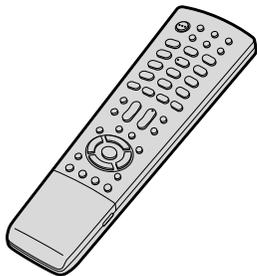


付属品

リモコン × 1



リモコン用乾電池*
(単 4 形乾電池) × 2



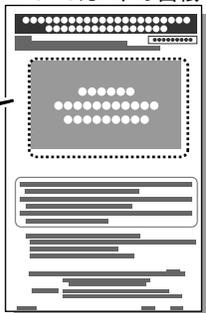
* アルカリ乾電池を
ご使用ください。

乾電池を入れて
使います。
⇒**20** ページ

B-CASカード × 1



B-CASカードの台紙



(2011年7月現在)

- B-CAS カードは本体を覆っているシートに貼り付けられている **B-CAS パンフレットの袋の中の台紙**についています。
- 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

デジタル放送を見るときに
使います。⇒**116** ページ

取扱説明書*(本書) × 1

かんたん!! ガイド* × 1

保証書 × 1

- * 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

スタンド × 1



スタンド金具 × 1



スタンドカバー × 1



スタンド取付ネジ
M5 (長さ 14mm) × 3



スタンド金具取付ネジ
M5 (長さ 14mm) × 3



スタンドカバー取付ネジ
M4 (長さ 6mm) × 1



* ネジの MO はネジ部の径が \bigcirc mm であることを表します。

本機に取り付けます。
⇒**113** ページ

もくじ

- 本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- 本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去（初期化）をお願いします。（⇒ 169 ページ）

設置

デジタル放送
B-CASカード
アンテナ接続
初期設定
アンテナ設定
受信設定

テレビを見るための準備をする
(テレビの設置・接続・受信設定)
⇒ 110 ページ

はじめに

付属品	付属品	2
	もくじ	3
	安全上のご注意	8
	使用上のご注意	13
お手入れ	キャビネットのお手入れのしかた	13
	液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた	13
各部のなまえ	本体各部やリモコンボタンのなまえ	16
	本体各部	16
	リモコンのボタン	18
乾電池の入れかた	リモコンに乾電池を入れる	20
	リモコンで操作できる範囲	20
	電源の入れかた	21
	電源を入れる	21
	録画予約設定時や録画中は本体の電源スイッチで 電源オフにしないでください	21
ホームメニュー操作	ホームメニューの使いかた	22
	ホームメニューの基本的な操作のしかた	23
ホームメニューの一覧	ホームメニューの項目一覧	24

はじめに
お読みください

テレビを見る
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ
リモコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続
受信設定

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

テレビを見る

選局	番組を選ぶ(基本的な選びかた)	28
	数字ボタンや選局ボタンで番組を選ぶ	28
	ホームメニューから番組を選ぶ	29
	おすすめアイコンを表示する	29
	3桁入力で選ぶ(デジタル放送のみ)	30
CATV	ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ	30
天気予報・株価	データ放送で天気予報や株価などの情報を見る	31
連動データ放送	連動データ放送を表示する	31
	独立データ放送の番組から選ぶ	31
時刻表示	時刻を表示する/時刻表示のタイプを変える	32
	放送の種類やチャンネルの確認のしかた	33
	デジタル放送の番組の詳細を知りたいときは	33
電源入/切	電源スイッチの設定をする	34
クイック起動	電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くする	35
	数字ボタンで選局できるチャンネルを確認・変更する (デジタル放送のみ)	36
	選局ボタンの選局順を変更する(地上デジタル放送のみ)	37
	災害発生時に文字情報を表示する	38
静止	画面を静止させる	38
	番組名を表示する	39
選局効果	チャンネルの切り換え時に動きの効果をつける	39
	映像を消して音声だけを聞く(映像オフ)	39
番組表	番組表の使いかた	40
	番組表で番組を選ぶ	41
	番組内容の紹介(番組情報)を見る	42
番組検索	日時で番組を探す	42
	ジャンルから番組を探す	43
見つかる検索	ジャンルとキーワードを組み合わせて番組を探す(見つかる検索)	44
	検索条件を指定して番組を探す(特徴検索)	46
	キーワードで番組を探す(キーワード検索)	47
	地上デジタル放送の番組表をスムーズに表示させる	48
	番組表のジャンルアイコンの色を変える	48
	番組表の並べかたや表示範囲を変える(表示方式)	49
	音声・映像・字幕を切り換える	50
	デジタル放送で映像・音声・字幕を切り換える	50
映像切換	複数の映像を楽しむ	50
音声切換	複数の音声を切り換える	50
字幕切換	字幕を表示する/複数の字幕を切り換える	51
音声切換	地上アナログ放送で二重音声放送(二ヶ国語、主音声+副音声、ステレオ)の 音声を切り換える	52
お知らせタイマー	お知らせタイマーとして使う	53
タイマー	おはようタイマー・おやすみタイマーで電源を入/切する	54
時刻合わせ	時計を合わせる	54
	時間を指定して電源を切る(おやすみタイマー)	55
	目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる(おはようタイマー)	56
	画面のサイズや映像、音声を調整する	58

画面のサイズ/左右の黒帯	映像の左右に黒帯が出たり上下幅が変わるときは	58
	画面の位置がずれているときは(画面位置)	59
	映像を最適な大きさに自動で切り換える	60
	画面の大きさが頻繁に切り換わるときは	61
ゲーム	映画やゲームなどに適した映像・音声にする (AVポジション)	62
	HDMI接続をしたときは	62
	AVポジションを選ぶ	63
	画面の明るさや色を変える(映像調整)	64
	画面のチラつきやざらつきを抑えてすっきりさせる	66
音声調整	音質を調整する(音声調整)	67
	音声調整のしかた	68
	音量を自動で調整する(オートボリューム)	69
	会話を聞き取りやすくする(声の聞きやすさ)	69
	ヘッドホンで聞くときの音の出かたを変える	70
	ホームメニューや番組表の設定を変える	71
	ホームメニューや番組表などの文字の大きさを変える	71
	番組表やホームメニューなどの配色を変える(表示色)	71
	視聴できる番組や操作を制限する	72
暗証番号	暗証番号を設定し、視聴を制限する	72
地デジ限定設定	リモコンまたは本体の操作をロックする(チャイルドロック)	73
	BS/CS/地上アナログ放送が選択されないように 設定したいときは(地デジ限定設定)	74
	地上アナログ放送だけを選択できないように設定したいときは	74
省エネ	省エネの設定をする	75
	部屋の照明を消したときに本機の電源も切る(照明オフ連動)	75
	指定した時間後に電源を切る(オフタイマー)	76
	オフタイマーの残り時間を確認するには	76
	放送終了後に電源を切る(無信号オフ)	77
	操作しない状態のときに電源を切る(無操作オフ)	77
文字入力	文字を入力する(ソフトウェアキーボード)	78
	入力できる文字の一覧	79
	文字を入力する	80
録画予約/視聴予約	デジタル放送を録画・録画予約する場合は/ 見たい番組を視聴予約する場合は	82
	デジタル放送の視聴予約と録画予約について	82
	著作権について	82
	見たい番組を予約する(視聴予約)	82
	予約設定時のメッセージについて	83
	予約の確認・取り消し・変更をするには	84
	デジタル放送の予約の確認・取り消し・変更をするには	84
	繰り返し予約をする	85

ファミリンク機能を使って録画・再生・視聴する

ファミリンク	ファミリンクで使う 86
	ファミリンク機能を使うための準備について 87
	ファミリンク対応機器から本機を自動で起動する 87
	録画先として使う機器を選ぶ 88
	ファミリンク録画予約の録画先として使うレコーダーを選ぶ 88
	本機のリモコンでAQUOSレコーダーの選局などの操作を できるようにする 89
	本機からAQUOSレコーダーの電源を入/切するには 89
	一般のHDMI機器が誤作動するときは 89
	ファミリンクパネルの操作のしかた 90
	AQUOSレコーダーのスタートメニューを表示する 91
見ている番組の録画	見ている番組をすぐに録画する(ワンタッチ録画) 92
	再生・録画するメディア(HDD/DVDなど)を切り換える 93
	見ている番組をAQUOSレコーダーに録画する 93
	本機の番組表でAQUOSレコーダーに録画予約する 94
AQUOSレコーダー録画予約	AQUOSレコーダーの番組表を呼び出して録画予約する 95
再生	AQUOSレコーダーを再生する 96
	視聴するHDMI対応のレコーダー(録画機器)を選ぶ 96
	最後に録画した番組を再生する(ワンタッチプレー) 96
	AQUOSレコーダーの録画リストから再生する 97
携帯電話	携帯電話をAQUOSにつないで楽しむ 98

ビデオやDVDなどを見る／ ゲーム・パソコンなどの映像を映す

ビデオ・DVD	VHSビデオなど外部機器の映像を見る 100
	ビデオデッキやDVDプレーヤーの画面に切り換える(入力切換) 100
	入力2の映像が表示されないときは 101
	入力切換の表示をお好みのなまえに変えるには 102
	使用していない入力をスキップするには 102
ゲーム機	ゲーム機をつないで使う 103
	ゲームの画面に切り換える 103
	ゲームのプレイ時間を30分ごとに表示する(ゲーム時間表示設定) 103
パソコン	パソコンをつないで使う 104
	パソコンのモニターとして使う 104
	パソコンの画面を表示させる/画面サイズを選ぶ 105
	入力1に接続したパソコンの画面を調整する 105

双方向通信

双方向通信	双方向通信を楽しむために 106
	LANに接続する 106
	本機のLAN設定を変更する 107
	IPアドレスなどの入力のしかた 108
	プロキシ設定機能を利用する(プロキシサーバー設定) 108
	双方向サービスの利用を制限する 109

テレビを見るための準備をする

テレビの設置・接続・受信設定の進めかた 110

困ったときのお役立ち情報

故障かな？	故障かな？と思ったら 152
	まず確認してください 152
	全般についての故障かな？と思ったら 153
	映像も音声も出ない 153
	テレビの上部が熱い 154
	リモコンや本体のボタンの操作ができない 154
	デジタル放送関係についての故障かな？と思ったら 155
	BSデジタル放送の一部が視聴できない 155
	デジタル放送が受信できない 156
	地上アナログ放送についての故障かな？と思ったら 157
	エラーメッセージが出たら 158
	B-CASカードや放送の受信・視聴に関するエラーメッセージ 158
	アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ 160
	双方向通信に関するエラーメッセージ 161
	ファミリンク録画時に関するエラーメッセージ 162
	こんなときは 163
本機の操作ができない	本機の操作ができなくなったときは 163
	停電になったときは 163
	システム動作テスト 164
お知らせ	画面右上の「お知らせ」の内容やB-CASカードの番号を確認する 165
ソフトウェア	本機のソフトウェアを更新する 166
	自動ダウンロードを「しない」に設定する 167
	手動でダウンロードを行う 167
	USBメモリーを使用してソフトウェアを更新する 168
	本機から個人情報などをすべて消すには(本機を廃棄するときなど) 169
リモコン番号設定	2台のAQUOSをそれぞれのリモコンで操作するには 170
	本体側とリモコン側のリモコン番号を設定する 170
	リモコン側と本体側でリモコン番号が異なるときは 171

仕様・用語・索引

仕様	おもな仕様について 172
保証	保証とアフターサービス 174
寸法図	寸法図 175
特許	本機で使用している特許など 176
	用語の解説 178
	索引 181

English Guide

Part Names 184
Switching the Display Language to English
ホームメニューなどの言語を英語にする 187

安全上のご注意

本機をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください。

- この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

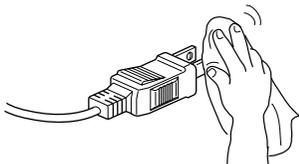
 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	図記号の意味	 気をつける必要があることを表しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。		 してはいけないことを表しています。
			 しなければならないことを表しています。

警告

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く



ほこりを取る

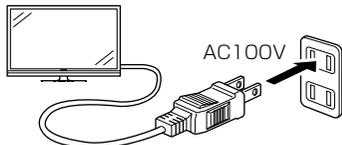


- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない



100 ボルト以外禁止

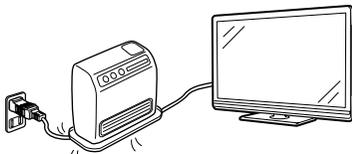


- 火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない



禁止

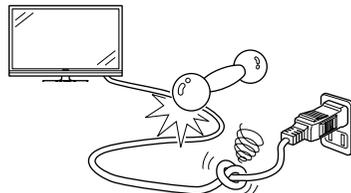


- 火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



禁止

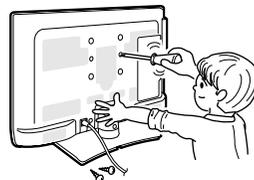


- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない



分解禁止



- 内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

警告

不安定な場所に置かない



禁止

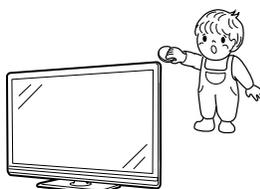


- 落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

異物を入れない



禁止



- 通風孔（裏ぶたのすき間）などからもの（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

本機の上に花瓶等、水の入った容器を置かない



水ぬれ禁止



- 水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止



- 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

風呂やシャワー室では使用しない



風呂、シャワー室での使用禁止



- 火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

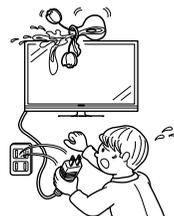


- 異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
- お客様自身による修理は絶対におやめください。

内部に水や異物が入ったときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

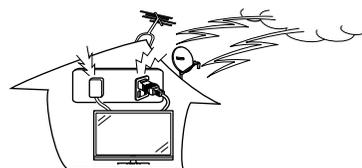


- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない



接触禁止



- 感電の原因となります。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ/
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続/
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

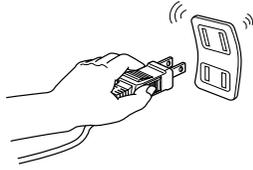
English
Guide

⚠️ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止

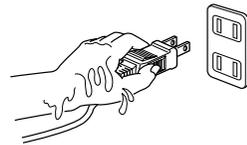


- ・ 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

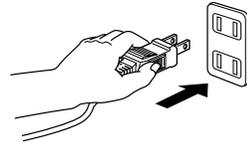


- ・ 感電の原因となることがあります。

電源プラグは確実に差し込む



確実に差し込む

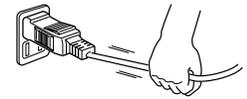


- ・ 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

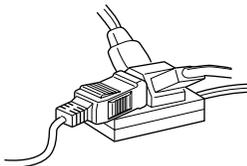


- ・ 電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない



禁止

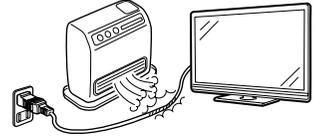


- ・ 火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

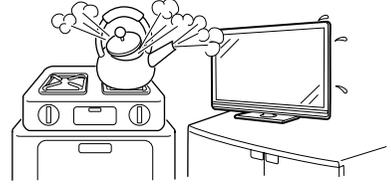


- ・ 電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない



禁止

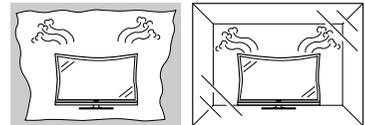


- ・ 調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



禁止

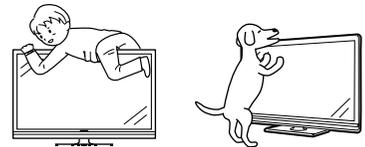


- ・ 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

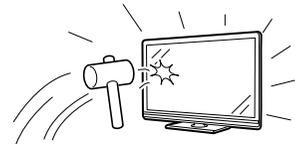


- ・ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）



禁止



- ・ 液晶画面のパネルが割れることがあります。

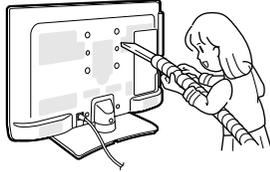
注意

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く

内部の掃除は販売店に依頼する



注意

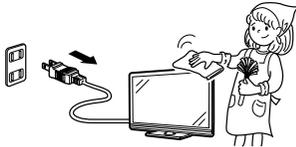


- 内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

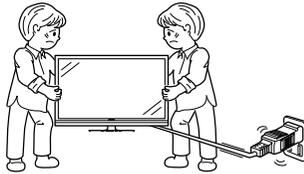


- 感電や火災の原因となることがあります。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線をはずす

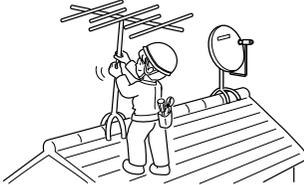


- 接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



離して配置



- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS・110度CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

健康のために、次のことをお守りください



- 連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ/
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

免責事項

お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠️ 注意

アルカリ電池についての安全上のご注意

・液もれ・破裂・発熱によるけがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池は幼児の手の届く所に置かない



禁止

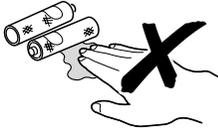


- ・電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池のアルカリ液がもれたときは素手でさわらない



禁止

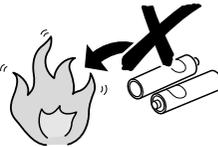


- ・電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- ・皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

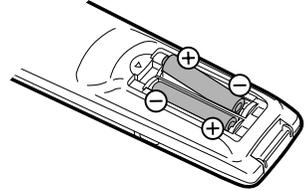


- ・電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ・電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに
入れる

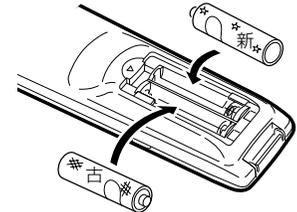


- ・間違えると電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

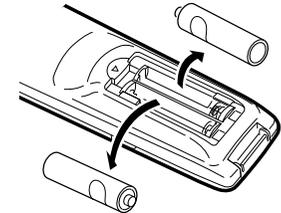


- ・電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示



- ・電池を入れたままにしておくと、過放電によりアルカリ液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

保存のしかた

- ・⊕、⊖の方向をそろえて、低温で乾燥した涼しい場所及び湿気の少ない風通しのよい場所に保存してください。

廃棄のしかた

- ・⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた



- 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）を使うと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりすると変質したり、塗料がはげることがあります。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

AQUOSクリーニングクロス

推奨品

24×24cm : CA300WH1*

40×30cm : CA300WH2*



- ※ 販売店またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア（ネット販売）でお求めください。
- お手入れの際は、必ず本体の電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ディ스플레이パネルの表面は、柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布（綿、ネル等）を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付ききます。）
- ディ스플레이パネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。

静止画を長時間表示しないでください

- 残像の原因となることがあります。

守っていただきたいこと

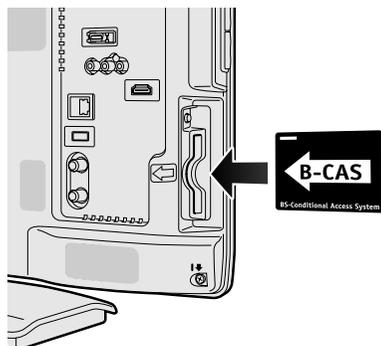
取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押ししたり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れたり、傷がつく原因となります。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする



- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CAS カードの中には IC チップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないでください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、上図のとおりに入力してください。

使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

長期間で使用にならないとき

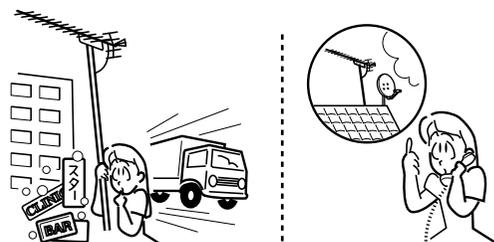
- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



電源プラグ
を抜く

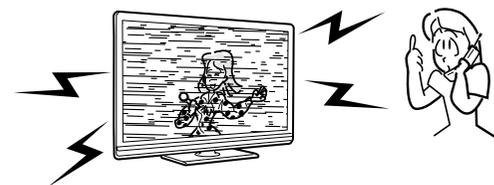
- 長期間で使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

アンテナについて



- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんばんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万が一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CS デジタル放送用のアンテナ線には、必ずBS・110度CS デジタル用アンテナケーブル（市販品）を使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的な点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

電磁波妨害に注意してください



- 本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間の干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

守っていただきたいこと

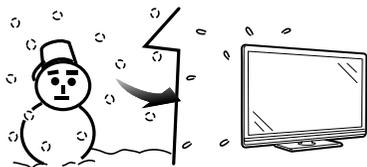
使用温度について



注意

- 周囲温度は0℃～40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

結露（つゆつき）について



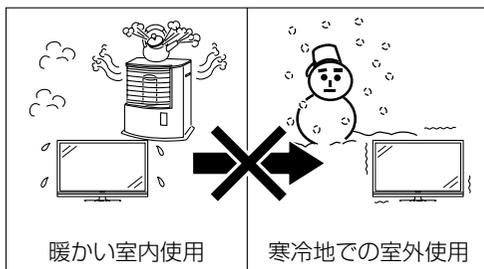
- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起ることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。

- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。



注意

急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください



暖かい室内使用

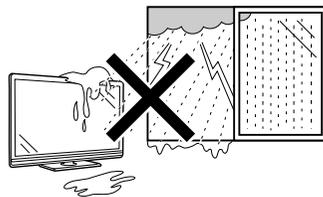
寒冷地での室外使用

- 急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。

低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

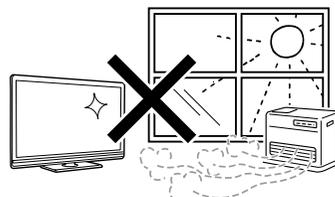
- ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。（使用温度：0℃～40℃）

雨天・降雪中でのご使用の場合



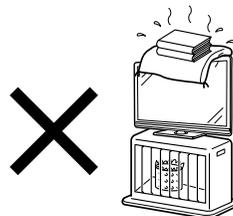
- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をめらさないようご注意ください。

直射日光・熱気は避けてください



- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えます。

設置について

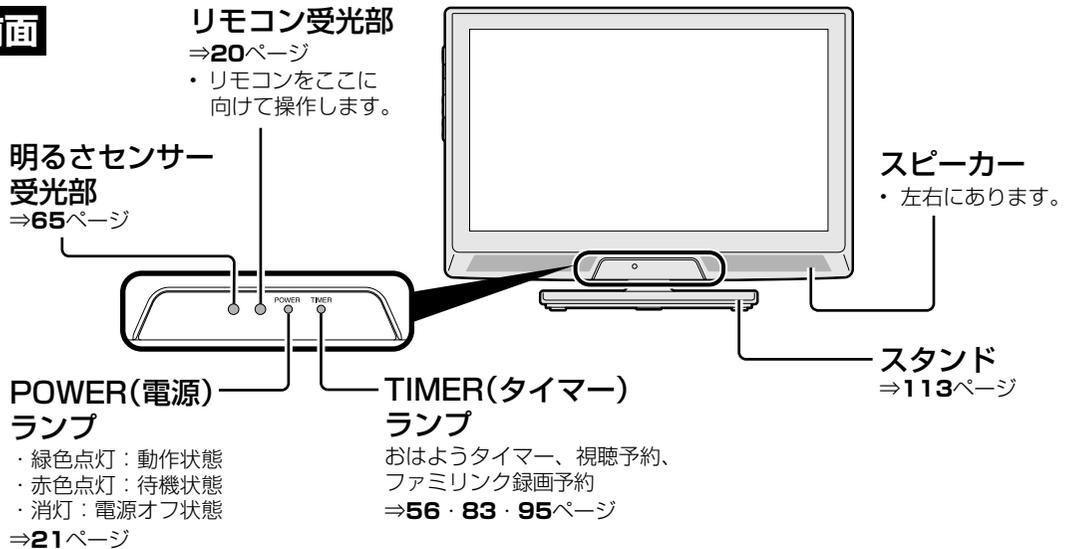


- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。

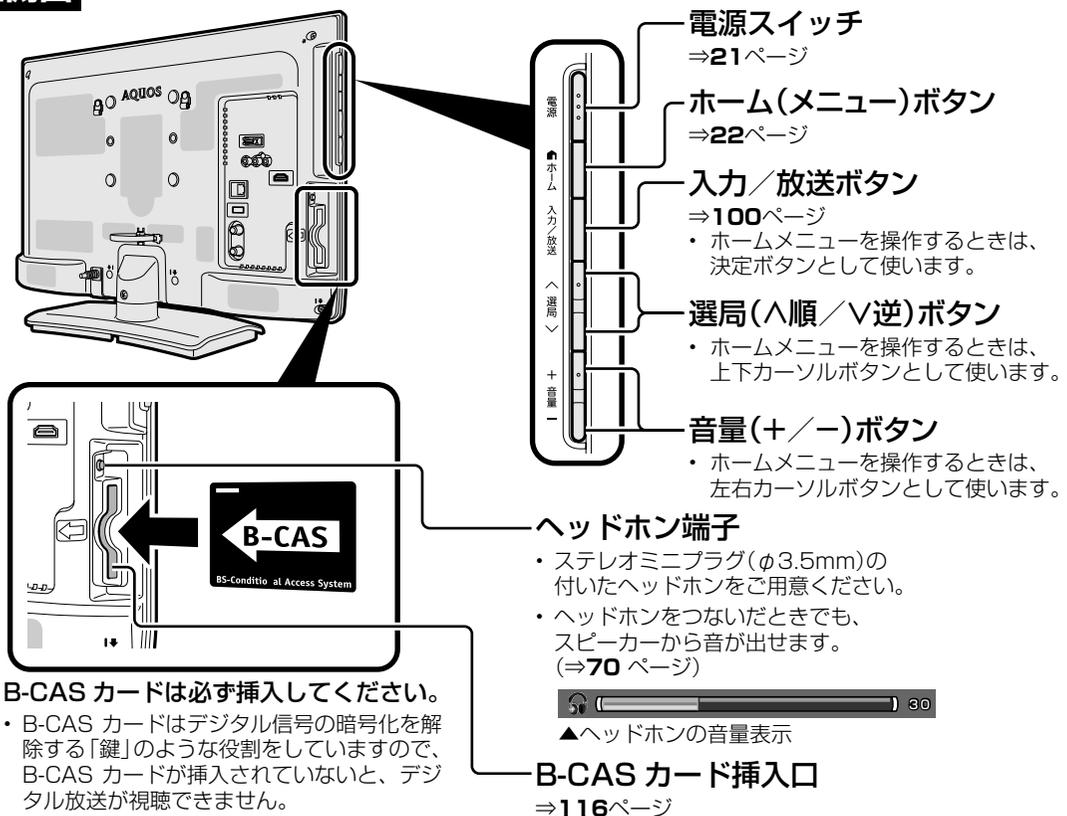
本体各部やリモコンボタンのなまえ

本体各部

前面



左側面



入力2(D5・映像・音声)
⇒123・125・127 ページ

LAN 端子 (10BASE-T / 100BASE-TX)

⇒106 ページ

- デジタル放送の双方向通信で使
います。(LAN：ローカルエリアネッ
トワークの略称)

アンテナをつなぐ

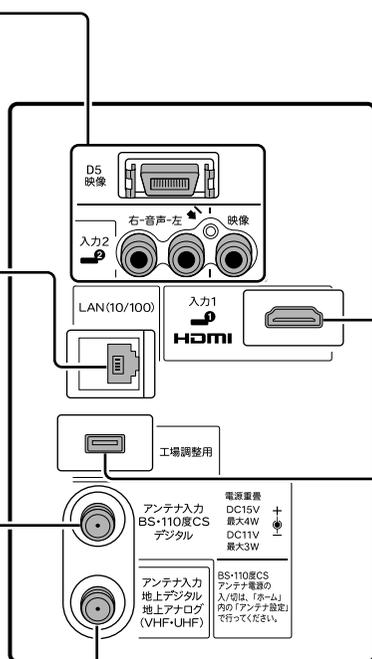
アンテナ入力
BS・110度CS デジタル

⇒118 ~ 121 ページ

アンテナをつなぐ

アンテナ入力
地上デジタル
地上アナログ
(VHF・UHF)

⇒118 ~ 121 ページ



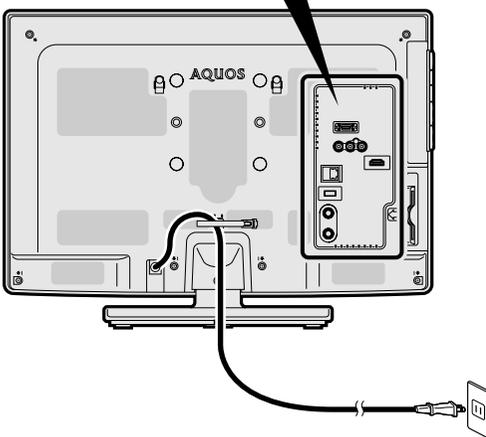
HDMI 対応機器をつなぐ

入力 1 (HDMI)

⇒98・123・124・126・
127・128・129 ページ

工場調整用端子

⇒168 ページ

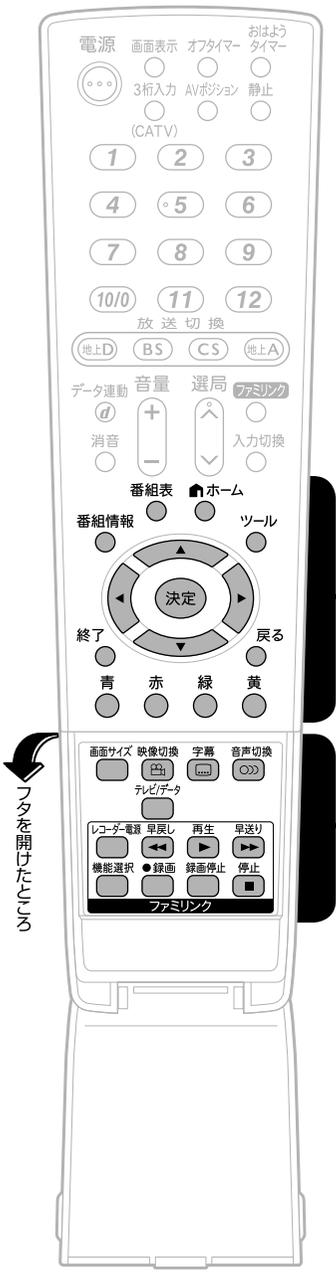


リモコンのボタン



ボタン	ボタン名	ページ
	電源	21
	画面表示 ・ リモコン番号変更画面を表示	32 ~ 33 171
	オフタイマー	76
	おはようタイマー	56
	3 桁入力 (CATV)	30
	AV ポジション	63
	静止	38
	チャンネル (数字) ・ チャンネルの選局 ・ 文字や数字の入力、本機の設定操作にも使います。	28
	放送切換 (地上デジタル / BS デジタル / 110度CS デジタル / 地上アナログ) ・ 初めてCS チャンネルを操作するときの操作	28 135
	データ連動	31
	消音	28
	音量	28
	選局 ・ 地上デジタル放送の、選局の順番の変更 ・ CATV チャンネルのスキップ解除の操作 (工場出荷時設定からの変更)	28 37 147
	ファミリンク	90・98
	入力切換 ・ ゲーム機やパソコンなどの入力に切り換える操作にも使います。	100

◇おしらせ◇
 ・ リモコンを使うと他の機器が動作してしまうとき
 ⇒ 170 ページ



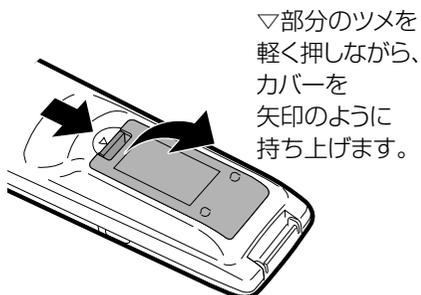
フタを開けたらON

ボタン	ボタン名	ページ
	番組情報	33
	番組表	41 ・ 番組表から行う操作に使用します。
	ホーム (メニュー)	22 ~ 23
	ツール	22 ~ 23・27
	カーソル (上/下/左/右) / 決定	22 ~ 23 ・ 文字入力の操作に使用します。
	終了	・ ホームメニューや文字入力の操作などに使用します。
	戻る	・ ホームメニューや文字入力の操作などに使用します。
	カラー (青/赤/緑/黄)	42 ~ 47 ・ 連動データ放送の操作 ・ 文字入力の操作
	画面サイズ	59・105
	映像切換 / 字幕 / 音声切換	50 ~ 52
	メディア切換 (テレビ/データ)	28・31
	ファミリンク操作	90 ~ 93・ 95 ~ 97

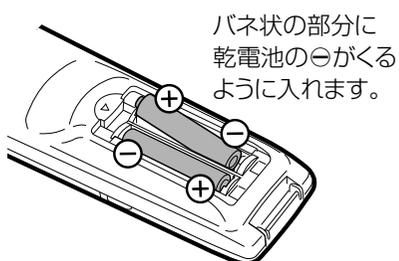
リモコンの電池の入れかたと
操作範囲について ⇒ 20 ページ

リモコンに乾電池を入れる

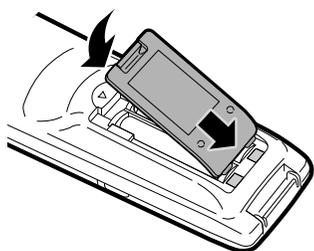
1 リモコン裏側の電池カバーを開ける



2 付属の単4形乾電池(アルカリ)を入れる



3 電池カバーを元どおりに閉める



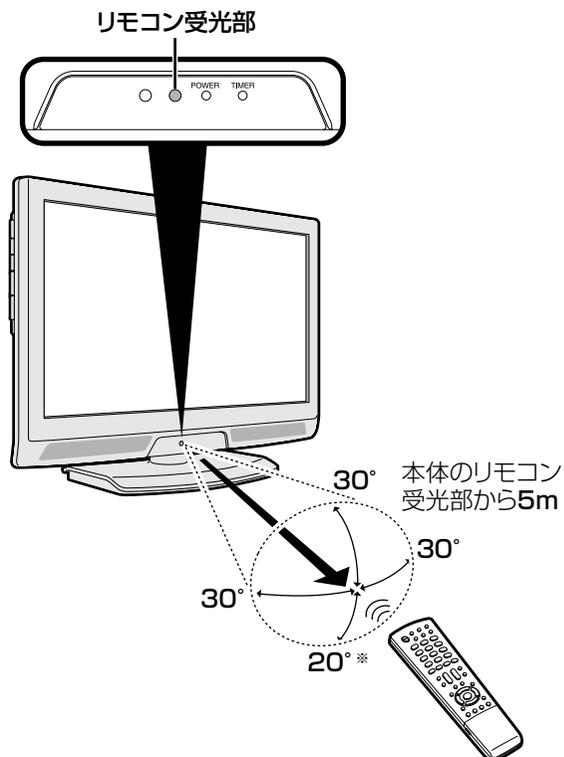
◇おしらせ◇

乾電池を交換するときは

- 乾電池は単4形のアルカリ乾電池をご使用ください。

リモコンで操作できる範囲

- リモコン送信の範囲と距離、本体のリモコン受信の範囲と距離を合わせて確実に1個のリモコンボタンを押してください。



※ 壁に掛けて設置するなどスタンドを使用しない場合、下方向の角度は約30°になります。

◇おしらせ◇

リモコン使用上のご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコン番号(⇒170ページ)を設定する機能があるため、リモコンが付属している本機以外のAQUOSでは正しく操作できない場合があります。
- リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命が考えられます。早めに新しい乾電池と交換してください。

電源の入れかた

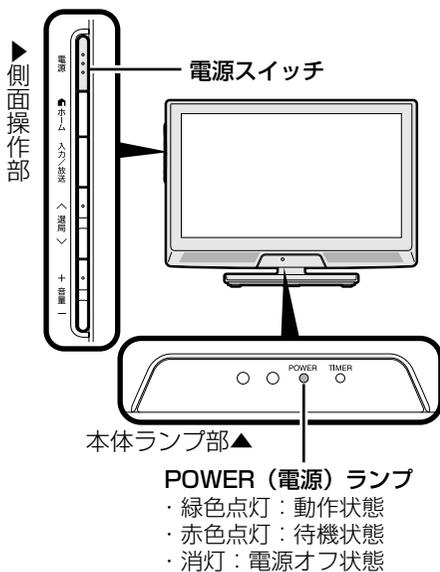
電源を入れる

- すべての接続を終えてから、電源を入れてください。

接続などの基本的な準備の流れ
(⇒ 110 ページ)

1 本体の側面操作部にある電源スイッチを押し、電源を入れる

- POWER (電源) ランプが緑色に点灯します。



2 リモコンの電源ボタンで電源を入/切する

電源
電源ボタンを押す



◇おしらせ◇

- 本機の電源を切る際、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。)

消費電力について

- 本体の電源スイッチで電源を切っても、電源コードを接続している場合は微少な電力が消費されています。

クイック起動機能について (⇒ 35 ページ)

- リモコンで電源を入れたとき、起動時間を短縮してすぐに操作できる状態にする機能です。(この機能を使用すると待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。)

録画予約設定時や録画中は本体の電源スイッチで電源オフにしないでください

- 「電源スイッチ設定」(⇒ 34 ページ)を「モード2」に変えた場合は、録画予約の待機中や録画実行中に本体の電源スイッチを押して「電源オフ」にしないでください。

本体の電源をオフにすると…

- ・ 予約が実行されません。
- ・ 録画が正常に実行されません。

ホームメニューの使いかた

- 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホームメニュー」と呼びます。
- ここでは、ホームメニューの見かたや使いかたについて説明します。

ホームメニューの画面例

ホームメニュー項目

ガイド表示

- 選択した項目のガイダンスが表示されます。
- 選択した項目により表示内容が変わります。
- この位置、もしくは画面下に表示されます。

機能選択メニュー項目

(ホームメニュー項目により、表示されない場合もあります。)

- アイコンを選びます。
- 選んだ機能選択メニュー名が表示されます。



番組タイトルと番組情報

- 視聴中の番組タイトルが表示されます。
- 視聴中の番組情報が、テロップとして流れます。

視聴中の画面

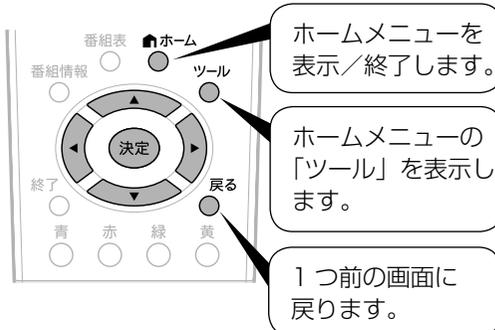
- ホームメニューを呼び出すと、視聴中の画面は縮小表示されます。

機能別選択・設定項目

- 項目によって、表示や操作のしかたは異なります。それぞれのページをご覧ください。

ホームメニューを表示したいときは、リモコンの  を押します。

ホームメニューの操作に使うリモコンのボタン



- 本体のボタンでもホームメニューを操作できます。(⇒ 16 ページ)

ホームメニューの基本的な操作のしかた

1

ホーム
を押し

2

で選び

を押す

ホームメニューを表示する

ホームメニュー項目を選ぶ



※ レコーダーがファミリンク接続されていないときは表示されません。

- ホームメニュー項目を選び直したいときは、戻るボタンを押します。
- リモコンのツールを押して、直接「ツール」を表示することもできます。

3

で選ぶ

機能選択メニューがある場合は、項目を選ぶ



例：「設定」の場合



4

で選び
決定
を押す

機能別選択・設定項目を選ぶ

- 表示される項目は、状況によって異なります。
- 各項目については、24～27ページをご覧ください。

▼「視聴準備」の機能別項目例



5

で選び
決定
を押す

ガイド表示に従って、操作を進める

- 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。
- 項目により、操作のしかたが異なります。ガイド表示をご覧ください。

▼ガイド表示の例



▼設定画面の例



ホームメニューの項目一覧
⇒ 24～27ページ

はじめに
お読みください

テレビを見る
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続
受信設定

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

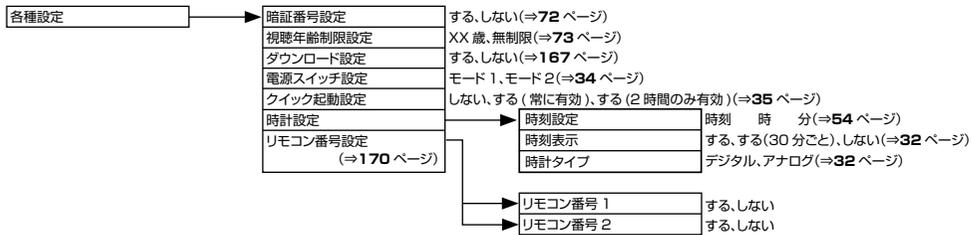
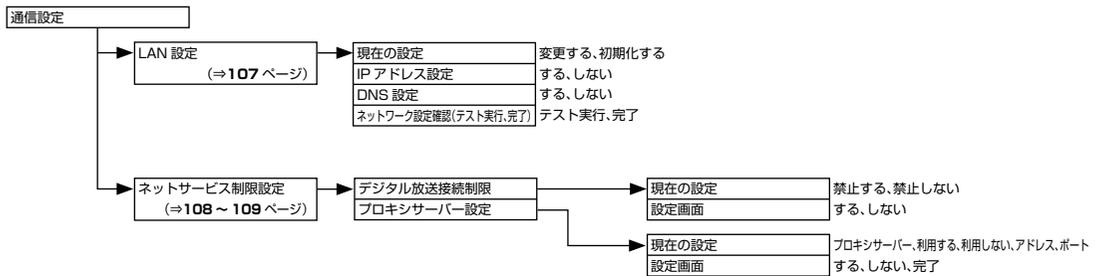
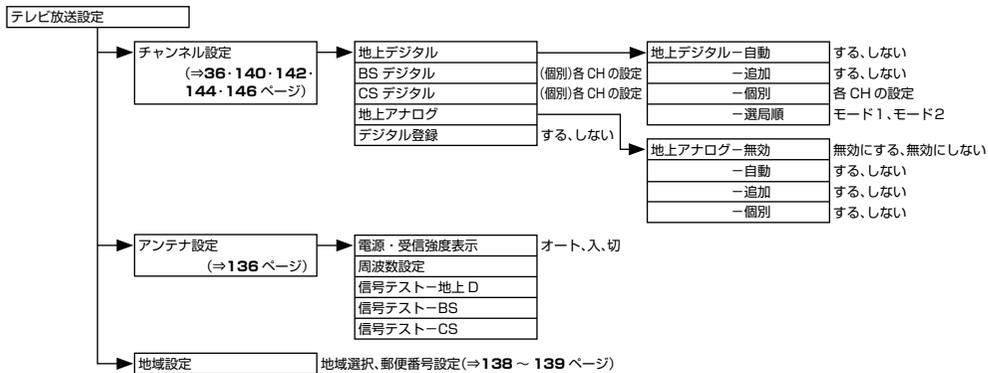
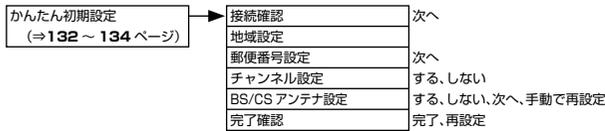
English
Guide

ホームメニューの項目一覧

表示内容は、入力や設定の条件によって異なる場合があります。

設定

視聴準備



Language(言語) 日本語、English(⇒187 ページ)

個人情報初期化 する、しない(⇒169 ページ)

映像調整 (⇒ 63 ~ 66 ページ)

AV ポジション(画質切換)	標準、映画、ゲーム、PC、AV、メモリー、フォト、ダイナミック、ダイナミック(固定)
明るさセンサー(OPC)	切、入、入：表示あり
明るさ	-16 ~ 0 ~ +16
映像	0 ~ +40
黒レベル	-30 ~ 0 ~ +30
色の濃さ	-30 ~ 0 ~ +30
色あい	-30 ~ 0 ~ +30
画質	-10 ~ 0 ~ +10
プロ設定	

カラマネージメント-色相		R	-30 ~ 0 ~ +30
カラマネージメント-彩度		Y	-30 ~ 0 ~ +30
カラマネージメント-明度		G	-30 ~ 0 ~ +30
色温度		B	-30 ~ 0 ~ +30
アクティブコントラスト	する、しない	M	-30 ~ 0 ~ +30
ガンマ設定	-2 ~ 0 ~ +2	リセット	-30 ~ 0 ~ +30
フィルムモード	する、しない		
デジタルNR	しない、強、中、弱		
モノクロ	する、しない		
明るさセンサー(OPC)設定	最大値設定 :-16 ~ 0 ~ +16 / 最小値設定 :-16 ~ 0 ~ +16		

色温度	高、高-中、中、中-低、低
Rゲイン(低)	-30 ~ 0 ~ +30
Gゲイン(低)	-30 ~ 0 ~ +30
Bゲイン(低)	-30 ~ 0 ~ +30
Rゲイン(高)	-30 ~ 0 ~ +30
Gゲイン(高)	-30 ~ 0 ~ +30
Bゲイン(高)	-30 ~ 0 ~ +30
リセット	

リセット する、しない

音声調整 (⇒ 67 ~ 69 ページ)

オートボリューム	強、中、弱、切
高音	-15 ~ 0 ~ +15
低音	-15 ~ 0 ~ +15
バランス	左~中央~右
サラウンド	自動、入、切
リセット	する、しない
声の聞きやすさ	標準、マイルド、くっきり、しない

安心・省エネ

照明オフ連動 (⇒75 ページ)	照明オフ連動	解除、設定
	電源切(待機状態)移行時間	0分、15分、30分、60分
	表示設定	アイコン+文字、文字のみ

映像オフ	する、しない(⇒39 ページ)
無番号オフ	する、しない(⇒77 ページ)
無操作オフ	30分、3時間、しない(⇒77 ページ)
ゲーム時間表示設定	する、しない(⇒103 ページ)
地デジ限定設定	有効、無効(⇒74 ページ)
チャイルドロック	しない、リモコン操作ロック、 本体操作ロック(⇒73 ページ)

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や素子)

English
Guide

機能切換

視聴操作 番組情報、画面サイズ、テレビ / データ、字幕操作、静止、3桁入力、CATV(⇒28・30～31・33・38・51・59・105 ページ)

ファミリンク設定 (⇒87～89 ページ)	ファミリンク制御(連動) 連動起動設定 録画機器選択 ファミリンク予約機器選択 選局キー	する、しない する、しない 自動、する、しない	
おはようタイマー (⇒56 ページ)	おはようタイマー 曜日 時刻(時) 時刻(分) 入力 CH 音量 アラーム音 モード	解除、設定 毎日、月・土、月・金、毎週日曜～毎週土曜、1 回だけ 午前 00～午前 11、午後 00～午後 11 00～59 テレビ、入力 1～入力 2 0～100 なし、ベル、電子音、鳩時計 通常、スヌーズ、サンライズ、サンライズ(アイコン)	
おやすみタイマー (⇒55 ページ)	おやすみタイマー 時刻(時) 時刻(分) モード 表示設定	解除、設定 午前 00～午前 11、午後 00～午後 11 00～59 通常、サンセット アイコン+文字、文字のみ	
オフタイマー (⇒76 ページ)	変更する 変更しない	×× 時間 ×× 分(この番組の最後まで)、0 時間 30 分、1 時間 00 分、 1 時間 30 分、2 時間 00 分、2 時間 30 分、切	
外部端子設定	ヘッドホン 入力スキップ(⇒102 ページ) 入力選択 入力表示 HDMI コンテンツタイプ連動	モード 1、モード 2(⇒70 ページ) (選択入力で内容変化)自動、D 端子、 ビデオ映像(⇒101 ページ) (選択入力で内容変化) ユーザー設定：編集(⇒102 ページ) する、しない(⇒62 ページ)	入力 1 (HDMI) する、しない 地上デジタル(本体) する、しない BS デジタル(本体) する、しない CS デジタル(本体) する、しない 地上アナログ(本体) する、しない
番組表設定	番組表取得 表示方式 表示順 スキップ設定 ジャンルアイコン設定 ジャンルおすすめ設定 視聴履歴リセット 検索設定	する、しない(⇒48 ページ) モード 1、モード 2(⇒49 ページ) モード 1、モード 2(⇒49 ページ) 地上デジタル、BS デジタル、CS デジタル(⇒143 ページ) (各ジャンル)カラー(ジャンル別)、グレー(濃く)、グレー(薄く)(⇒48 ページ) する、しない(⇒29 ページ) する、しない(⇒29 ページ) する、しない(⇒47 ページ)	
画面表示設定	文字サイズ 表示色 選局効果 番組名表示 文字スーパー表示 画面位置 オートワイド (⇒60～61 ページ)	標準、大きな文字(⇒71 ページ) グレー系、ブルー系、レッド系、グリーン系(⇒71 ページ) する、しない(⇒39 ページ) する、しない(⇒39 ページ) する、しない(⇒38 ページ) 水平位置、垂直位置、リセット(⇒59 ページ)	映像判別 する、しない D 端子識別 する、しない HDMI 識別 する、しない

お知らせ

受信機レポート	(⇒165 ページ)
放送局メッセージ	(⇒165・167 ページ)
ボード(CS デジタル)	CS1、CS2(⇒115・165 ページ)
B-CAS カード	実行(⇒165 ページ)
システム動作テスト	テスト実行(⇒164 ページ)
ソフトウェアの更新	(⇒168 ページ)

ツール

お知らせタイマー	00分01秒～99分59秒(⇒53ページ)		
時計表示	(⇒32ページ)		
タイマー機能		おはようタイマー	⇒26ページの一覧
AVポジション(画質切換)	⇒25ページの一覧	おやすみタイマー	⇒26ページの一覧
画面表示設定	⇒26ページ「画面表示設定」の一覧	オフタイマー	⇒26ページの一覧
ファミリンク操作	(⇒93ページ)		
お知らせ(受信機レポート)	(⇒165ページ)		
画面サイズ	(⇒58・59・104・105ページ)		

リンク操作

レコーダー電源入/切	(⇒89ページ)		
ファミリンクパネル	(⇒90・98ページ)		
録画リストから再生	(⇒97ページ)		
スタートメニュー表示	(⇒91ページ)		
機器のメディア切換	(⇒93ページ)		
リンク予約(録画予約)	(⇒95ページ)		
ファミリンク機器リスト	(⇒96ページ)		
ファミリンク設定 (⇒87～89ページ)		ファミリンク制御(連動)	する、しない
		連動起動設定	する、しない
		録画機器設定	
		ファミリンク予約機器選択	
		連局キー	自動、する、しない

リンク予約

レコーダーの番組表を表示	(⇒95ページ)
--------------	----------

番組表(予約)

地上デジタル		番組表	(⇒41ページ)
BSデジタル		日時検索	(⇒42ページ)
CSデジタル		見つかる検索	(⇒44ページ)
		ジャンル検索	(⇒43ページ)
		番組詳細検索	(⇒46～47ページ)
		予約リスト	(⇒84ページ)

チャンネル(⇒29ページ)

工場出荷時のデジタルチャンネル一覧(2011年7月現在)

地上デジタル放送			BSデジタル放送				110度CSデジタル放送	
テレビ	3桁のチャンネル番号	チャンネル名	テレビ	3桁のチャンネル番号	データ	3桁のチャンネル番号	テレビ	3桁のチャンネル番号
1	NHK 総合・東京	011	NHK BS1	101	—	—	100	
2	NHK Eテレ東京	021	—	—	ウェザーニュース	910	001*	
3	—	—	NHK BSプレミアム	103	—	—	—	
4	日本テレビ	041	BS日テレ	141	—	—	—	
5	テレビ朝日	051	BS朝日1	151	—	—	—	
6	TBS	061	BS-TBS	161	—	—	—	
7	テレビ東京	071	BSジャパン	171	—	—	—	
8	フジテレビジョン	081	BSフジ・181	181	—	—	—	
9	東京MXテレビ	091	WOWOW	191	—	—	—	
10	—	—	スターチャンネル	200	—	—	—	
11	—	—	BS11	211	—	—	—	
12	放送大学	121	TwelIV	222	—	—	—	

※ 2011年7月現在は、放送されていません。

◇おしらせ◇

- ・チャンネル一覧は変更されることがあります。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

受信設定
設置・接続・

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

番組を選ぶ（基本的な選びかた）

数字ボタンや選局ボタンで番組を選ぶ

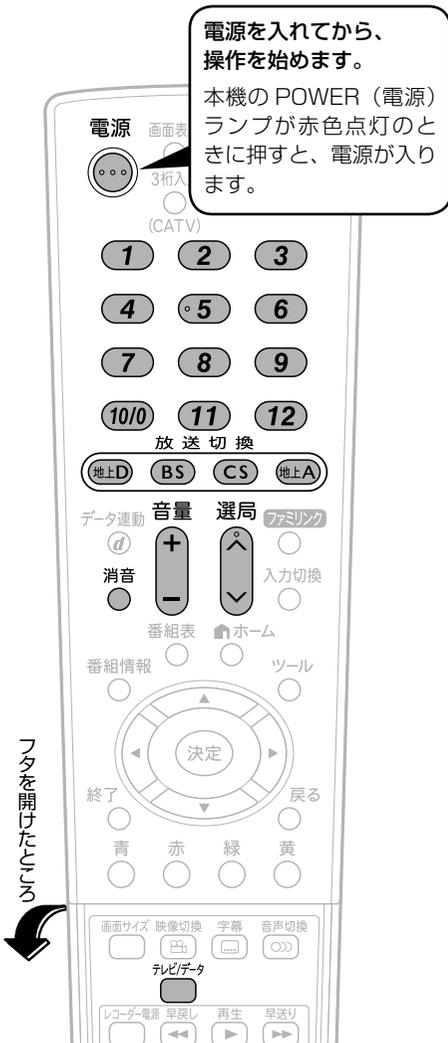
・リモコンの基本的なボタンを使って選局してみましょう。

- ◇おしらせ◇
- デジタル放送はB-CASカードを挿入しないと視聴できません。



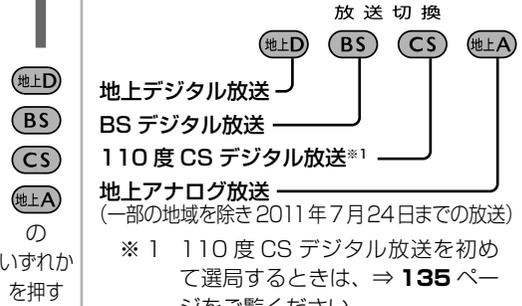
ビーキャスト
B-CASカード
⇒116ページ

地上デジタル放送だけを視聴している場合に便利な「地デジ限定設定」について
(⇒74ページ)



1

見たい放送の種類を選ぶ



デジタル放送の場合

- テレビデータを押してメディアを選べます。
→ テレビ → ラジオ*2 → データ

*2 2011年7月現在、BSデジタルのラジオ放送は行われておりません。ラジオ放送が再開された場合は、上記の順に切り換わります。

2

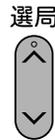
チャンネルを選ぶ

- 数字ボタン（チャンネルボタン）または選局ボタンを押します。



または
選局
↑
↓
を押す

- 登録されているチャンネルの一覧を見る。
(⇒36ページ)



- 選局
- 地上デジタル放送は、選局順が設定できます。(⇒37ページ)
- チャンネルの切り換え時に動きの効果をつけることができます。(⇒39ページ)

3

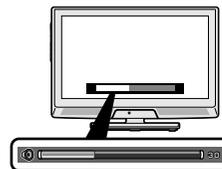
音量を調整する

- 音量ボタンや消音ボタンで調整します。
- 入力ごとに別々の音量に設定できます。

音量
+
-
消音
を押す



- 「+」で音が大きく、「-」で音が小さくなります。



画面下部に音量レベルが表示されます。



- 一時的に音を消せます。

ホームメニューから番組を選ぶ

- ホームメニューの番組一覧を表示して、番組名を確認しながら選局してみましよう。

1 ホームメニューを表示して、「チャンネル」を選ぶ

- ホーム
- を押す
- で選ぶ
- を押す

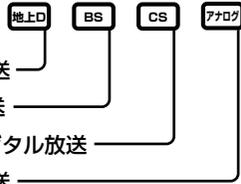
選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2 見たい放送の種類を選ぶ

- で選ぶ



- 地上デジタル放送
- BS デジタル放送
- 110度CS デジタル放送
- 地上アナログ放送
(一部の地域を除き2011年7月24日までの放送)

3 見たい番組を選ぶ

- で選ぶ
- を押す



- 選んだ番組に切り換わります。

- 手順3で、①～⑫のボタンを押しても選べます。
- 手順3で決定せずに青を押すと、番組情報が表示されます。アナログ放送では、放送局番号とチャンネル番号のみ表示されます。

おすすめアイコンを表示する

- ホームメニューから「チャンネル」で見たい番組を探すとき、あなたがよく見ているジャンルの番組の番組情報画面におすすめアイコンを表示します。
- 番組情報画面は、番組を青で選び、青を押すと表示されます。

おすすめアイコン



- ホームメニューから「設定」－「機能切替」－「番組表設定」－「ジャンルおすすめ設定」－「する」を選びます。

おすすめアイコンが1つも付いていない状態に戻すときは

- ホームメニューから「設定」－「機能切替」－「番組表設定」－「視聴履歴リセット」－「する」を選びます。

はじめにお読みください

テレビを見るのに便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・パソコンをつなぐ

双方向通信

受信設定 設置・接続

エラーメッセージ 故障かな？

お役立ち情報 (仕様や索引)

English Guide

3桁入力を選ぶ (デジタル放送のみ)

- 3桁チャンネル番号（デジタルチャンネル一覧⇒27ページ）を入力しても選局できます。

1 デジタル放送の種類を選ぶ

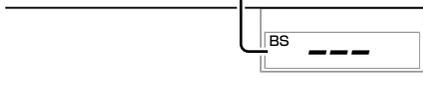
地上D
BS
CS
の
いずれか
を押す

2 3桁入力欄を表示する

- 繰り返し押して放送の種類を切り換えることもできます。

3桁入力
●
(CATV)
を押す

3桁入力欄



3 3桁チャンネル番号を入力する

(例)BSデジタル放送の161チャンネル(BS-TBS)を入力する

1
↓
10/0
で入力



- 間違った番号を入力した場合は、3桁入力ボタンを押してから入力をやり直します。
- 「0」を入力するときは 10/0 を押します。

ケーブルテレビの チャンネルを選ぶ

- ケーブルテレビ（CATV）放送を視聴するには、CATV会社との契約が必要です。
- CATVチャンネルは工場出荷時、チャンネルスキップ「する」に設定されています。（解除のしかた⇒147ページ）
- 本機のCATVチャンネルは、C13～C63チャンネルの範囲で選局できます。

1 地上アナログ放送を選ぶ

地上A
を押す

2 3桁入力ボタンを何度か押し、CATVを選ぶ

3桁入力
●
(CATV)
を押す

3 チャンネル番号を入力する

(例) C23を選ぶとき

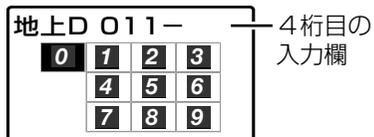
- 2、3の順に押します。

1
↓
12
で入力

◇おしらせ◇

地上デジタル放送の場合は

- 地上デジタル放送でチャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4桁目（枝番）の選択画面が表示されます。数字ボタン（チャンネルボタン）で枝番を入力します。



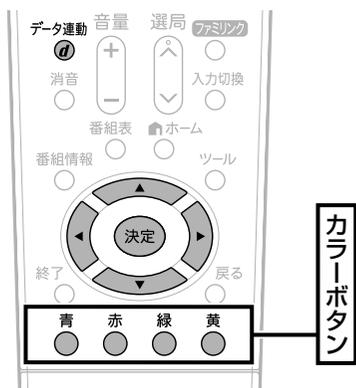
データ放送で天気予報や株価などの情報を見る

- データ放送には、テレビ放送に連動した「連動データ放送」と、データ放送専門の「独立データ放送」があります。

データ放送画面の基本操作

- データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なりますので、画面の表示に従って操作してください。
- 例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン（青・赤・緑・黄）で対応する項目を選んだりして操作します。

連動データ放送を表示する



データ連動
①
を押す

連動データ放送を含む番組の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する

(例)

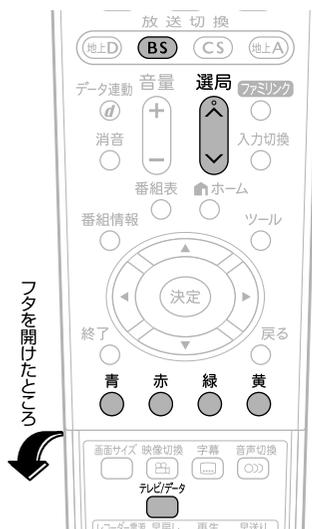


- テレビ放送に戻すときは、もう一度データ連動ボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、データ連動ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されることがあります。この場合は、約 20 秒待ってからもう一度データ連動ボタンを押してください。(表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。)

独立データ放送の番組から選ぶ



1 BSデジタル放送を選ぶ

BS
を押す

2 放送の種類をデータ放送に切り換える

テレビデータ
を押す

3 天気予報や株価のチャンネルを選ぶ

選局
↑
↓
を押す

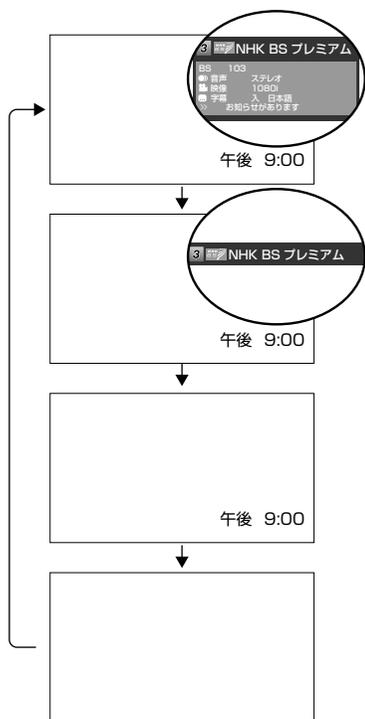
時刻を表示する／ 時刻表示のタイプを変える

時刻表示のしかたを選ぶ

- ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻表示」で設定します。

項目	内容
する	画面表示ボタンを押すたびに、現在時刻を表示／非表示にします。
する (30分ごと)	毎時 00 分と 30 分に現在時刻を表示します。
しない	表示しません。

- 「する」に設定したときは、 を押すごとに、以下のように表示が変わります。



◇おしらせ◇

- デジタル放送が受信できないなど、時刻が自動設定されないときは、「時刻設定」を行ってください。(⇒ 54 ページ)

時刻表示のタイプを変える (時計タイプ)

- 時刻表示するときの、時計のタイプを変えられます。
- ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時計タイプ」で設定します。

項目	内容
デジタル	画面にデジタルタイプの時計が表示されます。
アナログ	画面にアナログタイプの時計が表示されます。

時計タイプ「デジタル」の表示例



時計タイプ「アナログ」の表示例



時計を画面に大きく表示したいときは (時計表示)

-  を押して、「ツール」－「時計表示」を選択すると、時計が全画面に表示されます。

放送の種類やチャンネルの確認のしかた

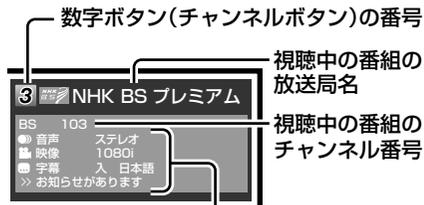
- 放送の種類やチャンネルはテレビ画面のチャンネルサインで確認できます。

1

画面表示
●
を押す

チャンネルサインを表示する

▼テレビ画面のチャンネルサイン



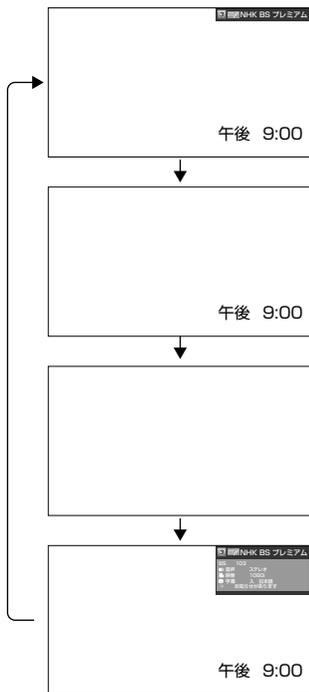
他にも情報がある場合に表示されます。
映像の種類と画質について(⇒178 ページ)

2

約3秒以内に画面表示
●
を押す

チャンネルサインの表示を切り換える

- 手順1から約3秒以内に画面表示ボタンを押すと、チャンネルサインの表示が次のように切り換わります。



- 上記は、「時刻表示」(⇒32 ページ)を「する」にしている場合です。

デジタル放送の番組の詳細を知りたいときは

- デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。



1

番組情報
●
を押す

番組情報の画面を表示する

番組情報の画面例

■番組内容
大好評の「知りたいたいあなたの一曲」。今回はなんと3時間の拡大版でお送りします。全国の視聴者による電話リクエストで1位から20位に輝いた名曲の数々を、歌手の皆さんが曲にちなんだ各地の名所にお邪魔して歌ってしまおうという、ゴージャスにしてユニークな企画です。あの歌を歌うのは誰?あ

北は阿寒湖、南は石垣島まで。歌手の皆さんが歌の心を求めて旅します。素晴らしい景色と温かな人情でいっぱい!「名曲リクエスト20」をどうぞお楽しみに!

他にも情報がある場合に表示されます。

- 番組情報の右側に◀▶マークがある場合は、左右カーソルボタンで表示を切り換えられます。
- 番組情報ボタンまたは終了ボタンを押すと、番組情報が消えます。

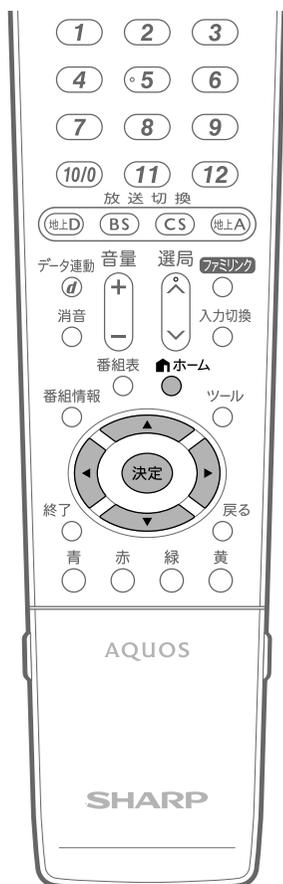
- ◇おしらせ◇
- ホームメニューから「設定」-「機能切替」-「視聴操作」-「番組情報」で番組情報の画面を表示することもできます。

電源スイッチの設定をする

- 本体の電源スイッチを切ったとき、電源オフになるか待機状態になるかの設定ができます。
- 電源オフになると、予約や実行中の録画が正常に実行されません。待機状態では、予約や実行中の録画は実行されます。

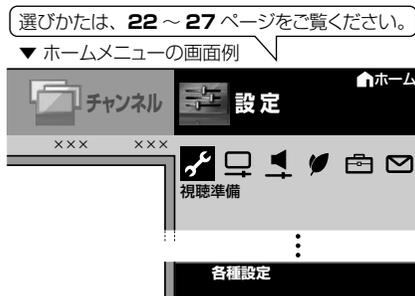
項目	内容
モード 1	<ul style="list-style-type: none"> • 本体の電源スイッチを切ると、予約や実行中の録画があるなしに関わらず待機状態になります。 • リモコンの電源ボタンで電源を切った場合も同様です。
モード 2	<ul style="list-style-type: none"> • 本体の電源スイッチを切ると、電源がオフになり、予約や実行中の録画が正常に実行されません。

- お買い上げ時は、「モード 1」に設定されています。



1 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「各種設定」を選ぶ

- ホームを押す
- で選ぶ
- 決定を押す



2 「電源スイッチ設定」を選ぶ

- で選ぶ
- 決定を押す



3 「モード1」または「モード2」を選ぶ

- で選ぶ
- 決定を押す

◆ おしらせ ◆

- リモコンの電源ボタンで電源を切ったときは、電源スイッチ設定に関わらず待機状態になり、予約や実行中の録画は継続されます。
- 電源オフや待機状態などを確認したい場合、POWER (電源) ランプ (⇒ 21 ページ) をご覧ください。

電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くする

クイック起動設定とは

- クイック起動設定とは、電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くするための設定です。

項目	内容
しない	クイック起動しません。
する (常に有効)	<ul style="list-style-type: none"> 電源待機状態から、「電源を入れる」「番組表を表示させる」「ホーム画面を表示させる」などの操作がすぐに行えます。 「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。
する (2時間のみ有効)	電源切後 2 時間のみクイック起動を有効にします。

◆ 重要 ◆

- 電源プラグを抜くときは、クイック起動を「しない」に設定してください。
- クイック起動の待機中は本体内部の回路がはたらいているため、通常の待機（電源切）状態より消費電力が増加します。
- ダウンロード（⇒ 166 ページ）時は開始 5 分前になると一時的にクイック起動が解除され、すぐに電源が入らない場合があります。

◇ おしらせ ◇

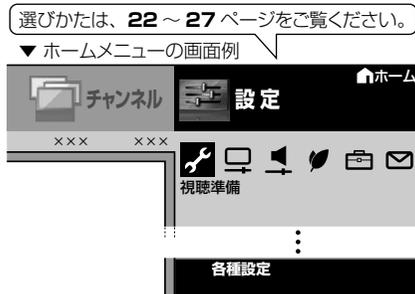
- クイック起動設定を「する」に設定した場合は、待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。



1

- ホームを押す
- で選ぶ
- 決定を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「各種設定」を選ぶ



2

- で選ぶ
- 決定を押す

「クイック起動設定」を選ぶ



3

- で選ぶ
- 決定を押す

「しない」
「する(常に有効)」
「する(2時間のみ有効)」
のいずれかを選ぶ

はじめに
お読みください

テレビを見る
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や素子)

English
Guide

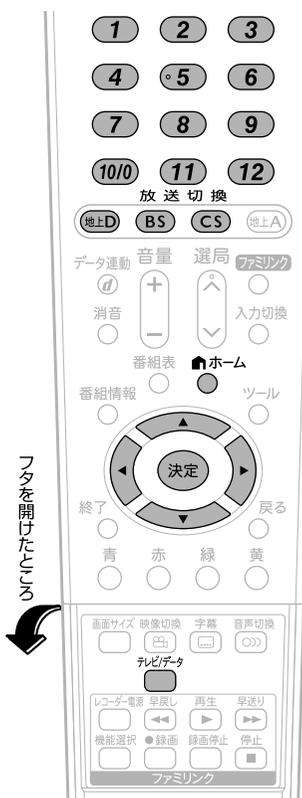
数字ボタンで選局できるチャンネルを確認・変更する（デジタル放送のみ）

- 数字ボタン（チャンネルボタン）の登録内容が確認できます。また、現在の登録を変更することもできます。

選ばれている放送の種類と、テレビ／データの種別

登録されている放送チャンネルの、ロゴと番号

登録されているリモコンの、数字ボタン(チャンネルボタン)の番号



登録チャンネルを確認する

1

登録を確認したいデジタル放送に切り換える

- 確認したいデジタル放送の種類（地上デジタル放送／BSデジタル放送／110度CSデジタル放送）やメディア（テレビ／データ）を選びます。

のいずれかを押す
テレビ／データ
を押す

メディアを切り換える場合は

- を押して、メディア（テレビ／データ）を選びます。

2

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム
を押す
で選び
を押す

選びかたは、22～27ページをご覧ください。



3

「チャンネル設定」を選ぶ

で選び
を押す



4

「デジタル登録」を選ぶ

で選び
を押す



5

「する」を選ぶ

- チャンネルの一覧が表示されます。
- 終了する場合は、ホームボタンを押します。

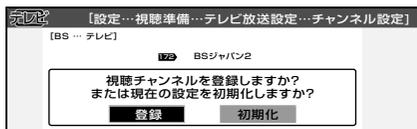
で選び
を押す

チャンネルを登録する

1 登録したいチャンネルを選局する

2 前ページの手順2～手順5を行う

3 「登録」を選ぶ



で選び
決定
を押す

4 登録したい数字ボタン (チャンネルボタン) を押す



1
の
いずれか
を押す

- 登録確認画面が表示されます。
- 終了する場合は、ホームボタンを押します。(押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。)

◇おしらせ◇

- 登録できるのは、各デジタル放送ネットワーク(地上、BS、CS)の各メディア(テレビ/データ)につき12局までです。
- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、手順3で「初期化」を選び、決定ボタンを押したあと左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。
- 手順4のデジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ/データボタンを押すと、放送の種類とテレビ/データが切り換わり、その放送のデジタル登録画面が表示されます。
- 放送のないメディア(テレビ/データ)には切り換わりません。

選局ボタンの選局順を変更する (地上デジタル放送のみ)

- 工場出荷時は、3桁のチャンネル番号順に選局されます。この順番を番組表(⇒40ページ)に表示されている順番に変更することもできます。

1 前ページの手順1で地上デジタル放送を選ぶ

2 前ページの手順2～手順3を行う

3 「地上デジタル」を選ぶ

で選び
決定
を押す

4 「地上デジタルー選局順」を選ぶ

で選び
決定
を押す

5 「モード1」または「モード2」を選ぶ

で選び
決定
を押す

設定値	内容
モード1	放送局推奨の番組表並び順で選局できます。
モード2	チャンネル番号(3桁)の順番で選局できます

- 操作を終了する場合はホームボタンを押します。

災害発生時に文字情報を表示する

- デジタル放送では、災害が発生すると同時に文字情報（文字スーパー）を表示する場合があります。文字スーパーを表示させるかどうかを設定できます。
- ホームメニューから「設定」－「（機能切替）」－「画面表示設定」－「文字スーパー表示」で設定します。

項目	内容
する	・デジタル放送で送られてくる文字スーパーを表示します。
しない	・文字スーパーを表示しません。

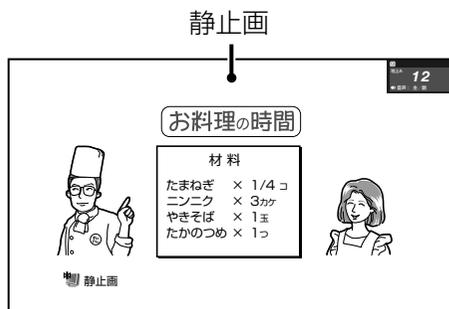
※ 文字スーパーによっては、強制的に表示するものもあります。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

画面を静止させる

- いま見ている放送や映像を静止できます。料理番組のメモをとったりするときに便利です。

静止画の画面例



1 視聴中に映像を静止させる

静止

を押す

2 元に戻る

静止

を押す

- 視聴中のチャンネルの現在の映像に戻ります。

次の場合は、静止画が解除されます。

- 録画予約が実行されたとき
- 選局や入力切替の操作をしたとき
- ホーム（メニュー）／ツール／ファミリンクボタンを押したとき
- 映像を静止してから30分経過したとき

静止画表示中は、次のことができません。

- 画面サイズの切り換え（⇒ 58 ページ）
- AV ポジションの切り換え
- 番組表、番組情報の表示

番組名を表示する

- ・選局したときに、番組名を表示するように設定することができます。
- ・ホームメニューから「設定」－「（機能切替）」－「画面表示設定」－「番組名表示」で設定します。

項目	内容
する	・選局したときに、番組タイトルや放送時間が画面に表示されます。選局したチャンネルで次の番組が2分以内に始まる場合は、次の番組名と時間も表示されます。
しない	・何も表示しません。

チャンネルの切り換え時に動きの効果をつける

- ・チャンネルを切り換えたときに動きの効果がつくよう設定できます。
- ・ホームメニューから「設定」－「（機能切替）」－「画面表示設定」－「選局効果」で設定します。

項目	内容
する	・選局効果を設定します。
しない	・選局効果を設定しません。

「する」に設定したときの画面の切り換わりかた

- ・選局ボタンで選局したときは、画面の上または下から次のチャンネルに変わります。
- ・放送切替ボタンで選局したときは、画面の左または右から次のチャンネルに変わります。
- ・チャンネルボタンや3桁入力(⇒30ページ)などその他の手順で選局したときは、画面の外周または中央から次のチャンネルに切り換わりかた。

映像を消して音声だけを聞く（映像オフ）

- ・ホームメニューから「設定」－「（安心省エネ）」－「映像オフ」で設定します。

項目	内容
する	・映像を消して、音声だけを楽しめます。
しない	・映像と音声を楽しむ通常の状態にします。

◇おしらせ◇

- ・映像オフを「する」にしているとき、オフタイマー残り時間などのメッセージが表示されると、映像が復帰します。
- ・操作により映像が復帰したり、一度電源を切ったりすると、自動的に設定が「しない」になります。

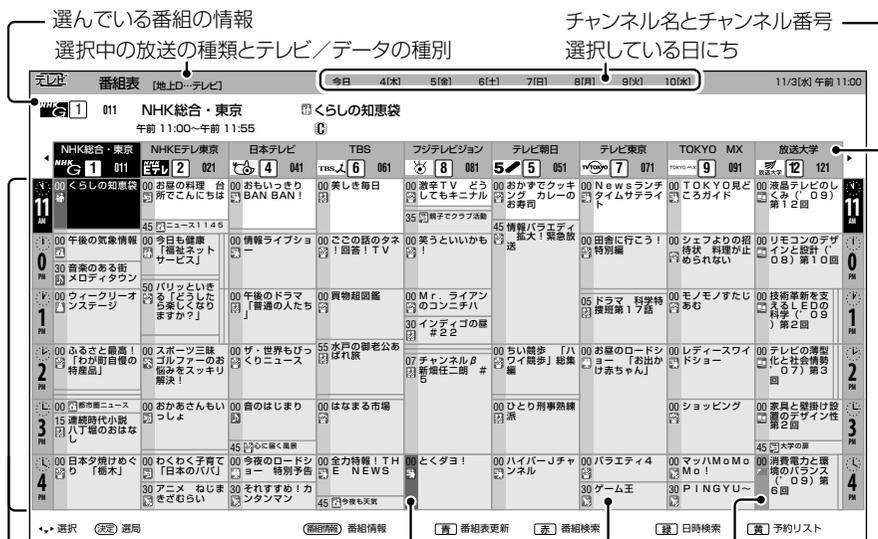
映像を復帰させたいときは

- ・選局ボタン（緑）を押すなど、「音量調整」、「消音」、「音声切替」以外の操作をしてください。

番組表の使いかた

- テレビ画面にデジタル放送の番組表を表示して、その中から番組を選べます。
(地上アナログ放送の番組表はありません。)

番組表の画面例



時間帯 (AM:午前 / PM:午後) 見つかる検索(⇒44ページ)で 番組名 予約している番組は赤くなります。
検索された番組は、緑・青・黄のいずれかの色になります。

ジャンルを示すアイコン

	おすすめ		ニュース／報道
	スポーツ		情報／ワイドショー
	ドラマ		音楽
	バラエティ		映画
	アニメ／特撮		ドキュメンタリー／教養
	劇場／公演		趣味／教育
	福祉		

番組情報を示すアイコン

アイコン	項目
	視聴予約している番組
	ファミリー録画予約している番組
	有料放送
	デジタルコピーが禁止されている番組
	デジタルコピーが制限されている番組

表示される情報の期間

- テレビ放送……8日分
- データ放送……最低1日分
- 表示時間………3時間または6時間
(文字サイズの設定によって変わります。⇒71ページ)

◇おしらせ◇

本書に記載の番組表の画面例について

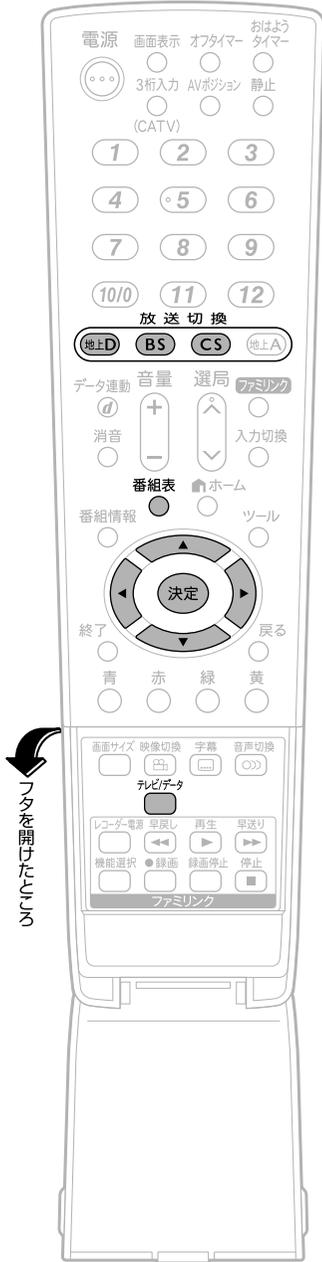
- 本書では、おもに地上デジタル放送の番組表の画面例で記載しています。
- 本書に記載の番組表は、画面に情報を多く表示できるように設定したものを例にしています。「文字サイズ」(⇒71ページ)を「標準」に、「表示方式」(⇒49ページ)を「モード1」に設定すると、画面に情報を多く表示できるようになります。

デジタル放送の番組表の取得について

- 番組表は、チャンネルを選んだ状態で青ボタンを押すと取得できます。ただし、地上デジタル放送の番組表は、各チャンネルから取得する必要があります。
- 番組表を取得しているときは、一時的に音声は停止します。
- 検索画面を表示したり、番組表の表示を終了したときは、番組表の取得は停止します。
- 地上デジタル放送の番組表は、「番組表取得」の設定で、電源待機中に自動で取得することもできます。(⇒48ページ)

番組表で番組を選ぶ

- 番組表を表示して、選局してみましょう。



フタを開けたところ

◆おしらせ◆

放送中の他の番組（裏番組）を調べることができます。

- 操作のしかたは、「ホームメニューから番組を選ぶ」(⇒ 29 ページ) をご覧ください。

1

番組表
●
を押す

番組表を表示する

- 放送切換ボタンやテレビ／データボタンで、放送の種類（番組表の表示内容）を変更できます。

モード 1 の画面例

(放送局名の表示は変更になることがあります。)

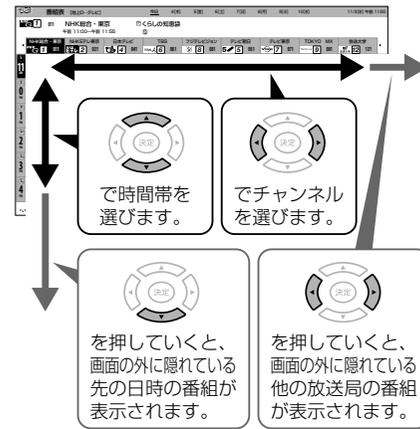


- 番組表の表示方式を切り換えることができます。(⇒ 49 ページ)

2

決定
●
で選ぶ

見たい番組を選ぶ



- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。

番組内容が表示されていないチャンネルがあるときは

- 上下左右カーソルボタンで番組内容が表示されていないチャンネルを選び、青ボタンを押してください。音声が一時的に停止し、番組表が更新されます。

3

決定
●
を押す

決定する

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。(予約については⇒ 94 ページをご覧ください。)

- 番組表を閉じるときは、番組表 ● を押して閉じます。

はじめに
お読みください

テレビを見る
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続
受信設定

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

番組内容の紹介 (番組情報) を見る

1

番組表
を押す

2

で選ぶ

3

番組情報
を押す

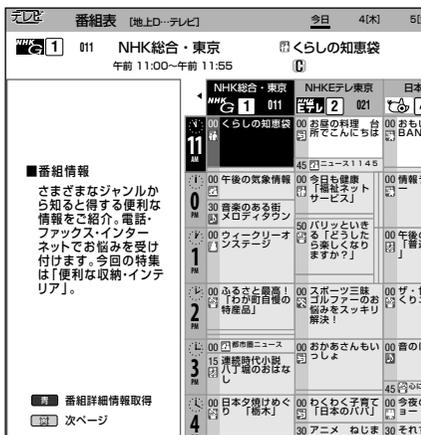
番組表を表示する

- 表示のしかた⇒ 41 ページ

内容を確認したい番組を 選ぶ

番組情報を見る

- 番組情報が表示されます。



- 番組情報案内に従って、カラーボタン、テレビ/データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。

視聴中の番組の情報を見るには

- ホームを押してホームメニューを表示させると、画面下部に視聴中の番組情報が表示されます。(番組表を表示する必要はありません。)

番組情報を更新するときは

- 上下左右カーソルボタンで番組を選び、青ボタンを押します。音声が一時的に停止し、番組情報が更新されます。

日時に番組を探す

1

番組表
を押す

2

緑
を押す

3

で選ぶ
決定
を押す

4

で選ぶ
決定
を押す

番組表を表示する

- 表示のしかた⇒ 41 ページ

日時検索の画面を表示する

時間帯を選ぶ

- 緑ボタンと黄ボタンで日にちを変更できます。



見たい番組を選ぶ

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。(予約については⇒ 94 ページをご覧ください。)

ジャンルとキーワードを組み合わせて番組を探す（見つかる検索）

- 番組の特徴・ジャンル・キーワードを組み合わせて、より詳細な条件に当てはまる番組を検索できます。
- 工場出荷時は、検索条件が設定されていません。見つかる検索を初めてお使いになるときは、まず検索条件設定をする必要があります。検索条件は、変更できます。

検索条件を設定する

1

番組表
●
を押し
赤
●
を押す

番組表を表示して、
検索画面を表示する

2

で選び
赤
●
を押す

「見つかる検索」を選ぶ



3

で選び
赤
●
を押す

「(未設定)」を選ぶ



4

で選び
決定
●
を押す

検索条件を設定する

- 「特徴検索」または「組み合わせ」を選び、検索条件を設定します。
- 「特徴検索」を選んだときは、あらかじめ用意された特徴の中から検索条件を選び、設定します。(設定後、手順 6 へ進む)
- 「組み合わせ」を選んだときは、ジャンル、キーワード（文字入力⇒ 78 ページ）、番組記号を組み合わせ、検索条件を設定します。(設定後、手順 5 へ進む)

5

「次へ」を選ぶ

で選び
決定
●
を押す

検索条件を選んで変更するときは

- 手順 3 の画面で変更したい検索条件を選び、●を押します。次に、「変更する」を選んで決定します。

検索条件を選んで消去するときは

- 手順 3 の画面で消去したい検索条件を選び、●を押します。次に、「消去する」を選んで決定します。

6

で選び
決定
●
を押す

手順4で設定した検索条件により見つかった番組を、番組表の中で強調したり、自動通知したりするかを設定する

- 曜日とチャンネルを指定して、設定します。

7

で選び
決定
●
を押す

「設定終了」を選ぶ

◇おしらせ◇

- 自動通知は、番組開始前や本機の電源を入れたときに、視聴している画面内に AQUOS からのお知らせとして表示されます。

検索条件を指定して検索する

1 前ページの手順1～手順2を行う

2 検索条件を選ぶ

- 上下カーソルボタンで検索条件を、左右カーソルボタンで日にちを選ぶと、検索された番組が表示されます。



で選ぶ



3 決定する

- カーソルが番組に移動し、番組を選ぶようになります。



を押す

4 番組を選ぶ



で選ぶ

を押す

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表で検索を終了します。

はじめにお読みください

テレビを見る便利な使い方

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・パソコンをつなぐ

双方向通信

受信設定
設置・接続

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

検索条件を指定して番組を探す（特徴検索）

- 検索条件を選択し、その条件に当てはまる番組を検索できます。
- 工場出荷時は、検索条件が設定されていません。特徴検索を初めてお使いになるときは、まず検索条件設定をする必要があります。
- 検索条件設定で検索条件を変えられます。

検索条件を設定する

1

番組表を表示して、検索画面を表示する

番組表
を押す
赤
を押す

2

「番組詳細検索」を選ぶ



で選び
赤
を押す

3

「検索条件設定」を選ぶ



で選び
決定
を押す

4

検索条件を選ぶ

- 5つまで選べます。5つを超えた場合、古いものから削除されます。



で選び
決定
を押す

検索条件を選んで変更するとき

- 手順 3 の画面で変更したい検索条件を選び、を押します。次に、「変更する」を選んで決定します。

検索条件を選んで消去するとき

- 手順 3 の画面で消去したい検索条件を選び、を押します。次に、「消去する」を選んで決定します。

検索条件をすべて消去するとき

- 手順 3 の画面で「全消去」を選び、決定します。次に、「する」を選んで決定します。

検索条件を指定して検索する

1

左記の手順1～手順2を行う

2

検索条件と日にちを選ぶ

- 上下カーソルボタンで検索条件を、左右カーソルボタンで日にちを選ぶと、検索された番組が表示されます。



で選ぶ



3

決定する

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。



4

番組を選ぶ



で選ぶ

決定
を押す

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- で検索を終了します。

キーワードで番組を探す (キーワード検索)

- キーワードを入力し、キーワードを含む番組を検索できます。
- 工場出荷時は、キーワードが設定されていません。キーワード検索を初めてお使いになるときは、まずキーワード設定をする必要があります。
- キーワード設定でキーワードを変えられます。

キーワードを設定する

1

番組表を表示して、
検索画面を表示する

番組表
赤
を押す

2

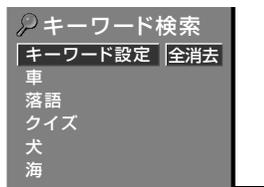
「番組詳細検索」を選ぶ



で選び
赤
を押す

3

「キーワード設定」を選ぶ



で選び
決定
を押す

4

キーワードを入力する

- ソフトウェアキーボード (⇒ 78 ページ) を使って、キーワードを入力します。入力が終わったら を押します。
- 全角 20 文字まで入力できます。(半角文字は入力できません。)
- 5 つまで追加できます。5 つを超えた場合、古いものから削除されます。

キーワードを選んで変更するときは

- 手順 3 の画面で変更したいキーワードを選び、 を押します。次に、「変更する」を選んで決定します。

キーワードを選んで消去するときは

- 手順 3 の画面で消去したいキーワードを選び、 を押します。次に、「消去する」を選んで決定します。

キーワードをすべて消去するときは

- 手順 3 の画面で「全消去」を選び、決定します。次に、「する」を選んで決定します。

キーワードを指定して検索する

1

左記の手順 1～手順 2 を行う

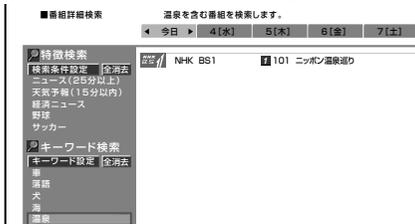
2

キーワードと日にちを選ぶ

- 上下カーソルボタンでキーワードを、左右カーソルボタンで日にちを選べると、検索された番組が表示されます。



で選ぶ



3

決定する

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。



を押す

4

番組を選ぶ

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表 で検索を終了します。



で選び
決定
を押す

キーワード検索で、ひらがなとカタカナの区別をしたくないときは

- ホームメニューから「設定」 - 「機能切替」 - 「番組表設定」 - 「検索設定」 - 「しない」を選びます。

はじめに
お読みください

テレビを見る
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ
パソコンをつなぐ

双方向通信

受信設定
設置・接続

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

地上デジタル放送の番組表をスムーズに表示させる

- 地上デジタル放送の番組表を、電源待機中に自動取得できます。自動取得しておく、番組表の表示がスムーズになります。

1

- ホーム
- を押す
- で選び
- を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「色(機能切換)」-「番組表設定」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

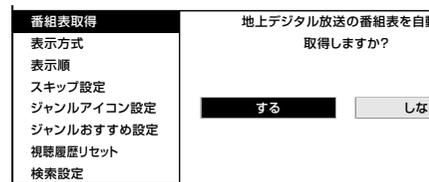
▼ ホームメニューの画面例



2

- で選び
- を押す

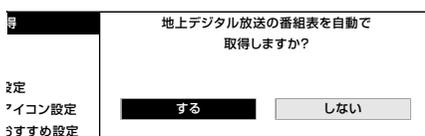
「番組表取得」を選ぶ



3

- で選び
- を押す

「する」を選ぶ



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◆おしらせ◆

番組表取得を「する」に設定した場合は

- リモコンで電源を切っても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります(本機が放送局の番組情報を取得しているためです。)
- 「電源スイッチ設定」(⇒ 34 ページ) が「モード2」になっている場合、本体の電源スイッチで電源を切ったときは、自動取得できません。

番組表のジャンルアイコンの色を変える

- 番組表のジャンルを示すアイコン (⇒ 40 ページ) の色をお好みにより選択できます。

1

- ホーム
- を押す
- で選び
- を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「色(機能切換)」-「番組表設定」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

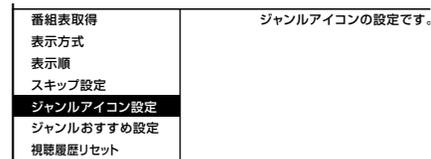
▼ ホームメニューの画面例



2

- で選び
- を押す

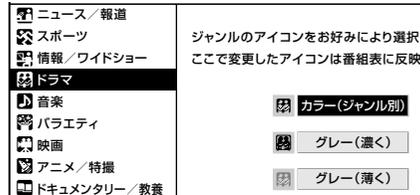
「ジャンルアイコン設定」を選ぶ



3

- で選び
- を押す

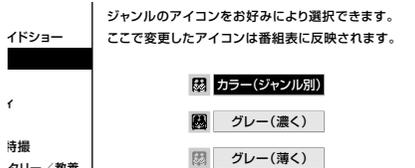
ジャンル名を選ぶ



4

- で選び
- を押す

「カラー(ジャンル別)」「グレー(濃く)」「グレー(薄く)」のいずれかを選ぶ



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

番組表の並べかたや表示範囲を変える（表示方式）

- 番組表に一度に表示できる範囲の設定ができます。

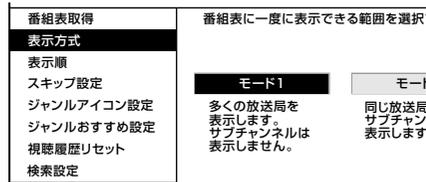
1
ホーム
を押す
で選び
を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「（機能切替）」-「番組表設定」を選ぶ



2
で選び
を押す

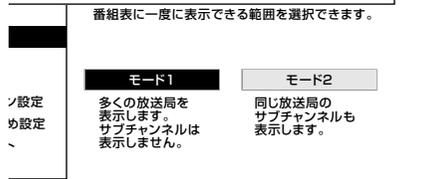
「表示方式」を選ぶ



3

で選び
を押す

「モード1」または「モード2」を選ぶ



項目	内容
モード1	多くの放送局を表示します。*
モード2	同じ放送局のサブチャンネルも表示します。

※文字サイズの設定が「大きな文字」のときは、表示できるチャンネル数が少なくなります。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

- ◇おしらせ◇
- 文字サイズ (⇒ 71 ページ) を「大きな文字」にしている場合は、「モード2」は選べません。
 - 手順2で「表示順」を選ぶと、番組表に表示されるチャンネルの順番を設定できます。
モード1：放送局推奨の並び順になります。
モード2：チャンネル番号順になります。

番組表「モード1」の画面例

- 多くのチャンネルを表示できます。



番組表「モード2」の画面例

- サブチャンネルを表示できます。



はじめに
お読みください

テレビを見る
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

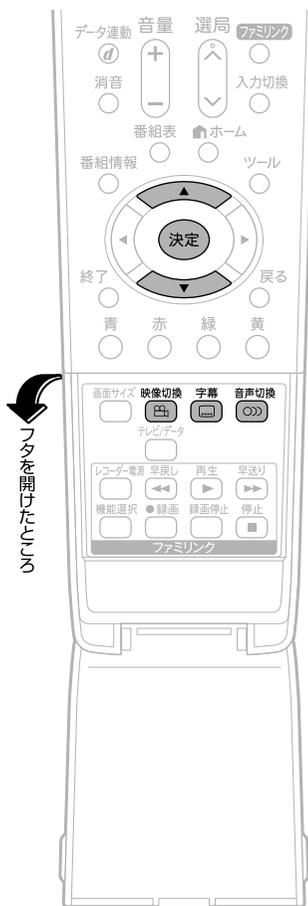
English
Guide

音声・映像・字幕を切り換える

デジタル放送で 映像・音声・字幕を 切り換える

- 複数の映像（最大4つ）または音声（最大8つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン



複数の映像を楽しむ



映像を切り換える

- ボタンを押すたびに映像*が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに映像表示が出ます。
※ 番組によって映像の数は異なります。

複数の音声を切り換える



音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

マルチ音声番組のとき

→ 音声1 → 音声2～8*

※ 番組によって、音声の数は異なります。

二重音声番組のとき

→ 主 → 副
主/副 ←

◆おしらせ◆

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声を選択されます。
- 二重音声やマルチ音声（ステレオ二重音声）のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。

字幕を表示する／ 複数の字幕を切り換える

はじめに
お読みください

テレビを見る
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？
エラーメッセージ

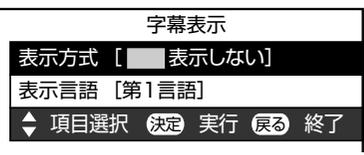
お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

1
字幕
を押す

字幕メニューを表示する

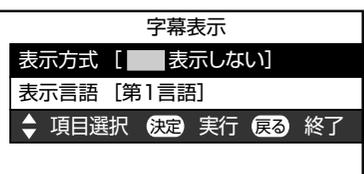
- 画面右上に字幕メニューが表示されます。



◆字幕の表示方式を変えたいとき

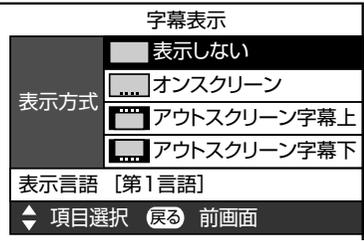
2
で選び
を押す

「表示方式」を選ぶ



3
で選び
を押す

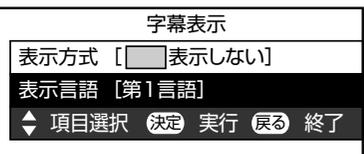
表示させたい字幕の種類を選ぶ



◆字幕の表示言語を変えたいとき

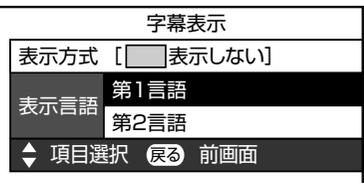
2
で選び
を押す

「表示言語」を選ぶ



3
で選び
を押す

表示させたい言語を選ぶ



- 字幕が1種類しかない場合は、「第2言語」(副)に設定しても「第1言語」(主)の字幕が表示されます。

「表示方式」の設定について

- 「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」に設定している場合は、字幕放送でない番組に放送局から字幕情報が送られてくると、自動的に映像が縮小される場合があります。

工場出荷時の設定

表示しない

- 字幕放送でも、字幕を表示しません。



字幕非表示

字幕表示の種類

オンスクリーン

- 字幕放送では、映像に重なって字幕が表示されます。



字幕放送のとき



字幕放送ではないとき

アウトスクリーン字幕上

- 字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の上側に字幕が表示されます。
- 放送によっては、字幕が映像と重なることがあります。



字幕放送のとき



字幕放送ではないとき

アウトスクリーン字幕下

- 字幕放送では、自動的に映像が縮小され、映像の下側に字幕が表示されます。
- 放送によっては、字幕が映像と重なることがあります。



字幕放送のとき



字幕放送ではないとき

地上アナログ放送で 二重音声放送 (二ヶ国語、主音声+副音声、ステレオ) の音声を切り換える

- 二重音声放送やステレオ放送の番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しめます。

◇おしらせ◇

音声の見分けかた

- 二重音声放送やステレオ放送、モノラル放送は、テレビ画面のチャンネルサインの色で区別することができます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン

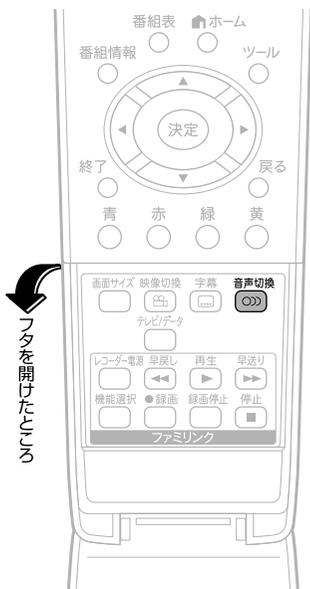
二重音声放送
のとき



ステレオ放送
のとき



モノラル放送
のとき



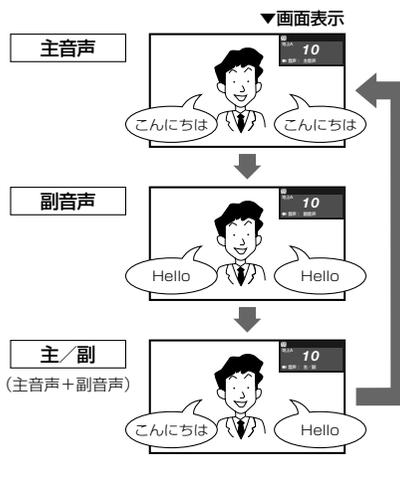
二重音声放送の音声を切り換える

- ニュースや洋画などの二ヶ国語放送で、吹き替えの日本語（主音声）と英語などの外国語（副音声）の2種類の音声が楽しめます。



お好みの音声を選ぶ

- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。



音声をモノラルで聞きたいときは

- ステレオ放送のときは、自動的にステレオ音声になります。
- 音声切換ボタンを押すと、「モノラル」になります。ステレオ放送を受信してもモノラル音声になります。テレビ画面右上のチャンネルサインに「モノラル」と表示されます。ステレオ音声中で聞くとときは、再度音声切換ボタンを押してステレオ音声に切り換えてください。

◇おしらせ◇

- 雑音が多いときは、音声切換ボタンで「モノラル」にすると雑音が減って聞きやすくなる場合があります。

お知らせタイマーとして使う

1

ツール
を押し
で選び
決定
を押す

「ツール」-「お知らせタイマー」を選ぶ



2

で選び
1
10/0
で入力

「分」または「秒」の欄を選び、数字ボタンで時間を入力する

- 「00分01秒」～「99分59秒」の間で設定できます。(初期値は「03分00秒」です。)



- お知らせタイマーの設定を中止したいときは、戻るボタンを押します。

3

で選び
決定
を押す

「開始」を選ぶ



- カウントダウンが始まります。
- カウントダウンを一時停止するには、「ツール」-「お知らせタイマー」を選び、緑ボタンを押します。再度緑ボタンを押すと、カウントダウンが再開します。
- カウントダウン実行中にタイマーを止めたいときは、カウントダウン中に「ツール」-「お知らせタイマー」を選び、「解除」を選んで決定します。
- 残り時間が「00分00秒」になると電子音が1分間鳴り続けます。
- 電子音を途中で止めたいときは、リモコンのボタンをいずれか押します。

◇おしらせ◇

- お知らせタイマーが「00分00秒」になったとき、同時に選局操作や視聴予約、録画予約が動作した場合は、電子音が少し遅れて鳴ることがあります。

次のようなときは、残り時間が「00分00秒」になっても電子音が鳴りません。

- 消音中

次のようなときは、電子音が止まります。

- リモコンのボタンを押したとき
- 視聴予約、録画予約が開始されたとき
- 本機の電源を「切」にしたとき

おはようタイマー・おやすみタイマーで電源を入／切する

時計を合わせる

- 画面に現在の正しい時刻を表示したり、おはようタイマー・おやすみタイマー機能を使うには、本機の内蔵時計が正しく合っている必要があります。
- デジタル放送が受信できないなど、内蔵時計の時刻が自動設定されない場合には、「時刻設定」で合わせてください。

自動時刻設定機能について

- デジタル放送を受信している場合は、自動的に時刻が設定されます。
- デジタル放送が受信できないなど、自動設定されないときは、「時刻が設定されていません。」と表示されます。この場合は、右記の手動設定を行ってください。

手動で時刻を設定する

- ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定します。

(例) 2011年11月30日 午前10時30分に合わせる

- 上下カーソルボタンで「2011」年に合わせる
- 右カーソルボタンを押す
- 上下カーソルボタンで「11」月に合わせる
- 右カーソルボタンを押す
- 同じようにして「日」「時」「分」を合わせる
- 決定ボタンを押す

◇おしらせ◇

- 時刻が自動設定されている場合、「時刻設定」は選べません。
- 設定できる時刻は12時間表示です。
- 設定できる日付は、2035年12月31日までです。
- 画面表示ボタンを押すと、現在時刻が確認できます。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり停電が起きた場合、時刻情報は消去されます。この場合は、時刻設定をやり直してください。

おやすみタイマーの設定項目

項目	内容	
おやすみタイマー	・ タイマーの設定／解除を選択します。	
時刻(時)	・ タイマーで電源を切りたい時刻(時)を設定します。	
時刻(分)	・ タイマーで電源を切りたい時刻(分)を設定します。	
モード	通常	・ 毎日同じ設定時刻に電源を切ります。
	サンセット	・ 設定時刻の10分前から徐々に画面を暗くし、音量を下げ*、設定時刻に電源を切ります。
表示設定	アイコン＋文字	・ 画面にアイコンと残り時間を表示します。
	文字のみ	・ 画面に残り時間を表示します。

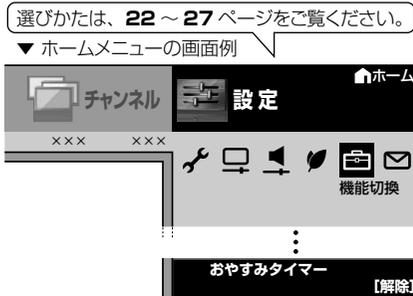
* 何らかの操作をすると、画面の明るさ・音量は元に戻りますが、設定時刻に電源は切れます。

時間を指定して電源を切る (おやすみタイマー)

- 指定した時刻に、自動的に電源が切れるように設定できます。

1 ホーム
を押して選ぶを押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (機能切換)」-「おやすみタイマー」を選ぶ



2 「おやすみタイマー」で「設定」を選ぶ

「おやすみタイマー」で「設定」を選ぶ

設定に従い自動で電源を切ります。



サンセット：徐々に暗く、音量を小さくし、設定した時間に電源を切ります。

- 「解除」を選ぶと、おやすみタイマー機能が働かなくなります。

3 それぞれの項目を設定する

それぞれの項目を設定する

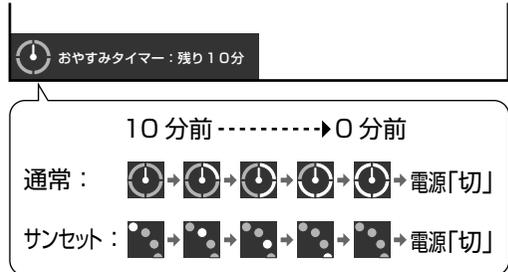
① 上下カーソルボタンで項目を選ぶ

- それぞれの項目については、「おやすみタイマーの設定項目」(⇒前ページ)をご覧ください。

② 左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

▼ おやすみタイマー「通常」の画面例 (表示設定：「アイコン+文字」)



- 表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1分ごとに大きなアイコンが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
- 表示設定が「文字のみ」の場合は、1分ごとに残り時間が表示されます。

◇ おしらせ ◇

- 無操作オフや無信号オフ (⇒ 77 ページ) が設定されている場合は、一番早く切れるタイマーで電源が切れます。
- おやすみタイマーのモードの設定が「サンセット」の状態で、「時刻 (時)」「時刻 (分)」を 10 分以内の時刻に設定した場合、徐々に画面を暗くし、音量を下げる動作は行いません。
- おやすみタイマーとおはようタイマーを同じ時刻に設定すると、本機が電源待機中のときはおはようタイマーが作動し、本機が動作中のときはおやすみタイマーが作動します。
- テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。

目覚ましとして使うなど タイマーで電源を入れる (おはようタイマー)

- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。(ヘッドホンをつないでいても、本体のスピーカーから音が出ます。)
- おはようタイマーを設定すると、本体のTIMER(タイマー)ランプ(⇒16ページ)が赤色に点灯します。
- 異なる設定のタイマーを7種類までセットできます。

1

おはよう
タイマー
を押す

タイマー選択の画面を表示する

- ホームメニューから「設定」-「 (機能切替)」-「おはようタイマー」を選んで表示することもできます。

2

で選び
決定
を押す

設定したいタイマーを選ぶ

設定した時間に電源を入れます。

曜日	時刻	入力	CH	音量	アラーム音	モード
毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	時計音	サンライズ
毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	電子音	サンライズ
毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	ベル	サンライズ
毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	なし	サンライズ
毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	なし	サンライズ
毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	なし	サンライズ
毎週日曜	午前 0時00分	地上D	1	30	なし	サンライズ

3

で選ぶ

「おはようタイマー」で「設定」を選ぶ

設定した時間に電源を入れます。

[タイマー1]

おはようタイマー 解除 設定

曜日	毎週日曜
時刻(時)	午前00
時刻(分)	00
入力	地上D
CH	NHK総合・東京
音量	20
アラーム音	なし
モード	サンライズ

- 「解除」を選ぶと、そのタイマー機能が働かなくなります。

4

それぞれの項目を設定する

- それぞれの項目については、「おはようタイマーの設定項目」(⇒次ページ)をご覧ください。



①上下カーソルボタンで項目を選ぶ



②左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
- 設定したタイマーには、手順2の画面で時計マークが表示されます。

▼おはようタイマー「サンライズ(アイコン)」の画面例

おはようタイマー (×××)

通常 : 電源「入」→文字表示

スヌーズ : 電源「入」→文字表示 (スヌーズ開始時)

0分後 -----> 10分後

サンライズ : 電源「入」→ (アイコン)

- モードが「サンライズ(アイコン)」の場合は、1分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。モードが「サンライズ」の場合は、1分ごとにメッセージが表示されます。
- モードを「通常」または「スヌーズ」に設定した場合は、メッセージのみが表示されます。

タイマーを設定/解除する

- 左記の手順2の画面で、タイマーの設定/解除を切り換えられます。

1

「タイマー1」~「タイマー7」のいずれかを選ぶ

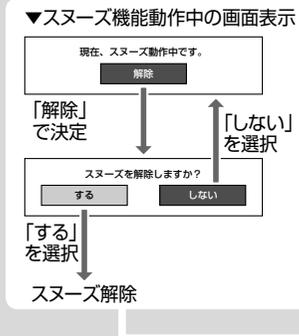
2

を押す

- 押すたびに、選んだタイマーが「設定」(時計マーク) ⇄ 「解除」(時計マークなし) と切り換わります。
- 設定したタイマーには、左記の手順2の画面で時計マークが表示されます。

おはようタイマーの設定項目

項目	内容	
おはようタイマー	・タイマーの設定／解除を選択します。「1回だけ」に設定されているタイマーが動作した後は、自動的に「解除」になります。	
曜日	・タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。「毎日」「月-土」「月-金」「毎週〇曜」(〇は日から土のいずれか)「1回だけ」の中から選べます。	
時刻(時)	・タイマーで電源を入れたい時刻(時)を設定します。	
時刻(分)	・タイマーで電源を入れたい時刻(分)を設定します。	
入力	・タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、放送の種類(地上D、BS、CS、地上A)または入力を選びます。	
CH	・タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、数字ボタン(チャンネルボタン)に割り振られた番号を選びます。	
音量	・タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0～100の範囲で選べます。	
アラーム音	・タイマーで電源が入ったときに鳴る音声(なし、ベル、電子音、鳩時計)を選びます。 ・アラーム音の設定中に青ボタンを押すと、設定した音を試聴できます。 ・「ベル」「電子音」「鳩時計」は5分間鳴り続けます。途中で何か操作をすると、入力の音声に切り換わります。	
モード	通常	・設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。
	サンライズ	・設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。
	サンライズ(アイコン)	・「サンライズ(アイコン)」を選ぶと、画面にアイコンが表示されます。
	スヌーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・いったん電源を切っても、5分後に再度電源が入るようにします。 ・音量を下げた場合でも、5分後に元の音量に戻します。 ・チャンネルや入力を切り換えても、5分後に元のチャンネルに戻します。 ・「解除」―「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。 ・「解除」―「する」を選択しないかぎり、7回(35分間)スヌーズ動作を繰り返します。 ・スヌーズ起動中、他のタイマーは起動しません。 ・決定ボタンを押しただけでは、スヌーズは解除しません。「する」を選択し決定ボタンを押してください。 ・「電源スイッチ設定」(⇒34ページ)を「モード2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切った場合、もしくは予約開始時にも、スヌーズ動作が解除されます。



◇おしらせ◇

おはようタイマーを「設定」にすると

- ・「解除」にするまで、設定した曜日に繰り返しおはようタイマーが動きます。
- ・おはようタイマーで電源が入ってから2時間操作をしない場合は、電源が切れます。(電源が切れる5分前になると画面左下にメッセージが表示されます。)
- ・タイマー1～7は、日時の早いものが優先して作動し、同じ曜日であれば、7回別々の時間に別々のモードで作動させることができます。ただし、「おはようタイマー」が「設定」かつ「曜日」が「1回だけ」のタイマーがあるとき、他のタイマーは作動しません。
- ・タイマー1～7が同時のときは、より番号が若いタイマーの設定が優先されます。
- ・「曜日」が「1回だけ」の設定で同時刻のタイマーがある場合は、タイマー番号の小さいものだけが実行されます。(他の「1回だけ」のタイマーは、「解除」になりません。)

おはようタイマーで外部入力を使用する場合には

- ・あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。

おはようタイマーのモードが「サンライズ」または「サンライズ(アイコン)」の場合は

- ・電源が入ってしばらくは映像が出力されません。
- ・サンライズの動作中に操作すると、操作時点での明るさと音量になります。
- ・10分後に画面が最も明るくなりますが、すぐに通常使用状態に戻ります。

お出かけになるときなど、おはようタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は

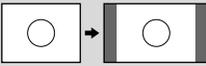
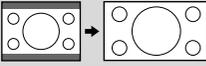
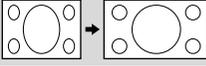
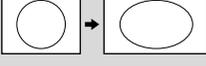
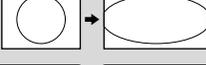
- ・「電源スイッチ設定」(⇒34ページ)を「モード2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切るか、おはようタイマーを解除してください。

画面のサイズや映像、音声を調整する

映像の左右に黒帯が出たり上下幅が変わるときは

- 放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。このような黒帯を消したいときは、「画面サイズ」の変更をしてください。映像の左右幅や上下幅を変えることで、黒帯を消すことができます。
- 映像の種類 (⇒ **178** ページ) によって、選べる画面サイズは異なります。

画面サイズ切替の設定項目

項目	内容
ノーマル 	• 通常のテレビ (4:3 サイズ) の映像をそのまま映します。
シネマ 	• シネスコまたは 16:9 サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。
フル 	• 16:9 から 4:3 に圧縮された映像を元の 16:9 に戻して画面いっぱいに映します。
スマートズーム 	• 通常 4:3 映像をより自然に拡大して映します。
ワイド 4:3 	• 通常 4:3 映像を画面いっぱいに映します。
	 • 16:9 映像の場合はこのように映ります。
ワイド 16:9 	• 通常 4:3 映像の中央部を左右に拡大して映します。
	 • 通常 16:9 映像の中央部 (4:3) を画面いっぱいに映します。入力信号が 16:9 で左右に黒帯の付いている映像を画面いっぱいに映したいときに便利です。
アンダースキャン  16:9	• 入力信号どおりの映像で映します。

◆ 重要 ◆

- 元の映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。
- ワイド映像でない通常 (4:3) の映像を画面サイズ切替機能を利用して画面いっぱいに表示すると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「ノーマル」にしてください。
- 画面サイズ変更前の映像信号の縦横比によっては、「シネマ」に切り換わっても画面の上下に黒い帯が残る場合があります。
- 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切替機能で最適なサイズに切り換え、画面位置 (⇒ **次** ページ) で垂直位置を調整してください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、画面サイズ切替機能 (オートワイド機能を含む) を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 画面サイズを切り換えるときに画面が乱れる場合がありますが、故障ではありません。

画面の位置がずれているときは（画面位置）

- 画面サイズが「アンダースキャン」に設定されているときは設定できません。

項目	内容
水平位置	画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
垂直位置	画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
リセット	工場出荷時の状態に戻します。

1 画面サイズ切替メニューを表示する

画面サイズ
を押し

- ホームメニューから「設定」－「（機能切替）」－「視聴操作」を選び、「画面サイズ」を選んで表示することもできます。

2 繰り返し押し、お好みの画面サイズを選ぶ

画面サイズ
を押し

- 480i / 480p 映像の場合（地上アナログ放送、ビデオ放送など）と、1080i 映像の場合（ハイビジョン）と、1080p / 720p 映像の場合（ハイビジョン）で、選べる画面サイズは変わります。

◇おしらせ◇

- 字幕表示の「表示方式」（⇒51 ページ）を「アウトスクリーン字幕上」または「アウトスクリーン字幕下」にした場合、画面サイズの切り換えはできません。画面サイズを切り換えたい場合は、「表示方式」を「表示しない」または「オンスクリーン」にする必要があります。
- 1035i は、本機の画面表示（チャンネルサイン）では「1080i」と表示されます。
- ハイビジョン放送など、画面サイズ「フル1」でご覧になっているときに、上部にわずかな黒帯が表示される場合は、「フル2」でご覧ください。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切替）」－「画面表示設定」を選ぶ

ホーム
を押し

で選ぶ

決定
を押し

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2 「画面位置」を選ぶ

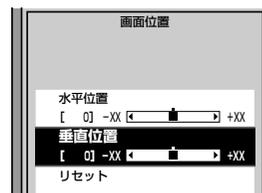
で選ぶ

決定
を押し



3 「水平位置」または「垂直位置」を選び、適切な位置に調整する

で選ぶ



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

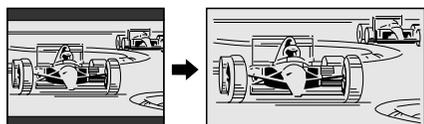
映像を最適な大きさに自動で切り換える

- オリジナル映像の種類によって、映像を最適な画面サイズで表示することができます。(オートワイド機能)
- デジタル放送視聴時は選択できません。

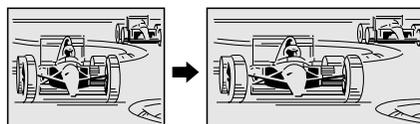
項目	内容
映像判別	• 受信している地上アナログ放送や入力 1・2 から入力された映像の上下に黒い幕があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」(⇒ 58 ページ) にします。
D 端子識別 (入力選択が「ビデオ映像」以外のとき)	• 入力 2 の D 映像端子とビデオ機器との接続に使うケーブルの種類により、画面サイズの判定方法を変えます。D 端子ケーブルのときは「する」にすると自動的に最適な画面サイズになります。D-コンポーネント変換ケーブルのときは D 端子識別が動作しないので「しない」に設定します。
HDMI 識別	• 入力 1 から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。

オートワイド機能を働かせたときの画面表示例

上下に黒い帯の入った映像の場合



横方向に圧縮された映像(スクイーズ映像)の場合(映像判別を除く)



1

地上A
や
入力切換
を押す

放送や入力を切り換える

映像判別を設定するとき

- 地上アナログ放送を選局するか、入力 1・2 に切り換えます。

HDMI 識別を設定するとき

- HDMI ケーブルをつないだ入力 1 に切り換えます。

D 端子識別を設定するとき

- D 端子ケーブルをつないだ入力 2 に切り換えます。

2

ホーム

を押す

で選ぶ

決定

を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (機能切換)」-「画面表示設定」を選ぶ

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



画面の大きさが頻繁に
切り換わるときは

- 地上アナログ放送を見ているときやビデオなどの外部機器を再生しているときに、画面が大きくなったり小さくなったりすることがあります。(最適な画面サイズを探すために起こる現象です。故障ではありません。) 気になる場合は、「オートワイド」の設定を「しない」にしてください。
- デジタル放送を見ているときは設定できません。

1 前ページからの手順1~3
を行う

2 設定したい項目を選ぶ



で選ぶ

3 「しない」を選ぶ



で選ぶ

を押す

3

「オートワイド」を選ぶ



で選ぶ

を押す

4

設定したい項目を選ぶ



で選ぶ

5

「する」または「しない」を選ぶ



で選ぶ

を押す

する : 画面サイズを自動で最適化します。

しない : 画面サイズの最適化機能は働きません。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- ビデオ機器やゲーム機などをD映像端子で接続した場合でも、機器やソフトなどによってはオートワイド機能が働かない場合があります。
- 「映像判別」は、D端子から入力された映像が480p、1080i、720p、1080pの場合は働きません。また、HDMI端子から入力された映像が、1080i、720p、1080pの場合も働きません。

映画やゲームなどに適した映像・音声にする (AV ポジション)

AV ポジションの設定項目

項目	内容
標準	・映像や音声の設定がすべて標準値になります。(工場出荷時の設定です。)
映画	・コントラストを抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
ゲーム	・テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。 ・すばやい反応を要求されるゲームの場合は、このモードでお使いください。
PC*	・PC用の画面モードです。
AV メモリー	・入力ごとにお好みの調整内容を記憶できます。
フォト	・静止画を見やすくします。
ダイナミック	・くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。
ダイナミック (固定)	・くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。 「ダイナミック」に比べ、より鮮明な感じの画質になります。 ・この設定のときは、映像調整や音声調整ができません。

※「PC」は入力1選択時に表示されます。

◇おしらせ◇

- ・AV ポジションの「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、映像調整 (⇒ 64 ページ) を行うと、行った調整が反映されたまま記憶されます。
入力切換を行っても、「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、それぞれ記憶された設定で調整されます。
- ・入力ごとに個別に調整したいときは、「AV メモリー」で設定してください。
- ・AV ポジションは入力ごとに選べます。(例えば、テレビは「標準」、入力1は「ダイナミック」など)
- ・AV ポジションを「PC」に切り換えるとき、または「PC」から別のAV ポジションに切り換えるときは、一時的に映像が消えます。
- ・接続する機器によっては、上の表以外のAV ポジションが表示される場合があります。

HDMI 接続をしたときは

- ・HDMI ケーブルを使って本機と接続した機器から、映画、ゲーム、フォト、グラフィックのコンテンツ情報が送られたときに、受け取ったコンテンツ情報に合わせて、本機が自動的にAV ポジションを切り換えます。(HDMI コンテンツタイプ連動機能)

HDMI コンテンツタイプ連動機能が働かないようにするには

- ・AV ポジションが頻繁に切り換わって見づらい場合は、「HDMI コンテンツタイプ連動」を「しない」に設定します。
- ・入力1の、HDMI コンテンツタイプ連動機能が働かないように設定できます。
ホームメニューから、「設定」－「機能切換」－「外部端子設定」－「HDMI コンテンツタイプ連動」を選び、「しない」に設定します。

映像の種別	映像の内容	本機のAV ポジション
通常	・録画したドラマを再生	標準
シネマ	・BDソフトの映画を再生	映画
フォト	・デジタルカメラから取り込んだ静止画	フォト
グラフィック	・パソコンからの入力	PC
ゲーム	・ゲーム使用中	ゲーム

AV ポジションを選ぶ



AV ポジションボタンで切り換える

1

AVポジションを表示させる

- 画面左下に表示されます。



▲ AVポジションの表示例

AVポジション
●
を押す

2

続けて何回か押し、お好みのAVポジションを選ぶ

- ボタンを押すたびに、AVポジションが次のように切り換わります。



※ 1 「PC」は入力1選択時に表示されます。

AVポジション
●
を押す

ホームメニューからAVポジションを切り換える

1

ホーム
●
を押し
で選び
を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「映像調整」-「AVポジション(画質切換)」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

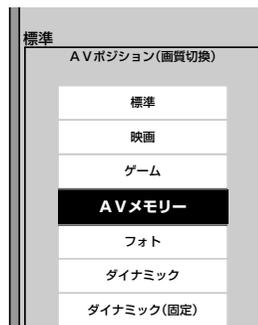
▼ ホームメニューの画面例



2

で選び
を押す

お好みの設定を選ぶ



はじめに
お読みください

テレビを見る
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

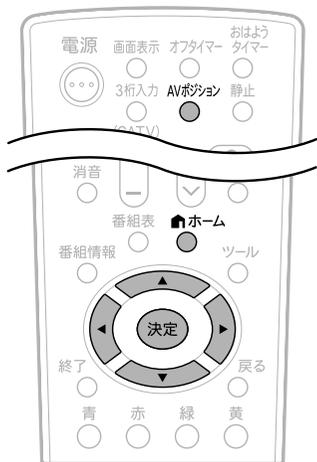
故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や素子)

English
Guide

画面の明るさや色を変える (映像調整)

- 映像をより見やすくするために、明るさや色などを調整できます。
- プロ設定で、より細かな映像調整ができます。
- 映像調整の設定は、AV ポジションごとに記憶できます(「ダイナミック(固定)」以外)。先にAV ポジション(⇒62 ページ)を選んでから映像調整してください。



1

映像調整をしたい AVポジションを選ぶ

AVポジション
●
を押す

AVポジション：標準

▲ AVポジションの表示例

- 映像調整の設定は、AV ポジションごとに記憶できます。(「ダイナミック(固定)」以外)
- 先にAV ポジションを選んでから映像調整をします。

AV ポジションの選びかた
(⇒63 ページ)

AV ポジションによる違いについて

- 「ダイナミック(固定)」では、調整できません。
- 「AVメモリー」は、入力ごとの調整となります。
- その他のAV ポジションで映像調整を行うと、すべての入力でその結果が有効になります。

2

ホーム
●
を押し
で選ぶ

ホームメニューを表示して、
「設定」-「映像調整」を選ぶ

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



3

で選ぶ

調整したい項目を選ぶ

工場出荷時の設定に戻したいときは

- 「リセット」を選び、決定ボタンを押します。
- 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

4

で選ぶ
決定
を押す

◆ 「明るさセンサー(OPC)」 「プロ設定」以外を設定する 場合

- ① 左右カーソルボタンでお好みの設定にする
- ② 操作を終了する場合はホームボタンを押す

決定
を押す

◆ 「明るさセンサー(OPC)」 「プロ設定」を設定する 場合

- 画面に従って操作します。

画面の
指示に
従う

映像調整の項目一覧⇒65 ページ

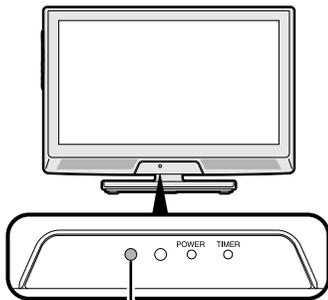
プロ設定の項目一覧⇒66 ページ

「映像調整」の設定項目

項目	内容
AV ポジション (画質切換)	・ 映画やゲームなどに適した映像・音声に切り換えます。(⇒ 62 ページ) (工場出荷時の設定は、「標準」です。)
明るさセンサー (OPC)	・ 室内の照明状況など周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整するかを、「入：表示あり」「入」「切」で設定します。 ・ 暗い部屋でご覧になるときに余分な消費電力を削減します。 (明るい部屋では、「切」のときよりも消費電力が増加する場合があります) 明るさセンサーの感度(動作する範囲)を手動で調整したい場合 ・ 「プロ設定」の「明るさセンサー(OPC)設定」(⇒ 66 ページ)で設定します。
明るさ	・ 画面をお好みの明るさに手動で調整します。(調整すると、上の項目の「明るさセンサー(OPC)」は「切」になります。)
映像	・ 映像の強弱を調整します。
黒レベル	・ 画面を見やすい明るさに調整します。
色の濃さ	・ 映像の色の濃さを調整します。
色あい	・ 色を調整します。
画質	・ 画面をお好みの画質に調整します。 ・ AQUOS 純モード対応レコーダーが接続されているとき、レコーダーによっては、番組表示時やモードによって選択できない場合があります。
プロ設定	・ 映像をさらにきめ細かく調整します。(⇒ 66 ページ)
リセット	・ 映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。

明るさセンサーについて

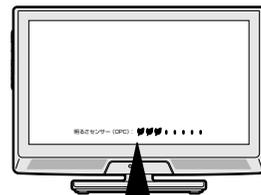
- ・ 明るさセンサー受光部の前にものを置いたりすると、明るさを感知できなくなります。



明るさセンサー受光部

明るさセンサーを「入:表示あり」にすると

- ・ 自動調整中、明るさセンサー機能の効果が画面に表示されます。



明るさセンサー (OPC) :

- ・ 音量表示中、消音中は表示されません。
- ・ ホームメニュー表示中は表示されない場合があります。

◇おしらせ◇

- ・ AV ポジションが「ダイナミック (固定)」の場合は、明るさセンサーの設定ができません。

プロ設定の項目

項目	内容																
カラー マネージメント	<ul style="list-style-type: none"> 色の構成要素となる 6 つの系統色を調整し、色相・彩度・明度を変化させます。 カラーマネージメントの調整項目について（例：色相の調整の場合） <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>系統色</th> <th>-30.....調整.....0.....+30</th> <th>系統色</th> <th>-30.....調整.....0.....+30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R(赤)</td> <td>マゼンタに近づく ⇄ 黄に近づく</td> <td>C(シアン)</td> <td>緑に近づく ⇄ 青に近づく</td> </tr> <tr> <td>Y(黄)</td> <td>赤に近づく ⇄ 緑に近づく</td> <td>B(青)</td> <td>シアンに近づく ⇄ マゼンタに近づく</td> </tr> <tr> <td>G(緑)</td> <td>黄に近づく ⇄ シアンに近づく</td> <td>M(マゼンタ)</td> <td>青に近づく ⇄ 赤に近づく</td> </tr> </tbody> </table>	系統色	-30.....調整.....0.....+30	系統色	-30.....調整.....0.....+30	R(赤)	マゼンタに近づく ⇄ 黄に近づく	C(シアン)	緑に近づく ⇄ 青に近づく	Y(黄)	赤に近づく ⇄ 緑に近づく	B(青)	シアンに近づく ⇄ マゼンタに近づく	G(緑)	黄に近づく ⇄ シアンに近づく	M(マゼンタ)	青に近づく ⇄ 赤に近づく
系統色	-30.....調整.....0.....+30	系統色	-30.....調整.....0.....+30														
R(赤)	マゼンタに近づく ⇄ 黄に近づく	C(シアン)	緑に近づく ⇄ 青に近づく														
Y(黄)	赤に近づく ⇄ 緑に近づく	B(青)	シアンに近づく ⇄ マゼンタに近づく														
G(緑)	黄に近づく ⇄ シアンに近づく	M(マゼンタ)	青に近づく ⇄ 赤に近づく														
色温度	<ul style="list-style-type: none"> 青みがかった白（色温度：高）にするか、赤みがかった白（色温度：低）にするかを調整します。また、色温度ごとに R ゲイン、G ゲイン、B ゲインの値を変えて、ホワイトバランスを微調整することができます。 																
アクティブ コントラスト	<ul style="list-style-type: none"> シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の 2 つの中から選べます。 																
ガンマ設定	<ul style="list-style-type: none"> 映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。 																
フィルムモード	<ul style="list-style-type: none"> フィルム収録の DVD など、元信号が 24 コマ/秒の映像を高画質で再生するための設定です。*1 *3 *4 																
デジタル NR	<ul style="list-style-type: none"> 録画した番組やビデオなどの再生映像を、すっきりさせる機能です。*2 																
モノクロ	<ul style="list-style-type: none"> 白黒映像にします。 																
明るさセンサー (OPC) 設定	<ul style="list-style-type: none"> 明るさセンサー (OPC) 「入」時の、動作範囲の最大値と最小値をお好みの値に設定できます。 周囲の明るさにもよりますが、設定範囲がせまい場合は、明るさセンサーが動きません。 																

*1 AV ポジションが「ゲーム」のときは選択できません。

*2 AV ポジションが「PC」のときは選択できません。

*3 入力信号がプログレッシブ (480p、720p、1080p) のときは選択できません。

*4 入力信号が PC 信号のときは選択できません。

画面のチラつきやざらつきを抑えてすっきりさせる

- 「プロ設定」の「デジタル NR」を、「強」「中」「弱」のいずれかに設定してみてください。

音質を調整する (音声調整)

- 選択している AV ポジションの音声を調整できます。
- 普段テレビを視聴しているときの音量にして調整してください。
- AV ポジションごとに、音声調整を記憶できます。先に AV ポジション (⇒ **62** ページ) を選んでから音声調整を行ってください。

項目	内容
オートボリューム	• 自動的に最適な音量に調整する機能です。 (調整のしかた⇒ 69 ページ)
高音	• 高音を調整できます。
低音	• 低音を調整できます。
バランス	• 左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。
サラウンド	• 内蔵のスピーカーで臨場感あふれるサラウンド空間を擬似的に実現します。
リセット	• 音声調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。 (「声の聞きやすさ」は除きます。)
声の聞きやすさ	• 人の声や会話などを聞きやすくするための設定です。 (調整のしかた⇒ 69 ページ)

◇ おしらせ ◇

次の場合は音声調整ができません

- AV ポジションを「ダイナミック (固定)」にしているとき
- ヘッドホンを接続しているとき (「ヘッドホン」設定が「モード 2」のときを除く)

「サラウンド」について

- 「自動」に設定すると、サラウンド再生が可能な番組を選局した際、自動でサラウンド再生します。
- ヘッドホンで音声を聴いているときは、サラウンドの効果が得られません。
- 放送や BD/DVD などのコンテンツによっては、サラウンドの効果が得られないことがあります。

音声調整のしかた

1

音量
+
-
を押す

普段テレビを視聴しているときの音量にする

2

AVポジション
を押す

音声調整をしたい
AVポジションを選ぶ

AVポジション：標準

▲ AVポジションの表示例

- 音声調整の設定は、AV ポジションごとに記憶できます。(「ダイナミック (固定)」以外)
- 先にAVポジションを選んでから音声調整をします。

AVポジションの選びかた
(⇒ 63 ページ)

AVポジションによる違いについて

- 「ダイナミック (固定)」では、調整できません。

3

ホーム
を押す
で選ぶ

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (音声調整)」を選ぶ

選びかたは、22 ~ 27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



4

で選ぶ

調整したい項目を選ぶ

工場出荷時の設定に戻したいときは

- 「リセット」を選び、決定します。
- 上下カーソルボタンで「する」を選び、決定します。

5

決定
を押す

で選ぶ

決定
を押す

◆ 「オートボリューム」を設定する場合

- 上下カーソルボタンで「強」「中」「弱」「切」のいずれかを選ぶ

◆ 「サラウンド」を設定する場合

- 上下カーソルボタンで「自動」「入」「切」のいずれかを選ぶ

◆ 「声の聞きやすさ」を設定する場合

- 上下カーソルボタンで「標準」「マイルド」「くっきり」「しない」のいずれかを選ぶ

で選ぶ

決定
を押す

◆ 「高音」「低音」「バランス」を設定する場合

- 左右カーソルボタンでお好みの設定にする
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇ おしらせ ◇

- サラウンドを「自動」に設定すると、サラウンド再生が可能な番組を選局したときに、自動でサラウンド再生します。

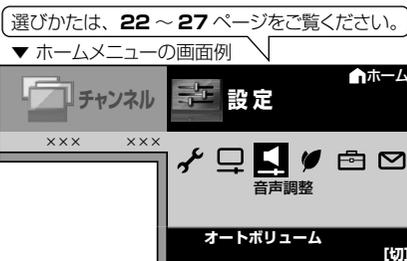
音量を自動で調整する (オートボリューム)

- チャンネルを切り換えたときやコマースャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。
- 撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。

1

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (音声調整)」-「オートボリューム」を選ぶ

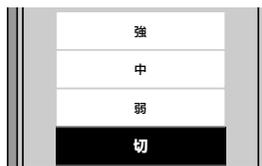
- ホーム
- を押す
- で選ぶ
- 決定
- を押す



2

「強」「中」「弱」のいずれかを選ぶ

- で選ぶ
- 決定
- を押す



- 強** 音量変化を強く抑え、音量差を最も小さくします。
 - 中** 音量変化を中くらいに抑えます。
 - 弱** 音量変化をわずかに抑えます。
 - 切** この機能を無効にします。元の音の音量変化を保ちます。
- ・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 声の聞きやすさ設定を「標準」「マイルド」「くっきり」のいずれかに設定している場合、オートボリュームは自動的に設定され、変更できません。
- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンの音声に対しては働きません。
- 放送やBD/DVDなどのコンテンツによっては、本機能の効果が十分に得られない場合があります。

会話を聞き取りやすく する (声の聞きやすさ)

- ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。

「声の聞きやすさ」の設定項目

項目	内容
標準*	音の大きさをそろえた標準的な音質にします。
マイルド*	標準よりもマイルドな音質にします。 セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞きとりやすくします。
くっきり*	標準よりもくっきりした音質にします。 セリフの音質をくっきりさせて、聞きとりやすくします。
しない	この機能を無効にします。

※ 共通の内容：小さい音のセリフを大きく、大きな音のセリフを小さくすることにより、セリフを聞きとりやすくします。

1

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (音声調整)」-「声の聞きやすさ」を選ぶ
・選びかたは、22～27ページをご覧ください。

2

「標準」「マイルド」「くっきり」のいずれかを選び、決定する
・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンの音声に対しては働きません。
- 放送やBD/DVDなどのコンテンツによっては、本機能の効果が得られにくい場合や、声の一部が聞きづらくなる場合があります。その場合は設定を変えるか「しない」にしてください。

ヘッドホンで聞くときの音の出かたを変える

・ヘッドホン使用中に、スピーカーとヘッドホン端子から出る音声を切り換えます。

ヘッドホンを使用しているときの、音の出かた

項目	スピーカー	ヘッドホン
モード1 スピーカーから音を出さない	× (出力されません)	見ている画面の音声
モード2 スピーカーだけでは聞きづらい方と、 スピーカー音量を大きくし過ぎたくない方が一緒に楽しむ	見ている画面の音声	見ている画面の音声

※「モード2」ではヘッドホンをつないだときに、消音ボタンでヘッドホン出力を停止できません。



1 ホームメニューを表示して、「設定」→「機能切替」→「外部端子設定」を選ぶ

ホームボタンを押して選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2 「ヘッドホン」を選ぶ

で選ぶ



3 「モード1」「モード2」のいずれかを選ぶ

で選ぶ



・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

「モード2」の音量調整について

- ・スピーカーの音量調整はリモコンで行います。
- ・ヘッドホンの音量調整は本体の音量（+/-）ボタンで行います。
- ・リモコンの消音ボタンを押してもヘッドホンの音量は「0」になりません。

ヘッドホンを使用しないとき

- ・設定に関係なくスピーカーから音が出ます。

ホームメニューや番組表の設定を変える

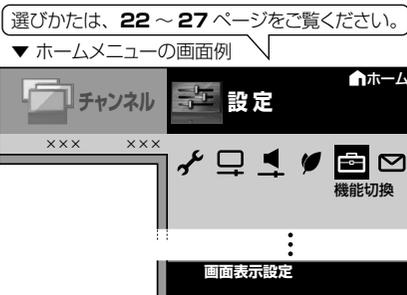
ホームメニューや番組表などの文字の大きさを変える

- ホームメニューや番組表などに表示される文字の大きさを変更することができます。

1

ホームメニューを表示して、「設定」-「色(機能切換)」-「画面表示設定」を選ぶ

- ホームボタンを押す
- 方向キーで選ぶ
- 決定ボタンを押す



2

「文字サイズ」を選ぶ

- 方向キーで選ぶ
- 決定ボタンを押す



3

「標準」または「大きな文字」を選ぶ

- 方向キーで選ぶ
- 決定ボタンを押す



- ホームメニュー画面などの文字が選んだ文字の大きさで表示されます。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 「大きな文字」に設定すると、番組表の表示方式や表示されるチャンネル数が変わります。(⇒ 49 ページ)
表示方式が「モード2」に設定されている場合、自動で「モード1」に変わります。

番組表やホームメニューなどの配色を変える(表示色)

- 番組表、裏番組一覧(ホームメニューの「チャンネル」)、番組情報、ホームメニュー画面、チャンネル表示画面、入力切換画面、画面サイズメニュー画面などの表示色を、「グレー系」「ブルー系」「レッド系」「グリーン系」の4種類から選べます。
- ホームメニューから「設定」-「色(機能切換)」-「画面表示設定」-「表示色」で設定します。



視聴できる番組や操作を制限する

暗証番号を設定し、 視聴を制限する

- ・視聴の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するとき、暗証番号を使います。

暗証番号設定

1

- ホーム
- を押し
- で選び
- 決定
- を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「各種設定」を選ぶ



2

- で選び
- 決定
- を押す

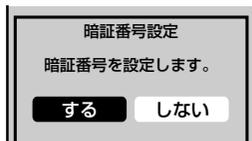
「暗証番号設定」を選ぶ



3

- で選び
- 決定
- を押す

「する」を選ぶ

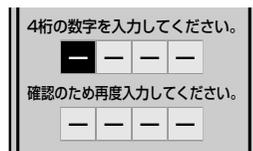


- ・暗証番号を設定している状態で、「しない」を選んだ場合、確認の画面が表示されます。確認の画面で「する」を選ぶと、暗証番号が消去され「視聴年齢制限設定」「ネットサービス制限設定」が初期化されます。

4

- 1
- で入力

4桁の暗証番号を入力する



- ・「0」を入力したい場合は **10/0** を押します。
- ・暗証番号は必ずメモしてください。



5

- 1
- で入力

確認のため、再度同じ暗証番号を入力する



- ・間違った番号を入力した場合は、手順 **4** からやり直してください。

6

- 決定
- を押す

「確認」で決定する

- ・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇ おしらせ ◇

暗証番号を忘れたときは

- ・個人情報の初期化 (⇒ **169** ページ) が必要です。個人情報の初期化を行うと、暗証番号以外の情報も消去されます。暗証番号はメモなどをして忘れないようにしてください。

暗証番号を変更するときは

- ①左記の手順 **1** ~ **2** を行う
 - ・暗証番号入力画面が表示されます。
- ②数字ボタン (チャンネルボタン) で、暗証番号を入力する
 - ・暗証番号を入力すると、暗証番号を設定するときの画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定をやり直してください。

視聴年齢制限設定

- 年齢制限のある番組の視聴を4～20歳の範囲で制限します。
- この設定には、暗証番号設定(⇒前ページ)が必要です。

1

- ホーム
- を押す
- で選ぶ
- 決定
- を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「(視聴準備)」-「各種設定」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2

- で選ぶ
- 決定
- を押す

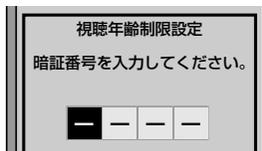
「視聴年齢制限設定」を選ぶ



3

- 1
- 10/0
- で入力

暗証番号を入力する

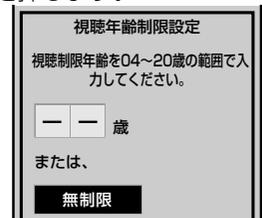


4

- 1
- 10/0
- で入力し
- 決定
- を押す

年齢の入力欄を選び、制限する年齢の上限を入力する

- 制限しない場合は「無制限」を選び、決定ボタンを押します。



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

リモコンまたは本体の操作をロックする(チャイルドロック)

- リモコンまたは本体の操作をロックするよう設定できます。

項目	内容
しない	• リモコンでも本体ボタンでも操作できます。
リモコン操作ロック	• リモコンでの操作ができない状態にします。
本体操作ロック	• 本体ボタンでの操作ができない状態にします。(本体の電源スイッチはロックされません。)

1

- ホーム
- を押す
- で選ぶ
- 決定
- を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「(安心・省エネ)」-「チャイルドロック」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2

- で選ぶ
- 決定
- を押す

「しない」「リモコン操作ロック」「本体操作ロック」のいずれかを選ぶ

- 「リモコン操作ロック」、「本体操作ロック」のどちらかを選んだ場合、確認の画面が表示されます。「する」を選ぶと、チャイルドロックが設定されます。

◇ おしらせ ◇

- 誤ってリモコン操作をロックしてしまった場合は、本体の操作ボタン(⇒16ページ)で上記の操作をし、ロックを解除してください。

BS / CS / 地上アナログ 放送が選択されないように 設定したいときは (地デジ限定設定)

- 地上デジタル放送だけを受信している場合に便利な設定です。
- 「地デジ限定設定」が「無効」になっている場合は、「BS」「CS」「地上 A」を誤って押すと、「地上 D」を押すまでは「1」～「12」のチャンネルボタンなどを押ししても地上デジタル放送が見られません。
- 「地デジ限定設定」を「有効」に設定すると、リモコンの「BS」「CS」「地上 A」を押しても放送切換ができなくなるので、誤って地上デジタル放送以外の放送に切り換えてしまうことを防ぎます。

◇おしらせ◇

「地デジ限定設定」を「有効」に設定した場合は…

- 「BS」「CS」「地上 A」「テレビ/データ」「3桁入力」ボタンでの操作が制限されます。
- ホームメニューからのチャンネル選局操作が制限されます。
- ホームメニューや番組表などの文字サイズが「大きな文字」に固定されます。
- BS デジタル放送や CS デジタル放送の番組表の表示が制限されます。
- 制限される放送の予約が削除されます。
- おはようタイマーの入力設定が「BS」「CS」「地上 A」のいずれかに設定されていても、地上デジタル放送で電源が入ります。

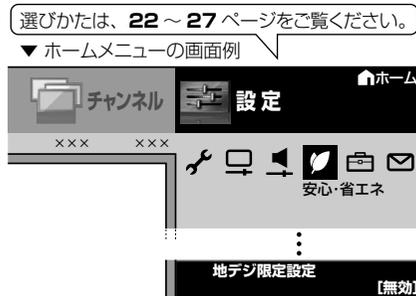
「地上アナログ無効」を「無効にする」に設定した場合は…

- 「地上 A」ボタンでの操作が制限されます。
- ホームメニューからのチャンネル選局操作が制限されます。
- おはようタイマーの入力設定が「地上 A」に設定されている場合、最後に視聴していた放送で電源が入ります。
- 「地デジ限定設定」が「有効」に設定されている場合、「地デジ限定設定」が優先されます。

1

- ホーム
- を押す
- で選ぶ
- 決定
- を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (安心・省エネ)」-「地デジ限定設定」を選ぶ



2

- で選ぶ
- 決定
- を押す

「有効」を選ぶ



3

- で選ぶ
- 決定
- を押す

「する」を選ぶ



地上アナログ放送だけを選択できないように設定したいときは

- 地上アナログ放送が停波した後に設定すると便利です。

1

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」-「チャンネル設定」-「地上アナログ」-「地上アナログ無効」を選ぶ

2

左右カーソルボタンで「無効にする」を選び、決定する

- 「無効にしない」を選び、決定すると、地上アナログ放送が選択できるようになります。

3

左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する

省エネの設定をする

部屋の照明を消したときに本機の電源も切る (照明オフ連動)

- ※「照明オフ連動」が働きはじめたあとでリモコン操作を行うと、画面の明るさと音量が元に戻ります。
- ※「照明オフ連動」が働きはじめたあとで部屋が明るくなった場合は、「照明オフ連動」が解除されます。

項目	内容	
照明オフ連動	・ 照明オフ連動機能の「設定」「解除」を設定します。	
電源切 (待機状態) 移行時間	0分	・ 部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、すぐに本機の電源を「切」にします。
	15分*	・ 部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、画面の明るさと音量を徐々に下げ、15分後に本機の電源を「切」にします。
	30分*	・ 部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、画面の明るさと音量を徐々に下げ、30分後に本機の電源を「切」にします。
	60分*	・ 部屋の明るさがある程度の暗さに変わったら、画面の明るさと音量を徐々に下げ、60分後に本機の電源を「切」にします。
表示設定	アイコン+文字	・ 画面にアイコンとメッセージを表示します。
	文字のみ	・ 画面に文字を表示します。

1

- ホーム
- を押す
- で選ぶ
- 決定
- を押す

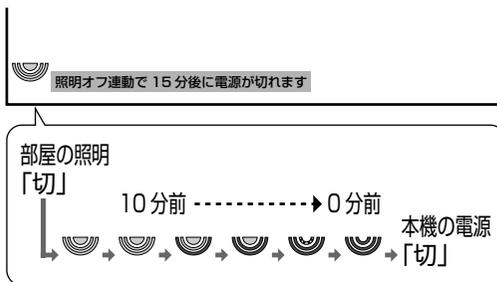
ホームメニューを表示して、「設定」-「 (安心・省エネ)」-「照明オフ連動」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



▼ 照明オフ連動の画面例 (表示設定：アイコン+文字)



- ・ 表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
- ・ 表示設定が「文字のみ」の場合は、1分ごとにメッセージが表示されます。
- ・ 電源を切る10分前から、残り時間が表示されます。

2

- で選ぶ

「照明オフ連動」で「設定」を選ぶ

周囲が暗くなってから、設定した時間後に電源を切ります。



0分 : 周囲が暗くなってから、すぐに電源を切ります。

3

- で選ぶ

それぞれの項目を設定する

- ① 上下カーソルボタンで項目を選ぶ
 - ② 左右カーソルボタンで項目の値を選ぶ
- ・ 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇ おしらせ ◇

- ・ 明るさセンサーの前にものを置いたりすると、部屋の明るさを感知できなくなります。
- ・ 部屋が暗い状態で本機の電源を入れた場合は、照明オフ連動が働かないことがあります。(この機能は、ある程度の暗さに変わったときに働きます。)
- ・ テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニューの操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあとに、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。

指定した時間後に電源を切る (オフタイマー)

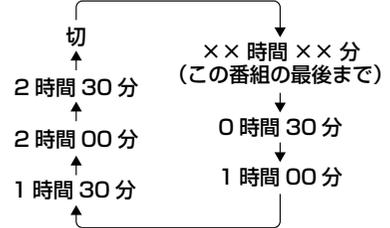
- テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。



オフタイマー
●
を押す

繰り返し押ししてオフタイマーを設定する

- 押すごとに次のように画面の表示が変わります。



- オフタイマーの残り時間が5分になると、残り時間が画面左下に表示されます。
- オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。

◆おしらせ◆

- 「この番組の最後まで」は、番組延長には対応していません。
- 「この番組の最後まで」は、オフタイマーを設定したときの番組終了時刻で設定されます。設定後にチャンネルを切り換えても終了時刻は変更されません。
- 番組終了の約2分前を過ぎてからオフタイマーの設定をした場合は、「この番組の最後まで」の代わりに「次の番組の最後まで」が表示されます。
- 番組の終了時刻の情報が取得できない場合は、「この番組の最後まで」または「次の番組の最後まで」は選ばません。

オフタイマーの残り時間を確認するには

オフタイマー
●
を押す

オフタイマーの残り時間を確認する

- オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。
- しばらくすると表示が消えます。
- 残り時間が表示されている間は、オフタイマーボタンを押さないでください。残り時間が変わってしまいます。

放送終了後に電源を切る (無信号オフ)

- 放送終了後など、番組が映らない状態になると、約 15 分後に電源が切れるように設定できます。

1

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (安心・省エネ)」-「無信号オフ」を選ぶ



2

「する」を選ぶ



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
- 電源が切れる 5 分前から画面左下に残り時間が表示されます。

◇おしらせ◇

無信号オフ機能について

- 工場出荷時は「しない」に設定されています。
- 放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- 放送電波の状態などにより、番組を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。

操作しない状態のときに 電源を切る (無操作オフ)

- 本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

1

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (安心・省エネ)」-「無操作オフ」を選ぶ



選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2

「30分」または「3時間」を選ぶ



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

無操作オフ機能について

- 工場出荷時は「しない」に設定されています。

文字を入力する (ソフトウェアキーボード)

- 本機の操作で文字の入力が必要なときは、画面に表示されるソフトウェアキーボードを使って入力します。

番組表のキーワード入力、
入力切替の入力表示の編集、
LAN 設定などで、
文字の入力が必要になります。



▼文字入力画面例



文字の入力欄で

決定 を押すと、
ソフトウェアキーボード
が表示されます。

▼ソフトウェアキーボード画面例

(予測変換候補や文字種などの画面は一例です。)



入力中の文字が表示されます。

予測変換候補
保存された履歴によって候補が変わります。

文字の種類 (文字種)

緑
● で文字種を選びます。

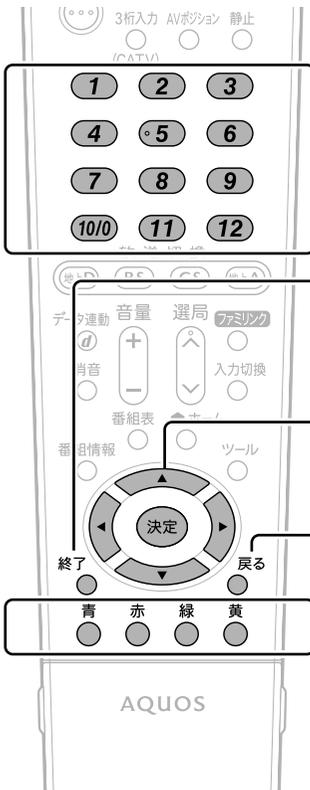
文字種によって、数字ボタンで入力できる文字が変わります。
入力欄によって、選択できる文字種が変わります。

入力できる文字

リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)で入力できる文字が表示されます。

リモコンでの操作のしかたが表示されます。

文字の入力に使うリモコンのボタン



• 文字を入力します。

• 現在の入力をすべて取り消します。
ソフトウェアキーボードも消えます。

• 入力欄のカーソルを移動します。

• 予測変換しているときは変換候補を選びます。

• 漢字変換しているときは、左右で変換する範囲を指定し、
上下で変換候補を選びます。

• 文字を消去します。

• 予測変換や漢字変換しているときは、変換を取り消します。

• 青：ひらがなを漢字に変換します。(漢字を入力できる欄のみ)

• 赤：入力中の文字を「お」→「え」のように逆順に戻します。

• 緑：文字の種類(文字種)を選びます。

• 黄：文字入力を完了します。

ソフトウェアキーボードが消えます。

入力できる文字の一覧

・文字種によって入力できる文字が変わります。

ひらがな (全角)

① あいうえお あいうえお	② かきくけこ	③ さしすせそ
④ たちつてと っ	⑤ なにぬねの	⑥ はひふへほ
⑦ まみむめも	⑧ やゆよ やゆよ	⑨ らりるれろ
⑩ 、。?! ・「」	⑪ わをんーわ (スペース)	⑫ 〃

カタカナ (全角)

① アイウエオ アイウエオ	② カキクケコ	③ サシスセソ
④ タチツテト ッ	⑤ ナニヌネノ	⑥ ハヒフヘホ
⑦ マミムメモ	⑧ ヤユヨ ヤユヨ	⑨ ラリルレロ
⑩ 、。?! ・「」	⑪ ワヲンーワ (スペース)	⑫ 〃

半角英字 / 全角英字

① . / @ : -	② abcABC	③ defDEF
④ ghiGHI	⑤ jklJKL	⑥ mnoMNO
⑦ pqrsPQRS	⑧ tuvTUV	⑨ wxyzWXYZ
⑩ ? ! () _	⑪ (スペース)	⑫ 全角/半角切換

半角数字 / 全角数字

① 1	② 2	③ 3
④ 4	⑤ 5	⑥ 6
⑦ 7	⑧ 8	⑨ 9
⑩ 0		⑫ 全角/半角切換

半角記号

① . / @	② , : ;	③ _ - ¥
④ \$ % &	⑤ # + *	⑥ = ~
⑦ ' ^ `	⑧ () < >	⑨ [] { }
⑩ ? !	⑪ (スペース)	⑫ 全角/半角切換

全角記号

① . / @ .	② , : ;	③ _ - ¥
④ \$ % &	⑤ # + *	⑥ = ~
⑦ " ' ^ `	⑧ () < >	⑨ [] { }
⑩ ? !	⑪ (スペース)	⑫ 全角/半角切換

区点コード

- ・本機に搭載する全ての全角文字が入力できます。
- ・区点入力では、カーソルボタンで文字を選択し、決定することで文字を入力します。

16進数

- ・文字種から「16進数」は選べません。16進数専用の入力欄を選んだときに入力できます。

① 1	② 2	③ 3
④ 4	⑤ 5	⑥ 6
⑦ 7	⑧ 8	⑨ 9
⑩ 0	⑪ abc	⑫ def :

◇おしらせ◇

- ・入力欄によって、選択できる文字種が変わります。
- ・入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。

文字を入力する
⇒ 80 ~ 81 ページ

文字を入力する



◆おしらせ◆

文字入力制限について

- ホームメニューから「設定」→「機能切換」→「外部端子設定」→「入力表示」で「編集」を選んだときや、ホームメニューから「設定」→「視聴準備」→「通信設定」→「LAN設定」でLAN設定の文字入力をするときは、予測変換されません。
- 1つの入力欄に入力できる文字数は全角で128文字まで、半角で256文字までです。
- 文字が入力されている欄を選んだときは、入力済みの文字が入力欄に表示されます。このとき、全角で128文字（半角の場合は256文字）を超える文字は削除されます。

予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには

- ① 緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
 - ② 数字ボタン（チャンネルボタン）の「3」を押して「履歴削除」を選ぶ
- 予測変換候補が工場出荷時状態に戻ります。

予測変換機能を停止するには

- ① 緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
 - ② 数字ボタン（チャンネルボタン）の「4」を押して「予測OFF」を選ぶ
- 予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使用するときは上記と同じ手順で「予測ON」を選んでください。

「お早うございます」と入力する手順例

1



で選び
決定
を押す

文字を入力できる欄を選ぶ

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

文字を選ぶ

2

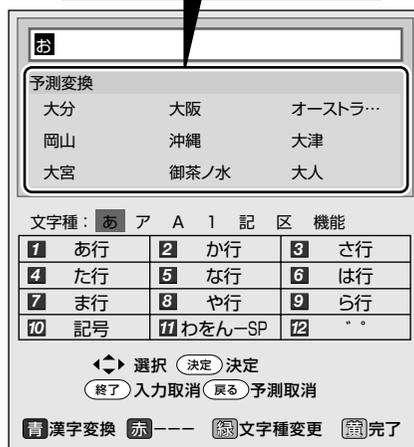
1

を押す

「お」を入力する

- ① を5回押します。押すたびに、文字が「あ」「い」「う」「え」「お」と変わっていきます。

入力中の文字に応じた
予測変換候補が表示されます。
画面は一例です。予測変換候補は
保存された履歴によって変わります。



予測変換候補に入力したい文字が表示されている場合

- 次の手順で語を入力します。
 - ① 下カーソルボタンを押す
 - ② 上下左右カーソルボタンで入力したい語を選び、決定ボタンを押す

入力中に文字を消去する場合

- 左右カーソルボタンでカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

3

6

を押す

「は」を入力する

- ⑥ を1回押します。

4

同じようにして「よ」、「う」を入力する

「ㇿ」(濁点)や「ㇾ」(半濁点)を入力するとき

- ・ **12** を押します。押すたびに「ㇿ」と「ㇾ」が切り換わります。

「っ」などの小さい文字を入力するとき

- ・ **4** を6回押すと「っ」が入力されます。

「お」の場合は、**1** を10回押します。

スペースを入力するとき

- ・ **11** を6回押します。

入力できる文字は

- ・ 「入力できる文字の一覧」(⇒ **79** ページ)をご覧ください。

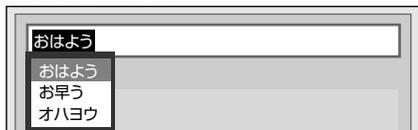
漢字やカタカナに変換する

5

青 **1** を2回押す

入力欄の文字を変換する

- ・ 変換候補が表示されます。
- ・ 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。

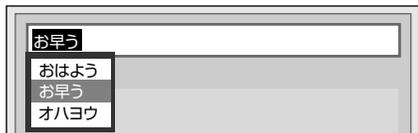


6

で選び **決定** を押す

入力したい文字を選ぶ

- ・ ここでは「お早う」を選びます。
- ・ 次に続く文字の予測変換候補が表示されます。



7

1 を入力

続けて文字を入力する

- ・ ここでは「ございます」と入力します。



12 で入力

- ・ 変換せずに続けて文字を入力する場合は、**決定** を押します。

8

黄 **1** を押す

入力中の文字を確定する

- ・ 前ページの手順 **1** で選んだ入力欄に文字が入力されます。

改行するとき

1

改行したい箇所を選ぶ

2

緑 **1** を押す

繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ



3

2 を押す

「改行」を選ぶ

- ・ 「↵」が入力されます。黄 **1** を押して文字を確定すると、「↵」の部分で改行されます。

◇おしらせ◇

- ・ 入力欄によっては、改行できない場合があります。また、改行以降の文字が消去される場合があります。
- ・ 改行マークは、全角1文字として数えられます。

入力中の文字を全て消去するとき

- ・ 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

1

緑 **1** を押す

繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ



2

1 を押す

「全文クリア」を選ぶ

- ・ 入力中の文字が全て消えます。
- ・ 続けて文字を入力するときは、黄 **1** を押して、文字種を選んでください。

デジタル放送を録画・録画予約する場合は 見たい番組を視聴予約する場合は

デジタル放送の視聴予約 と録画予約について

- 予約には「視聴予約 (⇒右記)」と「録画予約 (⇒下記)」の2つがあります。

ファミリンクに対応したレコーダー を使って、録画・録画予約する場合

- ファミリンク⇒ **86** ページ

著作権について

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 番組により、録画・録音が制限されている場合があります。

ダビング 10 について

- デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。

コピー制御信号について

- デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。

コピー制御お問合せセンター

電話：0570-000-288

(午前 10 時～午後 8 時)

(2011 年 7 月現在)

見たい番組を予約する (視聴予約)

- 番組表で視聴予約すると、設定した時刻に自動的に予約した番組に切り換わります。(電源待機状態のときは、自動的に電源が入ります。)
- 見たい番組の見逃しを防いだり、番組開始までテレビを消しておきたい場合などに便利です。

◇ おしらせ ◇

- 録画予約と合わせて、32 番組まで予約できます。さらに新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し (⇒ **84** ページ) が必要です。
- 予約を確認することもできます。(⇒ **84** ページ)
- 別の予約と日時が重なっている場合は、先に設定した予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 視聴予約の開始によって本機の電源が入ったときは、番組が終了すると自動的に電源が切れます。ただし、視聴予約の実行中に何らかの操作をすると番組が終了しても電源は切れません。
- 番組開始の 2 分前から予約準備が始まります。番組が始まる 2 分前までに予約をしてください。開始 2 分前になると、予約できません。
- デジタル放送の有料放送を予約する場合は、有料放送のプラットフォームや放送局と、あらかじめ契約をしておく必要があります。契約をしていないと、予約どおりの視聴や録画はできません。

◆ 重要 ◆

- 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

1

番組表
を押す

番組表を表示する



2

で選び
を押す

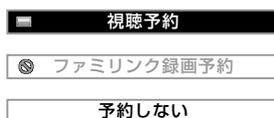
予約したい番組(まだ放送されていない番組)を選ぶ

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。(⇒ 42 ~ 47 ページ)

3

で選び
を押す

「視聴予約」を選ぶ



- 視聴予約が設定され、TIMER (タイマー) ランプ (⇒ 16 ページ) が点灯します。
- 本機の電源を切るときは、リモコンで電源を切って (待機状態) ください。
- 操作を終了する場合は番組表ボタンまたは終了ボタンを押します。

予約設定時のメッセージについて

- 番組表で番組を予約したときに、取得された番組情報に基づいてテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、以下の設定を行ってください。

設定した予約が他の予約と重複しているメッセージが表示されるとき

この時間に予約されている番組があります。
予約されている番組を削除して、この番組を予約しますか？

予約する

予約しない

- 既存の予約を取り消して、現在の予約を実行させることができます。

設定中の予約を残したいとき

- 「予約する」を選ぶと、設定中の予約で設定を完了します。
- すでに設定された予約は、消えます。

すでに設定された予約を残したいとき

- 「予約しない」を選ぶと、すでに設定された予約が残ります。
- 設定中の予約は、設定されません。

◇ おしらせ ◇

- 予約した番組によっては、番組情報の取得に時間がかかることがあります。

予約の確認・取り消し・変更をするには

デジタル放送の予約の確認・取り消し・変更をするには

- 予約の確認・取り消し・変更をすることができます。
- 日時を指定して予約したいときや、視聴予約 (⇒ **82** ページ) やファミリンク予約 (⇒ **94** ページ)、繰り返し予約は、この手順で予約方法を変更します。



1

番組表
を押す

2

黄
を押す



で選ぶ

決定
を押す

番組表を表示する

① 予約リストを表示する

② 確認・取り消し・変更をしたい予約を選ぶ



- で予約されている番組を選びます。
- でページ 1 ~ 4 のいずれかを選びます。
- 予約リストに表示されるアイコン、番組表に表示されるアイコンについては、**40** ページをご覧ください。
- 予約の設定内容が表示され、確認できます。

予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。

番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します
日時指定：開始時刻 / 終了時刻を指定して録画します。

録画日	開始時刻	終了時刻	予約方法
11/3 [火]	午後 2 : 00	午後 3 : 00	視聴予約

今日の予約時間： 1 時間 00 分 番組指定

- 上記は、番組表から予約した予約の変更・取り消し画面です。日時指定予約の場合は、画面が若干異なります。
- 確認のみで終了する場合は、「変更しない」を選び、番組表または予約リストに戻ります。

◆ 予約を取り消したいとき

3

① 「取り消す」を選ぶ

② 「する」を選ぶ

【地上Dテレビ番組の予約設定】

予約方法：視聴予約
11月 3日 [火] 午後 2 : 00 ~ 午後 3 : 00



で選ぶ

決定
を押す

この番組の予約を取り消しますか？

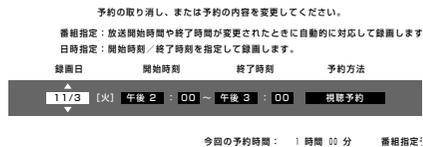
する しない

- 予約が取り消されます。
手順 **2** の画面に戻ります。

◆ 予約の設定を変更するとき

つづき
で項目
を
で内容
を選ぶ

変更したい項目の内容を選ぶ



設定項目	予約方法	録画日	開始時刻/終了時刻
設定内容	<ul style="list-style-type: none"> ファミリーリンク録画※1 ※2 ※3 視聴予約※4 	<ul style="list-style-type: none"> 日付※5 毎週○曜※5 毎日 月一土 月一金 	(「番組指定予約」の場合、変更できません。) ※5

- ※1 ファミリンク機器が認識できないときは、表示されません。
- ※2 予約方法がファミリーリンク録画の場合、「録画日」「開始時間」「終了時間」は変更できません。
- ※3 「日時指定予約」の場合、ファミリーリンク録画には設定できません。
- ※4 視聴予約については、⇒ **82** ページをご覧ください。
- ※5 ● (日時指定予約) を押して変更する場合、「日付」「開始時刻」「終了時刻」も変更できます。「日付」は、「今日の日付」～「28日後の日付」や「毎週○曜日」も選べます。

4
で選び
決定
を押す
5
決定
を押す

「変更する」を選ぶ

「戻る」で決定する

[地上Dテレビ番組の予約設定]

予約方法: 視聴予約
11月 4日 [水] 午後 4:00～午後 5:00

この番組を視聴予約しました。

戻る

繰り返し予約をする

- 毎日、毎週など、同じ番組を繰り返し録画予約できます。

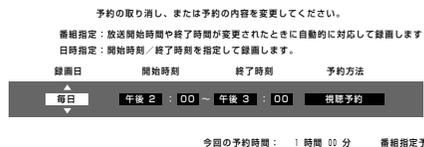
1 **94ページの手順1～95ページの手順3で繰り返し予約をしたい番組を選び、録画予約を設定する**

2 **上下左右カーソルボタンでもう一度同じ番組を選び、決定する**

- 予約リストからも選べます。

3 ① **上下左右カーソルボタンで「録画日」を選ぶ**

② **上下カーソルボタンで「毎週○曜」「毎日」「月一土」「月一金」のいずれかを選ぶ**



- を押すと、「毎日予約」に設定できます。
- を押すと、「毎週予約」に設定できます。
- を押すと、「日時指定予約」※1 に切り換えられます。

4 **左右カーソルボタンで「変更する」を選び、決定する**

5 **「戻る」で決定する**

予約方法: 視聴予約
毎日 午後 2:00～午後 3:00

この番組を視聴予約しました。

戻る

- ※1 「日時指定予約」の場合は、指定した時間で繰り返し予約を行います。「番組指定予約」の場合は、初回予約時の前後3時間以内で放送が開始される類似した番組名の番組を検索し、録画します。繰り返し予約が他の予約の時間と重なる場合、繰り返し予約は自動的に「休止」となり、録画予約は行われません。また、該当する番組がない場合は、日時指定予約で録画されます。

◆ おしらせ ◆

- 「日時指定予約」に変更した番組を再度変更するときは、一度予約を取り消してから新しい予約の設定をやり直してください。

ファミリンクで使う

ファミリンクとは

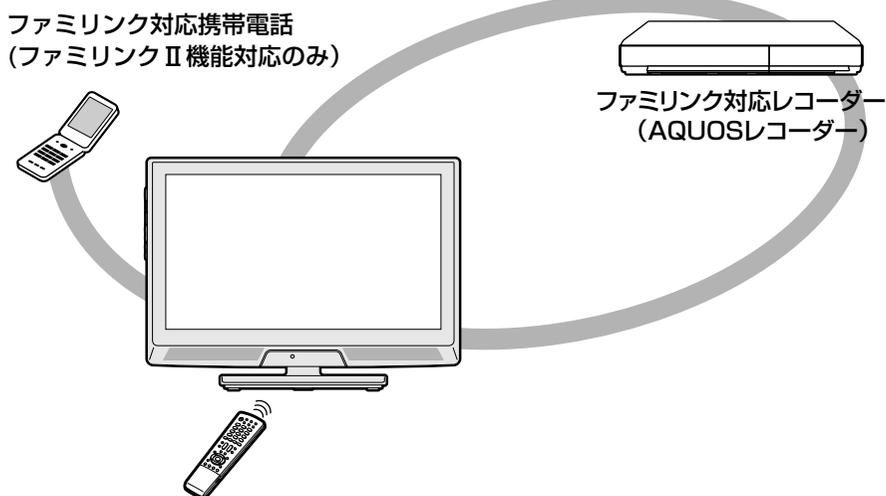
- HDMI 端子は、映像や音声信号だけでなく、HDMI ケーブルを介して機器間を制御するコントロール信号もやり取りすることができます。この相互に機器間を制御できる規格－HDMI CEC (Consumer Electronics Control)－を使ってシャープ製の液晶テレビやレコーダーなどを相互に制御しスムーズに連携できるようにしたのが、ファミリンクです。

本機に、ファミリンクに対応したレコーダー（AQUOS レコーダー）を HDMI 認証ケーブルで接続すると、本機のリモコンまたはレコーダーに付属のリモコンで、下記の連動操作が楽しめます。

テレビで見ている番組を、ワンタッチ録画

テレビの番組表で、録画予約

録画した番組を、ワンタッチ再生



◇おしらせ◇

- ファミリンクの対応機種については SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するには→ AQUOS ファミリンクについて (▼対応機種一覧)」をご覧ください。

AQUOS サポートステーション

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html>

- 本機のリモコンでファミリンクを使う場合には、本機に向けて操作してください。AQUOS レコーダーは直接リモコン信号を受信しません。
- 本機には i.LINK 端子はありません。そのため、ハイブリッドダブルレコ機能搭載の AQUOS レコーダーと接続したとき i.LINK 録画 (2 番組同時録画) は動きません。

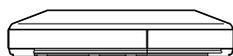
ファミリンク機能を使うための準備について

1. 接続をしましょう。

- 市販品の HDMI 認証ケーブルを使って、ファミリンク対応機器と本機をつないでください。



ファミリンク対応機器とつなぐ⇒126 ページ



2. 設定をしましょう。

- ファミリンク機能を使うためには、以下の設定が必要です。(本機に付属のリモコンでも設定できます。)

- 「連動起動設定」⇒**右記**
- 「録画機器選択」⇒**88** ページ
- 「ファミリンク予約機器選択」⇒**88** ページ
- 「選局キー」⇒**89** ページ
- 「ファミリンク制御 (連動)」⇒**89** ページ
- AQUOS レコーダー側の設定も必要です。
⇒機器に付属の取扱説明書をご覧のうえ、設定を行ってください。

3. 使ってみましょう。

- ファミリンク II 機能に対応した機器をお使いの場合は、ファミリンクパネルで操作できます。⇒**90** ページ
- 録画・録画予約してみましょう。
⇒**92**～**95** ページ
- 再生してみましょう。
⇒**96**～**97** ページ
- 携帯電話をつないで楽しみましょう。
⇒**98**～**99** ページ

ファミリンク対応機器から本機を自動で起動する

- ファミリンク対応機器を操作すると本機の電源が自動的に入るように設定します。

1

- ホームを押す
- で選ぶ
- 決定を押す

ホームメニューを表示して、「リンク操作」→「ファミリンク設定」を選ぶ

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2

- で選ぶ

「連動起動設定」を選ぶ



3

- で選ぶ
- 決定を押す

「する」を選ぶ



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

録画先として使う機器を選ぶ

- 機器をつないだときの設定です。本機からファミリンク録画する機器を指定するための設定です。

1

ホームメニューを表示して、「リンク操作」→「ファミリンク設定」を選ぶ

- ホームを押す
- で選び
- 決定を押す

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2

「録画機器選択」を選ぶ

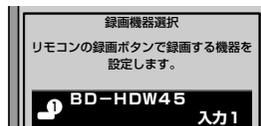
- で選び
- 決定を押す



3

リモコンの録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ

- で選び
- 決定を押す



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

ファミリンク録画予約の録画先として使うレコーダーを選ぶ

- AQUOS レコーダーをつないだときの設定です。本機からファミリンク録画予約するレコーダーを指定するための設定です。

1

ホームメニューを表示して、「リンク操作」→「ファミリンク設定」を選ぶ

- ホームを押す
- で選び
- 決定を押す

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2

「ファミリンク予約機器選択」を選ぶ

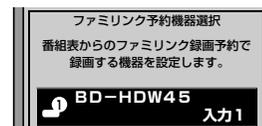
- で選び
- 決定を押す



3

ファミリンク録画予約で録画する機器を選ぶ

- で選び
- 決定を押す



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

本機のリモコンで AQUOS レコーダーの選局などの操作をできるようにする

「選局キー」を「する」に設定すると、本機のリモコンで、以下の AQUOS レコーダーの操作が行えます。

- 選局ボタンと数字ボタン（チャンネルボタン）の **①** ~ **⑫** で選局の操作ができます。ただし、**⑪** **⑫** は、レコーダーによっては動作しない場合があります。
- 番組表ボタンで番組表を表示できます。
- データ連動ボタンで連動データ放送を表示できます。
- 番組表ボタン、データ連動ボタンは、接続している機器によっては操作できない場合があります。

1

- ホーム
- を押す
- で選び
- 決定
- を押す

ホームメニューを表示して、「リンク操作」→「ファミリンク設定」を選ぶ



2

- で選び
- 決定
- を押す

「選局キー」を選ぶ



3

- で選び
- 決定
- を押す

「する」を選ぶ



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。
- 「自動」に設定すると、「しない」に設定したときと同じ動作をします。しかし、接続されている機器から要求があった場合のみ、「する」に設定したときと同じ操作ができます。

本機から AQUOS レコーダーの電源を入／切するには

- ホームメニューから「リンク操作」→「レコーダー電源入／切」を選ぶと、AQUOS レコーダーの電源を入／切できます。

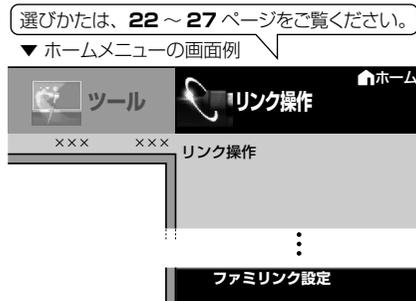
一般の HDMI 機器が誤作動するとき

- ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合に行う設定です。

1

- ホーム
- を押す
- で選び
- 決定
- を押す

ホームメニューを表示して、「リンク操作」→「ファミリンク設定」を選ぶ



2

- で選び

「ファミリンク制御(連動)」を選ぶ



3

- で選び

「しない」を選ぶ



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

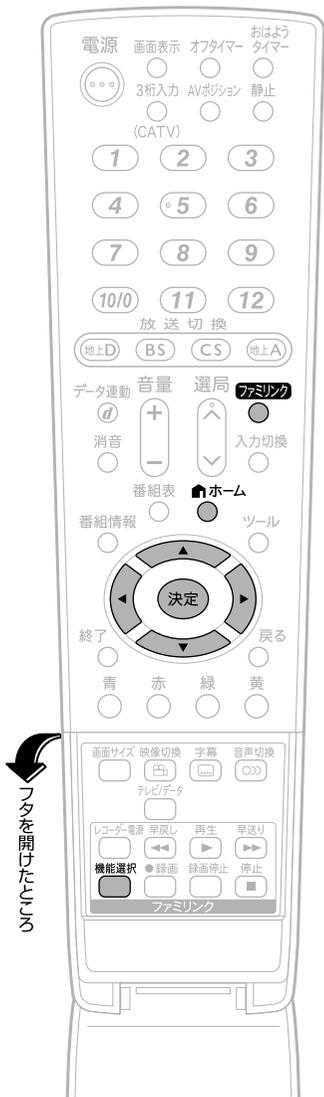
ファミリンクパネルの 操作のしかた

このファミリンクパネルは、新しい機能です。ファミリンクⅡ機能に対応したBDプレーヤー・BDレコーダーを接続した場合に、ファミリンクパネルを表示できます。(表示内容は機器により異なります。)

- ファミリンク対応機器と接続しているときは、ファミリンクパネルで、一時停止や再生などの操作ができます。

◆ **重要** ◆

- ファミリンクⅡ機能に対応していない機器(ファミリンクⅠ対応機器)では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。



1

ファミリンク
を押す

ファミリンクパネル (機器選択)を表示する

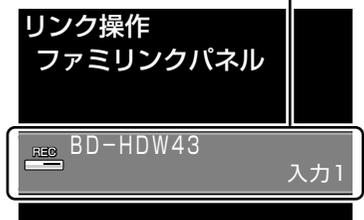
- 機能選択ボタンを押し、ファミリンク機能選択メニューから「ファミリンクパネル」を選んで表示できます。

2

で選び
決定
を押す

操作したい機器を選ぶ

ファミリンクでつながっている機器が表示されます。



3

で選び
決定
を押す

操作したい機能の ボタンを選ぶ



操作ボタン
詳しくは「操作ボタンの機能について」(⇒次ページ)をご覧ください。

◇ **おしらせ** ◇

- プレーヤーや携帯電話と接続したときは、上記の操作パネルと異なる内容の操作パネルが表示されます。

AQUOS レコーダーの スタートメニューを 表示する

- AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。

1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択
を押す

- ホームメニューから「リンク操作」を選んででも表示できます。

2 「スタートメニュー表示」を選ぶ

で選ぶ
決定
を押す



- AQUOS レコーダーのスタートメニューが表示されます。
- AQUOS レコーダーの状態（録画中、電源待機中）によっては正しく表示されない場合があります。

◇おしらせ◇

- スタートメニューを表示できる AQUOS レコーダーの対応機種については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するには→ AQUOS ファミリンクについて（▼対応機種一覧）」をご覧ください。

AQUOS サポートステーション

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html>

ボタン	説明
	• ファミリンク対応機器の電源を入/切できます。
	• ファミリンク対応機器の番組表を表示します。
	• ファミリンク対応機器の録画リストを表示します。
	• ファミリンク対応機器のポップアップメニューを表示します。
	• ファミリンク対応機器のホーム画面を表示します。
	• ファミリンク対応機器のメディアを切り換えます。

操作ボタン*1 の機能について

ボタン	説明
	• 早戻し再生
	• 再生
	• 早送り再生
	• 前のチャプター*2 に戻って頭出し（逆頭出し） • 一時停止後のコマ戻し
	• 一時停止
	• 先のチャプター*2 に進んで頭出し（順頭出し） • 一時停止後のコマ送り
	• 10 秒後戻し
	• 停止
	• 30 秒先送り
	• 録画画質を選択
	• 録画
	• 録画を停止

※ 1 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。

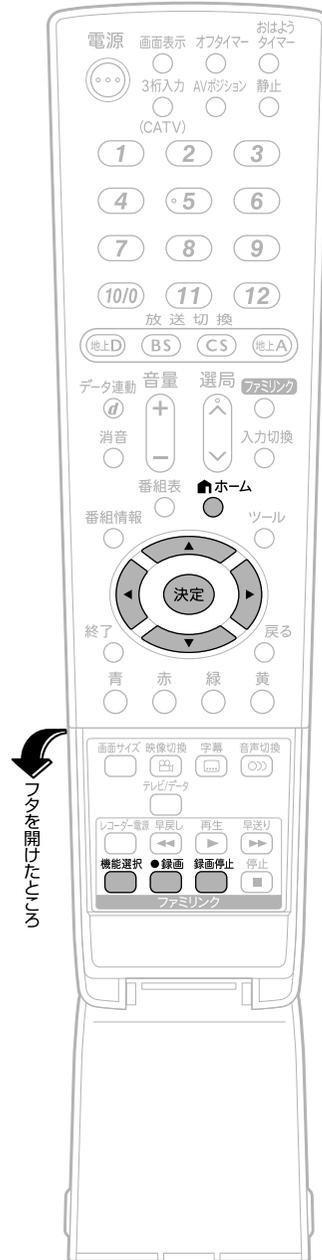
※ 2 チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

見ている番組を すぐに録画する (ワンタッチ録画)

◆ 重要 ◆

ファミリンクで録画を行う前に AQUOS レコーダー側の録画準備が必要です。次のことなどを確認します。

- 本機と AQUOS レコーダーをつないでいますか。
- B-CAS カードが挿入されていますか。有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードが、AQUOS レコーダーに挿入されていることを確認してください。
- アンテナが接続されていますか。
- 記録メディア（HDD、BD、DVD など）に空き容量がありますか。
- 本機のホームメニューから「リンク操作」－「ファミリンク設定」－「録画機器選択」で録画機器をつないでいる入力を選んでいませんか。(⇒ **88** ページ)



再生・録画するメディア (HDD/DVD など) を切り換える

- 必要に応じて AQUOS レコーダー側の HDD モード／BD モード／DVD モードを切り換えます。

1

機能選択
を押す

ファミリンク機能選択メニューを表示する

- ホームメニューから「リンク操作」を選んで表示できます。

2

で選び
を押す

「機器のメディア切替」を選ぶ



3

を押す

レコーダーのメディアの種類(「HDD」や「BD/DVD」、 「DVD」など)を選ぶ

- AQUOS レコーダー側の操作したい記録メディアを選びます。
- 「機器のメディア切替」で決定するごとに、メディアが順次切り換わります。メディアが正しく切り換わったかどうかは、レコーダー側の表示をご確認ください。

見ている番組を AQUOS レコーダーに録画する

録画
を押す

録画したい番組の視聴中に 録画ボタンを押す

- 「録画機器選択」(⇒ 88 ページ)で選択した AQUOS レコーダーのチャンネルが、本機で視聴中のチャンネルに切り換わり、AQUOS レコーダーに録画を開始します。

録画の停止について

- お使いの AQUOS レコーダーによっては、録画終了時刻が表示されます。表示された時刻になると自動的に録画が停止されます。

録画終了時刻が表示されない AQUOS レコーダーの場合は

- 手動で録画の停止が必要です。録画したい番組が終わったら、録画停止を押すか、ファミリンクパネルを表示して「録画停止」ボタンを選んでください。(⇒ 90～91 ページ)
- ファミリンク II 機能に対応していないレコーダーの場合は、レコーダーのリモコンで録画停止してください。

◇ おしらせ ◇

- 「録画機器選択」(⇒ 88 ページ)で選択した AQUOS レコーダーで受信した放送を視聴しているときは、視聴している AQUOS レコーダーに録画を開始します。
- 「録画機器選択」(⇒ 88 ページ)で選択した AQUOS レコーダー以外で受信した放送を視聴しているときや、他の外部入力を視聴しているときは、録画ボタンを押しても録画できません。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

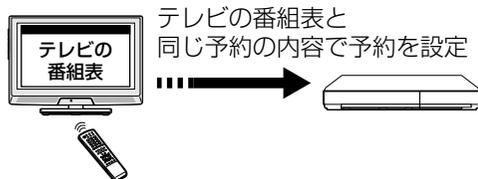
故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

本機の番組表で AQUOS レコーダーに 録画予約する

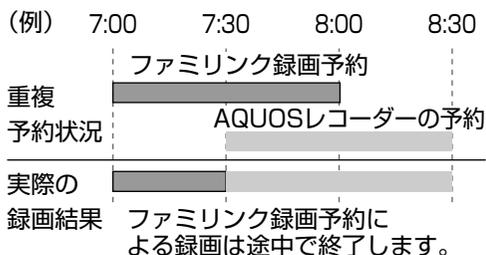
- 本機の番組表から接続している AQUOS レコーダーに録画予約できます。



◆ 重要 ◆

ファミリンクで録画予約するときのご注意

- 録画予約した番組の録画が終了する前に本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタンで電源を切って（待機状態）ください。「電源スイッチ設定」(⇒ 34 ページ) を「モード2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切ると、正しく録画されません。
- 録画予約状態を解除すると、レコーダーの録画が停止して、電源が切れます。
- AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されている場合は、レコーダー側の予約が優先されます。



- 番組の放送時間が延長された場合、録画の終了時刻が延長されるかは、お使いの AQUOS レコーダーによって異なります。
- 詳しくは、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するには→ AQUOS ファミリンクについて (▼対応機種一覧)」をご覧ください。

AQUOS サポートステーション

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html>

- 録画予約した番組が開始する 2 分前から番組が開始する直前まで、選局の操作はできません。

◇ おしらせ ◇

- 予約の確認・取り消し・変更については ⇒ 84 ページをご覧ください。

1 AQUOSレコーダー側の準備をする

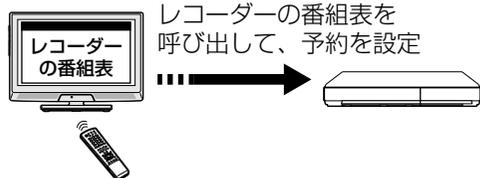
- 本機と AQUOS レコーダーを接続します。
- HDD に録画する場合は、HDD の残量を確認します。
- 有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードが、AQUOS レコーダーに挿入されていることを確認してください。

2 本機の番組表を表示し、予約したい番組を選ぶ

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。(⇒ 42 ~ 47 ページ)
- 同じ時間帯に他の番組が予約されていると、先の予約を削除する画面になります。



AQUOS レコーダーの 番組表を呼び出して 録画予約する

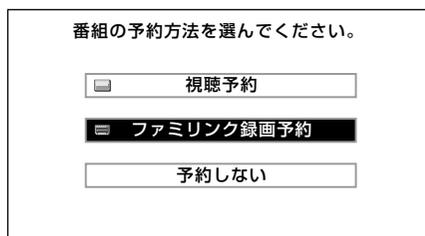


レコーダーの番組表を
呼び出して、予約を設定

3



「ファミリンク録画予約」を選ぶ



- 機器が利用できない場合は選択できません。
- 表示されている接続機器と違う機器に録画したい場合は、予約設定後にファミリンク予約機器選択(⇒88ページ)を行ってください。
- AQUOSレコーダー側で設定した予約と日時が重複している場合は、「AQUOSレコーダーで日時の重なる番組が予約されていますので、レコーダーの予約が優先されます。」と表示されます。今選んでいる番組を予約したい場合は、AQUOSレコーダーの予約を取り消してください。
- 予約が設定され、TIMER(タイマー)ランプ(⇒16ページ)が点灯します。
- 操作を終了する場合は、番組表ボタンを押します。

1



ファミリンク機能選択メニューを表示する

- ホームメニューから「リンク操作」を選んででも表示できます。

2



「リンク予約(録画予約)」を選ぶ



- 表示されたレコーダーを選択すると、レコーダー側の番組表が表示されます。

3

予約したい番組を選び、録画予約の操作をする

- レコーダー側の番組表は本機のリモコンの



します。(詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。)

AQUOS レコーダーを再生する

視聴する HDMI 対応のレコーダー（録画機器）を選ぶ

- ・ 視聴する HDMI 機器を選びます。

1

機能選択
を押す

ファミリンク機能選択メニューを表示する

- ・ ホームメニューから「リンク操作」を選んで表示できます。

2

で選び
を押す

「ファミリンク機器リスト」を選ぶ



3

で選び
を押す

視聴したい機器を選ぶ



最後に録画した番組を再生する（ワンタッチプレー）

- ・ 本機のリモコンで HDMI 接続した AQUOS レコーダーを操作できます。

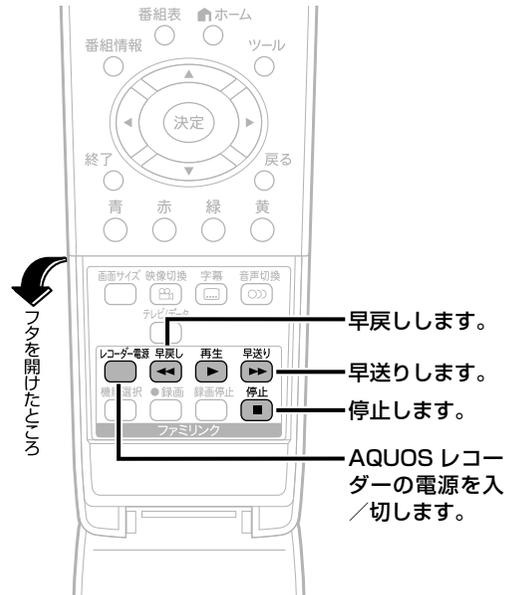


録画した番組を再生する

- ・ 最後に再生または録画した番組が再生されます。
- ・ 録画した番組の中（録画リスト）から見たい番組を選んで再生したいときは、ホームメニューから「リンク操作」-「録画リストから再生」を選びます。

再生中の操作について

- ・ ファミリンクで再生しているときは、ファミリンク操作ボタンで次の操作が行えます。



AQUOS レコーダーの 録画リストから再生する

- 本機のリモコンを使って、本機と HDMI 接続した AQUOS レコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。
- あらかじめ「連動起動設定」を「する」に設定します。(⇒ 87 ページ)

1

機能選択
機能選択
を押す

ファミリンク機能選択メニューを表示する

- ホームメニューから「リンク操作」を選んで表示できます。

2

で選び
決定
を押す

「録画リストから再生」を選ぶ



- AQUOS レコーダーの電源が入り、本機の入力が切り換わります。
- AQUOS レコーダーの録画リストが表示されます。

3

で選び
決定
を押す

再生したい番組(タイトル)を選び再生する

- 録画リストは本機のリモコンの
 で
選択などの操作ができます。
- 選んだ番組が再生されます。
- 停止したいときは、 を押します。
- 停止したときは、切り換わった入力のままです。

◇ おしらせ ◇

- AQUOS レコーダーが DVD モードになっている DVD ビデオなどの録画リストがないディスクがセットされている場合、録画リストは表示されません。ホームメニューから「リンク操作」→「機器のメディア切替」を選んで、AQUOS レコーダーのモードを切り換えてください。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や素子)

English
Guide

携帯電話を AQUOS に つないで楽しむ

携帯電話操作のファミリンクパネルは、新しい機能です。

ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話を接続した場合に、ファミリンクパネルで操作できます。また、携帯電話接続中に電話やメールの着信があると、視聴画面内にAQUOS からのお知らせとして表示されます。

- HDMI micro 端子の付いた携帯電話（ファミリンクⅡ機能に対応したシャープ製携帯電話）と本機をつなぐと、さまざまなコンテンツが楽しめます。
 - 動画・写真の再生
 - 音楽の再生
 - ホームページの閲覧
 - メールを表示
 - ドキュメントの閲覧 など
- 本機のリモコンで、携帯電話の操作ができます。
- 携帯電話の出力するコンテンツに合わせ、適切な画質とサイズで表示します。
- 携帯電話のファミリンクⅡ対応機種については、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートステーションをご覧ください。

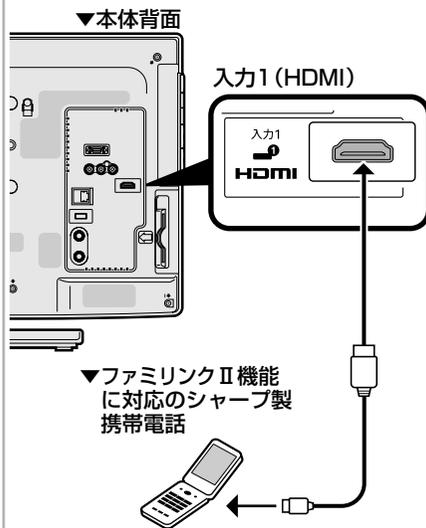
AQUOS サポートステーション

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html>

- ◆ 重要 ◆
- ファミリンクⅡ機能に対応していないシャープ製の携帯電話または、他社製の携帯電話では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。



1 ファミリンクⅡ機能に対応している携帯電話を、本機につなぐ

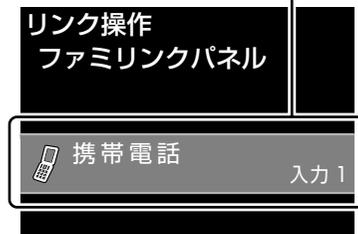


2 ファミリンクパネル (機器選択) を表示する

ファミリンク
を押す

3 操作したい携帯電話を選ぶ

ファミリンクでつながっている機器が表示されます。



で選び
決定
を押す

4

操作したい機能のボタンを選ぶ



操作ボタン
詳しくは「操作ボタンの機能について」
(⇒右記)をご覧ください。

携帯電話を取り外すときは

- 操作ボタンの **取り外し** を選んで決定してから、携帯電話を取り外します。

ボタン	説明
インターネット	・ インターネット用のブラウザを起動します。
メール	・ メールを起動します。
音楽	・ 音楽プレーヤーを起動します。
静止画リスト	・ 静止画の一覧を表示します。
ホーム	・ 携帯電話の HDMI メニューを表示します。
動画リスト	・ 動画の一覧を表示します。

操作ボタン^{※1}の機能について

ボタン	説明
早戻し	・ 早戻し再生
再生	・ 再生
早送り	・ 早送り再生
前	・ 前の動画を再生します。
一時停止	・ 一時停止
次	・ 次の動画を再生します。
取り外し	・ 携帯電話を本機から取り外すときに選びます。

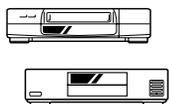
※1 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。

VHS ビデオなど 外部機器の映像を見る

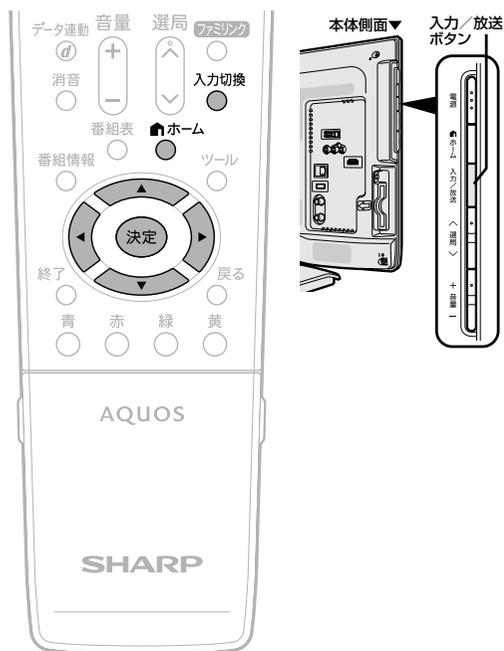
ビデオデッキや DVD プレーヤーの 画面に切り換える (入力切換)



ビデオデッキや
DVD プレーヤーと
つなぐ⇒122 ~ 125 ページ



- テレビ放送の画面から外部入力画面に切り換えると、ビデオや DVD が見られるようになります。



灰色で表示した手順は VHS ビデオデッキや DVD プレーヤーの操作です。

1

VHSビデオデッキやDVD
プレーヤーを本機に接続し、
電源を入れる

2

再生したいビデオテープや
ディスクをセットする

3

入力切換メニューを表示す
る

入力切換
●
を押す

- 表示中に次の操作を行います。

4

繰り返し押し、機器を接続し
た入力名を選ぶ

入力切換
●
を押す

- 上下カーソルボタンでも選択できます。

(例) 本機の入力 1 に接続した機器の
映像を見るときは、「入力 1」を選ぶ



選べる入力について

- 入力 2 は、ビデオ機器が接続されているときのみ選択できます。

◇ お知らせ ◇

本体の入力/放送ボタンでも入力を切り換えられます。

- ボタンを押すたびに次の順で切り換わります。(放送の種類も切り換えられます。)



- 本体のボタンで入力を切り換えたときは、入力切換メニューは表示されません。

5

VHSビデオデッキやDVDプレーヤーを再生する

- VHSビデオデッキやDVDプレーヤーの再生映像が本機の画面に表示されます。
- VHSビデオデッキやDVDプレーヤーによっては、映像を出力するために設定が必要になる場合があります。設定のしかたについては、接続したVHSビデオデッキやDVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

HDMI端子につないで見られる映像の種類

1080p(60Hz)、720p、1080i、480p、480i、VGA

- 対応している音声信号はリニアPCM、サンプリング周波数48kHz、44.1kHz、32kHzです。

D端子につないで見られる映像の種類

D端子の種類	映像の種類
D5	1080p、720p、1080i、480p、480i
D4	720p、1080i、480p、480i
D3	1080i、480p、480i
D2	480p、480i
D1	480i

◇おしらせ◇

- 映像の種類については、⇒ **178** ページをご覧ください。
- 映像の種類（1080iなど）は放送方式の種類を走査線数で表したものです。数字が大きいほど高精細な映像になります。またD端子の種類は数字が大きいほど高画質な映像に対応しています。本機はD5映像の入力に対応しています。

入力2の映像が表示されないときは

- 入力2の映像が表示されない場合、以下の操作を行ってください。

- 1 入力切替ボタンを押して、表示されない入力(入力2)を選ぶ
- 2 ホームメニューを表示して、「設定」-「機能切替」-「外部端子設定」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。



- 3 上下カーソルボタンで、「入力選択」を選ぶ



- 4 左右カーソルボタンで、「D端子」または「ビデオ映像」を選ぶ

- 工場出荷時の設定は「自動」です。
- 「自動」の場合、D端子が映像端子より優先されます。

入力切換の表示を お好みのなまえに変えるには

- 入力1～2に接続している機器に合わせ、入力切換メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。
- 例えば、入力2にゲーム機をつないだとき、入力切換メニューの「入力2」を「ゲーム」の表示にできます。



- お好みの名称を入力できる「ユーザー設定」の「編集」機能もあります。
- 入力ごとに設定できる名称は異なります。

1 入力切換ボタンを押して、表示を変更したい入力(入力1～2)を選ぶ

2 ホームメニューを表示して、「設定」-「機能切換」-「外部端子設定」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



3 上下カーソルボタンで、「入力表示」を選ぶ



4 カーソルボタンで、表示させたい名称を選ぶ

- お好みで機器の名称を入力したいときは、「編集」を選んで決定します。(文字を入力する⇒78ページ)
- ここで入力できるのは全角で5文字まで、半角で10文字までです。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

使用していない入力を スキップするには

- 入力1、地上D、BS、CS、地上Aを使用しないときは、入力切換の際に飛ばすことができます。
- ホームメニューから「設定」-「機能切換」-「外部端子設定」-「入力スキップ」で設定します。

(例) 入力1をスキップさせる

1 上下カーソルボタンで、「入力1」を選ぶ

2 左右カーソルボタンで、「する」を選ぶ



◇おしらせ◇

- 「入力スキップ」を「する」に設定すると、入力切換ボタンを押しても入力を選べなくなります。入力スキップを解除する場合は、上記の手順2で「しない」を選んでください。

ゲーム機をつないで使う

ゲームの画面に切り換える



ゲーム機とつなぐ⇒127 ページ



- ゲーム機をつないだら、ゲーム機の画面を表示しましょう。

1 ゲーム機の電源を入れる

2 入力切換メニューを表示する

入力切換
●
を押す

- 表示中に次の手順に進みます。

3 繰り返し押して、ゲーム機を接続した入力を選ぶ

入力切換
●
を押す

- 選択した入力に切り換わり、ゲーム機の画面が表示されます。
- 上下カーソルボタンでも選択できます。
- 例えば、本機の入力1にゲーム機を接続した場合は、「入力1」を選びます。
- 上下カーソルボタンでも選べます。



◇おしらせ◇

- 光線銃などを使って画面を標的にするようなゲームは使用できません。

目に優しい映像で、ゲームを楽しみましょう

- テレビゲームを楽しむときは、画面の明るさを抑えて目にやさしい映像にし、ゲームに最適なAVポジション(⇒62ページ)の「ゲーム」にすることをオススメします。

ゲームの反応が遅いときは

- ゲームによっては、映像の動きの速いシーンにおいて、反応が遅くなる場合があります。
- ゲームによっては、キーの操作に対して画面の反応が遅く感じられる場合があります。反応が遅く感じる場合は、AVポジションを「ゲーム」に変更してください。

ゲームのプレイ時間を30分ごとに表示する(ゲーム時間表示設定)

- ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、経過時間を知らせてくれる機能です。
- ホームメニューから「設定」－「♥(安心・省エネ)」－「ゲーム時間表示設定」で設定します。(入力1～2を選んでいるときに表示されます。)

項目	内容
する	• 外部入力でゲームモードに設定されているときに、ゲームを始めてから30分経過するたびに画面左下にメッセージが表示されます
しない	• 何も表示しません。

◆重要◆

- 経過時間を表示させたいときは、ゲームを始める前に、ゲーム機をつないだ入力のAVポジション(⇒62ページ)を「ゲーム」にしてください。
- 外部入力視聴時のみ有効です。

パソコンとつないで使う

パソコンの モニターとして使う

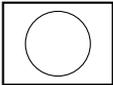
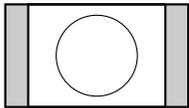
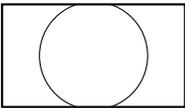
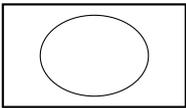
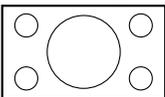
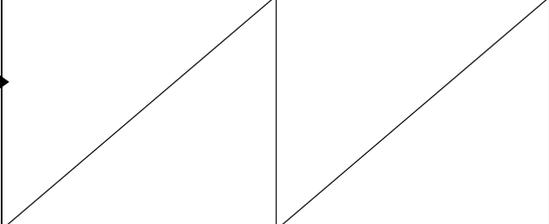
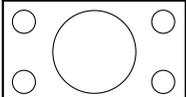
- 本機にパソコンをつなぐ場合は、パソコン (PC) の DVI 出力の解像度を確認してください。パソコンが以下の解像度に対応していない場合は、本機でパソコンの画面を表示できません。

本機が対応している解像度

解像度 (画素)		水平 周波数 (kHz)	垂直 周波数 (Hz)	VESA 規格
VGA	720 × 400	31.5	70	
	640 × 480	31.5	60	○
		37.9	72	○
SVGA	800 × 600	37.5	75	○
		35.1	56	○
		37.9	60	○
		48.1	72	○
XGA	1024 × 768	46.9	75	○
		48.4	60	○
		56.5	70	○
		60.0	75	○
WXGA	1360 × 768	47.7	60	○
SXGA	1280 × 1024	64.0	60	○
SXGA+	1400 × 1050	65.3	60	○
480p	720 × 480	31.5	60	
※ 1080i	1920 × 1080	33.8	60	
720p	1280 × 720	45.0	60	
1080p	1920 × 1080	67.5	60	

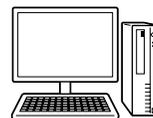
※の入力信号の画面サイズについては、
⇒ **59** ページをご覧ください。

本機で選べる画面サイズ (パソコンからの入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。)

入力信号	ノーマル	シネマ	フル
4:3映像  640×480, 800×600 1024×768 1280×1024など	 入力信号の縦横比をくずさず、 図のように映します。	 入力信号の縦横比をくずさず、 画面の左右いっぱいまで拡大して 映します。映像の上下が切れます。	 画面いっぱいに映します。
16:9映像 			 画面いっぱいに映します。



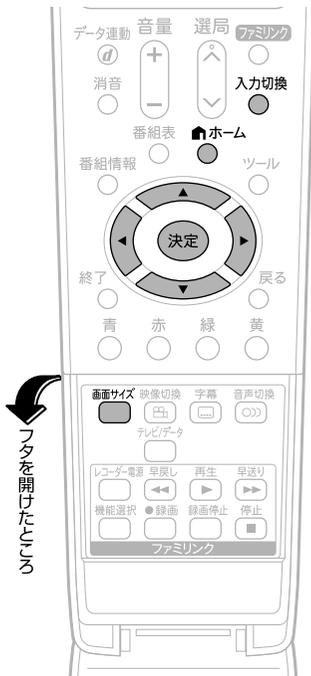
パソコンと
つなぐ⇒**128~129**ページ



◇おしらせ◇

- 省エネの設定をすることができます。(⇒ **75** ページ)
- 接続するパソコンによっては、本機で対応している信号であっても正しく表示できなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときは、「この入力信号には対応しておりません。」と表示されます。その場合、お使いのパソコンの取扱説明書などをご覧になり、本機で対応している信号に設定してください。
- PC 入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。画面サイズの種類については、⇒**下記**をご覧ください。
- 特定の入力信号時、特定の条件下で画面の文字などににじみが出ることがあります。

パソコンの画面を表示させる／画面サイズを選ぶ



フタを開けたところ

パソコンの画面を表示させる

1 パソコン(PC)の電源を入れる

2 入力切替メニューを表示する

・表示中に次の手順に進みます。

3 繰り返し押しして、パソコンを接続した入力を選ぶ

入力切替のしかた
(⇒ 100 ページ)

入力 1 を選んだときの画面例



・パソコンの画面が表示されます。

画面サイズを選ぶ

4 ホームメニューを表示して、「設定」-「 (機能切替)」-「視聴操作」を選ぶ

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



ホームを押す
で選ぶ
決定を押す

・リモコンの画面サイズボタンを押すと、直接手順 6 の画面が表示されます。

5 「画面サイズ」を選ぶ

で選ぶ
決定を押す



6 お好みの画面サイズを選ぶ

で選ぶ

画面サイズ切換
ノーマル
シネマ
フル

7 画面サイズ切換メニューを消す

決定を押す

入力 1 に接続したパソコンの画面を調整する

・ホームメニューから「設定」-「 (機能切替)」-「画面表示設定」-「画面位置」で設定します。(⇒ 59 ページ)

◇ おしらせ ◇
・画面の明るさや色の調整などについては「映像調整」(⇒ 64 ページ) をご覧ください。

はじめに
お読みください

テレビを見る／
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？／
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

双方向通信を楽しむために

- 本機で双方向通信をお楽しみになるには、LAN 回線が必要です。
- 本機には、電話回線端子がありませんので、接続に電話回線が必要となる一部のサービスはご利用いただけません。

LAN 接続と設定のながれ

LAN に接続する (⇒下記)



LAN の設定を変更する
(⇒ 107 ページ)

- 必要に応じてプロキシサーバーの設定ができます。(⇒ 108 ページ)



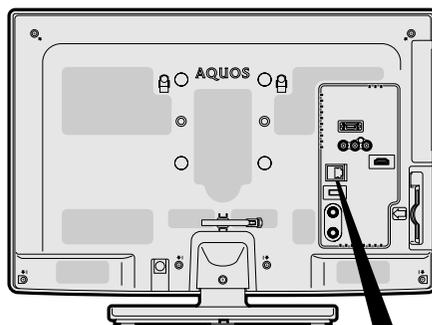
双方向サービスの利用を制限する
(⇒ 109 ページ)



完了

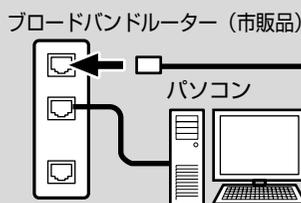
LAN に接続する

- LAN の設定およびルーターなどの購入は専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店や ADSL 事業者などにご相談ください。



ブロードバンドルーターに接続するときは

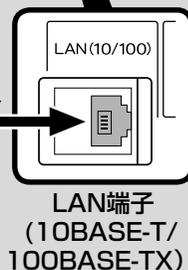
ご家庭にブロードバンド環境がある場合は、本機の LAN 端子と接続できます。通信端末機器認定品の市販のルーターなどを用いて LAN 接続をしてください。



LANケーブル (市販品)

10BASE-T/100BASE-TXタイプのものでご使用ください。また、LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルがあり、接続する機器の種類によって、使用するものが異なります。購入する前にブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

LAN端子へ



◇おしらせ◇

- 本機には電話回線端子はありません。そのため、電話回線による双方向通信は利用できません。
- 詳しくは各有料放送の放送局 (WOWOW やスターチャンネルなど) までお問い合わせください。(⇒ 117 ページ)

本機の LAN 設定を 変更する

- IP アドレスなどを手動で設定する場合は、次の手順で設定を変更します。



1

- ホームボタンを押す
- 方向キーで選ぶ
- 決定ボタンを押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「通信設定」を選ぶ

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2

- 方向キーで選ぶ
- 決定ボタンを押す

「LAN設定」を選ぶ



3

- 方向キーで選ぶ
- 決定ボタンを押す

「変更する」を選ぶ

IP アドレスなどを入力する場合

- 「しない」を選び、「IP アドレスなどの入力のしかた」(⇒ 108 ページ) をご覧になり、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力します。

入力する必要がない場合

- 「する」を選びます。

4

- 決定ボタンを押す

「次へ」を選ぶ

DNS の IP アドレスなどを入力する場合

- 「しない」を選び、「IP アドレスなどの入力のしかた」(⇒ 108 ページ) をご覧になり、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNS の IP アドレスを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。
- セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。

入力する必要がない場合

- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

5

- 決定ボタンを押す

「完了」で決定する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇ おしらせ ◇

IP アドレスについて

- TCP/IP ネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

ネットマスクについて

- TCP/IP ネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

ゲートウェイについて

- 異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。

プロバイダーから発行された資料で、DNS のアドレスが見つからないとき

- DNS は、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

IP アドレスなどの 入力のしかた



- 1
決定
で選び
決定
を押す
- 2
1
12
で入力
- 3
黄
を押す

1 入力欄を選ぶ

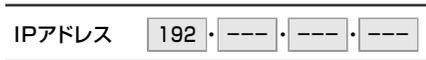
・ソフトウェアキーボードが表示されます。

2 文字を入力する

・「0」を入力する場合は (10/0) を押します。

3 入力した文字を確定する

・ソフトウェアキーボード上の文字が入力欄に入力されます。



プロキシ設定機能を利用する (プロキシサーバー設定)

・プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。

◇ おしらせ ◇

・この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定 (⇒ 72 ページ) をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

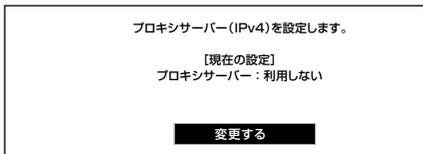
1 次ページの手順1~2を行う

2 カーソルボタンで「プロキシサーバー設定」を選び、決定する



3 「1」～「10」の数字ボタンで暗証番号を入力する

4 「変更する」で決定する



5 カーソルボタンで「する」を選び、決定する

6 カーソルボタンで各欄を選び、決定して、プロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力する

・各欄を選ぶとソフトウェアキーボードが表示されます。

(1) ~ (12) で文字を入力し 黄 で確定します。

詳しくは「文字を入力する」(⇒ 78 ページ) をご覧ください。

7 「完了」で決定する

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

双方向サービスの 利用を制限する

- デジタル放送での双方向接続を禁止したいときに便利な設定です。

◇おしらせ◇

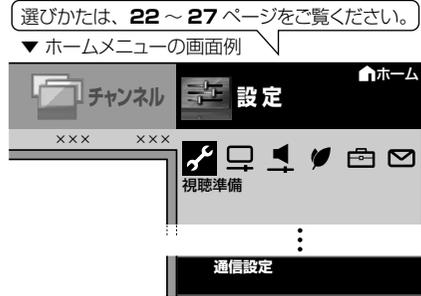
- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定 (⇒ 72 ページ) をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。



1

- ホーム
- を押す
- で選ぶ
- 決定
- を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「通信設定」を選ぶ



2

- で選ぶ
- 決定
- を押す

「ネットサービス制限設定」を選ぶ



3

- で選ぶ
- 決定
- を押す

「デジタル放送接続制限」を選ぶ

デジタル放送接続制限

- デジタル放送の双方向通信の、禁止する／禁止しないを設定できます。

4

- 1
- 10/0
- で入力

暗証番号を入力する

5

- で選ぶ
- 決定
- を押す

「する」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や素子)

English
Guide

テレビの設置・接続・受信設定の進めかた

基本的な準備のながれ

- ・本機の設置・接続・受信設定などの基本的な進めかたのながれです。

1 本機を設置する場所を決める ⇒112ページ

- ・画面を見上げる場所に置くと画面が暗く見えるため、目の高さと同じ位置に設置してください。

2 スタンドを取り付ける ⇒113ページ

3 本機にB-CAS(ビーキャス)カードを入れる ⇒116ページ

4 アンテナをつなぐ ⇒118~121ページ

- ・壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合は、「壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合」(⇒**下記**)をご覧ください。

5 他の機器をつなぐ

- ・「他の機器をつなぐ場合は」(⇒次ページ)をご覧ください。

6 電源コードをつなぐ ⇒130ページ

7 本機を固定する(転倒を防ぐ)

- ・本機を設置し、転倒の防止をします。(⇒131ページ)

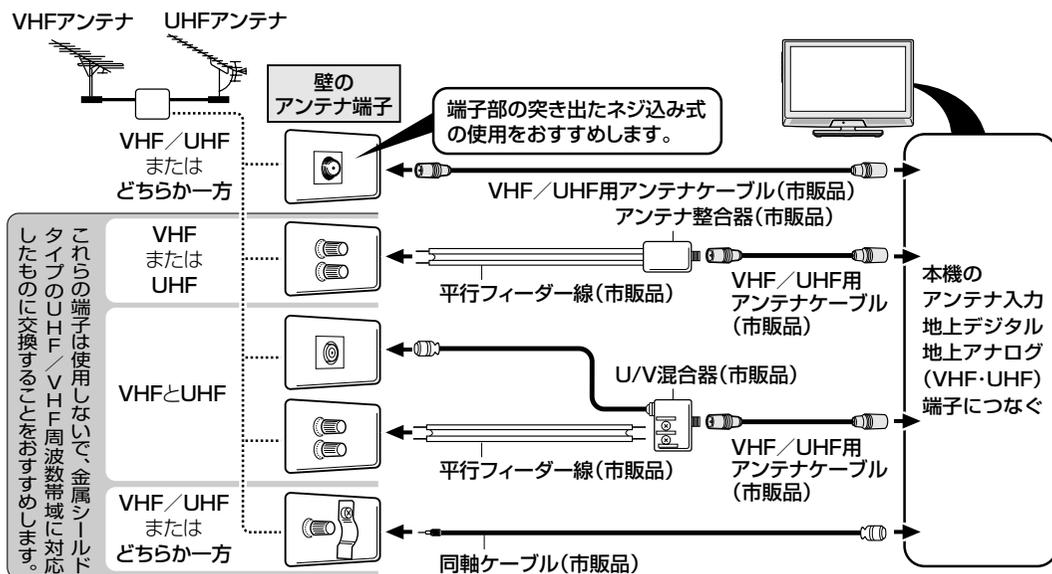
8 かんたん初期設定をする ⇒132~134ページ

- ・画面の指示に従って設定を進めます。
- ・受信の設定は、個別に行えます。(⇒136~147ページ)

- ・操作に困ったときは、⇒152~163ページをご覧ください。

壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合

- ・壁のアンテナ端子のかたちが118ページの記載と異なる場合は、市販品のケーブルなどを使って、以下のように接続します。



他の機器をつなぐ場合は

- 本機に他の機器をつなぐ場合は、以下をご覧ください。

ファミリンク対応機器をつなぐ

⇒126ページ

- ファミリンク機能を搭載している AQUOS レコーダー・プレーヤーなどのつなぎかたです。

レコーダーやプレーヤーをつなぐ

⇒122～125ページ

- ファミリンク対応機器以外のレコーダーやプレーヤーなどのつなぎかたです。

よりきれいな映像で楽しむためには
(⇒ 122 ページ)

HDMI 出力端子が付いた機器の場合
(⇒ 124 ページ)

D 映像出力端子が付いた機器の場合
(⇒ 125 ページ)

映像出力端子が付いた機器の場合
(⇒ 125 ページ)

ゲーム機をつなぐ

⇒127ページ

パソコンをつなぐ

⇒128～129ページ

本機を HDMI 出力端子付きパソコンの
モニターとして使う場合 (デジタル接続)
(⇒ 128 ページ)

本機を DVI 出力端子付きパソコンの
モニターとして使う場合 (デジタル接続)
(⇒ 129 ページ)

ネットワークにつなぐ

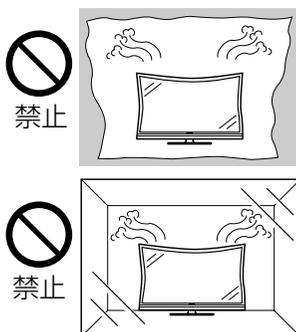
⇒106ページ

- 双方向通信で楽しむための、LAN (家の中のネットワーク) のつなぎかたです。

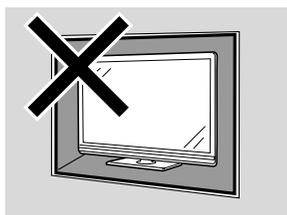
本機を設置する

本機を置く場所を決める

- 本機は付属のスタンドを取り付けて設置します。
- 以下のような設置のしかたをしないでください。
 - 風通しの悪いところに入れない
 - 密閉した箱に入れない
 - じゅうたんや布団の上に置かない
 - 布などをかけない
 - 極端に温度が高い場所や低い場所には設置しない（使用温度 0℃～40℃）
 - 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない。

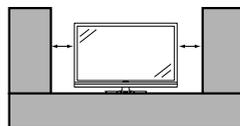


- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に埋め込む設置や枠で囲むなどの設置はしないでください。



設置の際には以下の点をお守りください。

- 傾斜のない、平らな安定した場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどの柔らかい面、不安定な場所を避けて設置してください。
- 持ち上げたり、運んだりする場合は、液晶パネルやスピーカーを持たないでください。
- 左右それぞれ 10cm 以上のスペースを空けてください。



- 左右のスペースが少ないとスピーカーからの音が聞こえにくくなる場合があります。また、設置している周囲の環境によっては、音声の聞こえ方が変化する場合があります。このような場合は、ホームメニューの「設定」-「（音声調整）」で調整してください。
- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
- 転倒防止策を実施してください。（⇒ 131 ページ）
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してテレビ台を固定してください。

スタンドを取り付ける

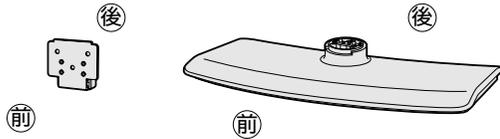
◇おしらせ◇

- 本機を設置する際は壁や柱に固定して転倒を防いでください。(⇒ 131 ページ)

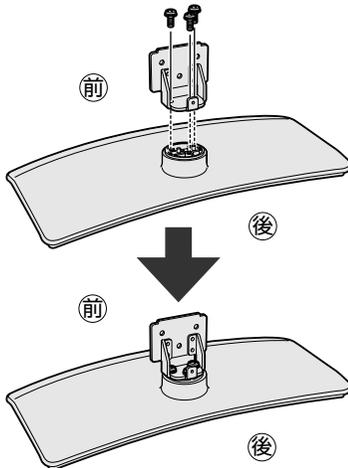
スタンドの前後について

スタンド金具

スタンド



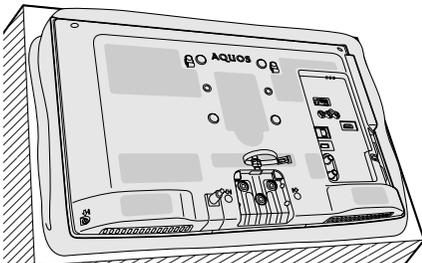
1 付属のスタンド金具取付ネジ(3本)で、スタンド金具とスタンドを固定する



- 固定後はぐらつきやゆるみがないか、確実にネジが締まっているか、確かめてください。

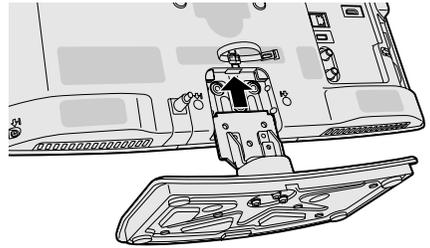
2 本機のディスプレイ部を寝かせる

- テーブルなどの台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に本機を寝かせます。
- ケーブルバンドから電源コードを外します。

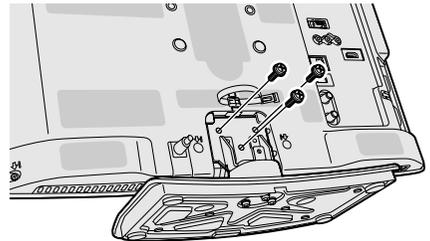


ネジは、JIS 2 番のプラスドライバー（市販品）で締めてください。電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約 2.0N・m (20kgf・cm) に設定してください。

3 スタンドを本機に取り付ける

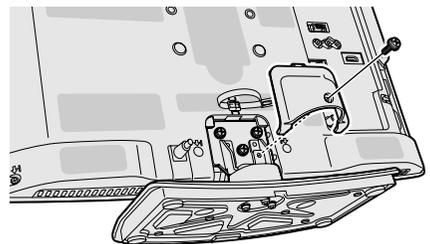


4 付属のスタンド取付ネジ(3本)で、本機とスタンドを固定する

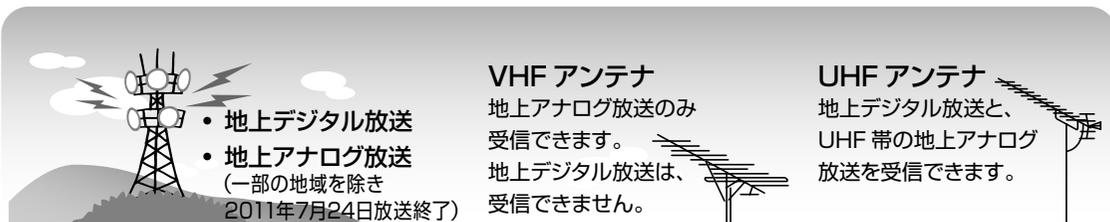


- 固定後はぐらつきやゆるみがないか、確実にネジが締まっているか、確かめてください。

5 付属のスタンドカバー取付ネジ(1本)で、スタンドカバーを取り付ける



受信できる放送の種類について



VHF アンテナ

地上アナログ放送のみ
受信できます。
地上デジタル放送は、
受信できません。

UHF アンテナ

地上デジタル放送と、
UHF 帯の地上アナログ
放送を受信できます。

地上アナログ放送

- ・従来の放送です。
- ・一部の地域を除き、地上アナログ放送は2011年7月24日に終了しました。地上アナログ放送終了後は、本機のアナログチューナーでは視聴できません。

受信に必要なアンテナ

- ・VHF 対応のアンテナや UHF 対応のアンテナが必要です。

◆ 重要 ◆

- ・データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

デジタル放送のその他の特長

B-CAS カード

- ・デジタル放送を受信するには、B-CAS カードが必要です。本機に B-CAS カードを入れてください。(⇒ 116 ページ)

臨時放送（臨時編成サービス）

- ・スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

イベントリレーサービス

- ・スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。延長された番組を録画予約していた場合、自動的に追従します。

※ ファミリンク録画予約 (⇒ 94 ~ 95 ページ) の場合、お使いの AQUOS レコーダーによっては追従されません。

マルチビューサービス

- ・一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大3つの映像が放送されるサービスです。リモコンの映像切換ボタンで切り換えます。

地上デジタル放送

- ・2003年12月から東京・大阪・名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始された放送です。

特長

- ・迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- ・高音質と多チャンネル放送
- ・天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送
- ・視聴者参加型の双方向通信番組

受信に必要なアンテナ

- ・UHF 対応のアンテナが必要です。お使いのアンテナが UHF 対応であればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。VHF アンテナでは受信できません。

地上デジタル放送の CATV 放送対応について

- ・本機で受信できるケーブルテレビ (CATV) の方式は「パススルー方式」(UHF 帯、ミッドバンド [MID] 帯、スーパーハイバンド [SHB] 帯、VHF 帯) です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

緊急警報放送

- ・地震などの際の緊急警報放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

ご案内チャンネルの表示

- ・非契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

ブックマーク

- ・コンテンツ画面にブックマーク*アイコンが表示されているときは、その情報 (ブックマーク記録コンテンツ) を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出すことができます。

※ 「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するための絵文字 (ブックマークアイコン) が表示されます。インターネットのブックマークとは異なります。

◇おしらせ◇

- ARIB 放送規格の変更により、本機のホームメニューなどの仕様が変わる場合があります。
- ARIB (Association of Radio Industries and Businesses) とは、通信・放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。



BS・110度CS 共用アンテナ

BS デジタル放送も 110 度 CS デジタル放送も、このアンテナで受信できます。

(他の衛星放送は、衛星の向きが違うため受信できません。)



BS デジタル放送

- 放送衛星 (Broadcasting Satellite) を使ったデジタル放送です。
- 地デジ難視対策衛星放送 (BS291ch ~ BS298ch) は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴される場合は、スキップ設定を「両方しない」に設定してください。(スキップ設定⇒ 143 ページ)
- 有料放送を視聴するときは、受信契約する必要があります。

特長

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 視聴者参加型の双方向通信番組
- 2種類のデータ放送 (独立データ放送・番組に連動したデータ放送)

受信に必要なアンテナ

- BS・110度CS デジタル放送共用のアンテナ (市販品) が必要です。

110度CS デジタル放送

- BS デジタル放送用人工衛星と同じ東経 110 度にある通信衛星 (Communication Satellite) を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー! e2」があります。110度CS デジタル放送は一部を除き有料です。受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。

特長

- テーマ別に専門化した多数のチャンネル
- 画面をブックマーク登録し、簡単に再表示可能
- ボード (掲示板) 機能でサービス情報の案内を閲覧可能

受信に必要なアンテナ

- BS・110度CS デジタル放送共用のアンテナ (市販品) が必要です。
- 従来のCS アンテナやBS アナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS 帯域 (2.6GHz) まで対応したものに交換する必要があります。

BS デジタル放送のみの専用サービス

降雨対応放送

- 降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。リモコンの映像切換ボタンで元の映像に戻れます。

(画面例)

決定ボタンを押す 映像切換ボタンを押す



110度CS デジタル放送のみの専用サービス

ボード (掲示板)

- プラットホーム (スカパー! e2) 単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード (掲示板) に表示されます。ホームメニューからボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。(⇒ 165 ページ)

(画面例)



はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

B-CAS (ビーキャスト) カードと 有料放送の受信について

B-CAS カードを挿入する (B-CAS カードの役割に ついて)

- デジタル放送(地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送)を楽しむために、**B-CAS (ビーキャスト) カードを本機に必ず入れてください。**B-CAS カードを入れないと、デジタル放送が映りません。
- B-CAS カードには視聴情報などが記憶されます。
- B-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。

B-CAS カードの抜き差しについて

- B-CAS カードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
- B-CAS カード挿入口には、本機に付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- 万一、B-CAS カードを抜く場合は、「電源スイッチ設定」(⇒ **34** ページ)を「モード2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、B-CAS カードを持ち、ゆっくりと抜いてください。

B-CAS カードは大切に保管してください。

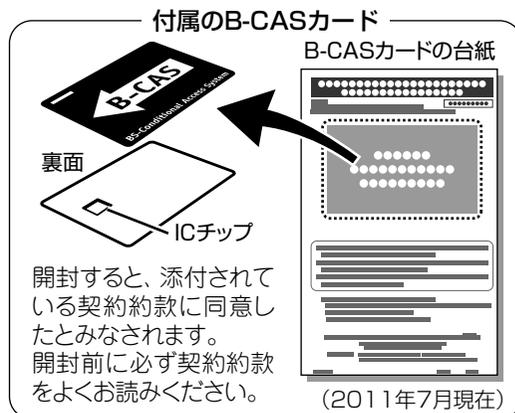
- 仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。

B-CAS カードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない
- 重いものを載せたり、踏みつけたりしない
- IC チップには触れない
- 分解、加工しない
- 破損などにより B-CAS カードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。

B-CAS カードについてのお問い合わせ先

B-CAS カード カスタマーセンター
電話 0570-000-250
(2011年7月現在)

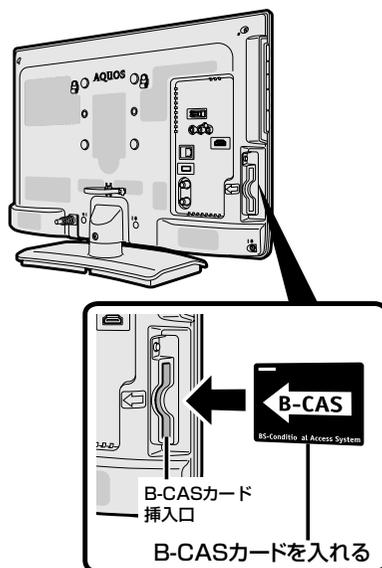


1 B-CASカードの台紙の内容 を読む

- B-CAS カードは本体を覆っているシートに貼り付けられている B-CAS パンフレットの袋の中の台紙についています。

2 内容に同意の上でB-CAS カードを台紙からはずす

3 B-CASカードを正しい向き で奥までしっかり差し込む



- すべての接続を終えて電源を入れた後、「システム動作テスト」(⇒ **164** ページ)を行うと、カード番号が表示され、B-CAS カードが正しく挿入されているか確認できます。

WOWOW やスカパー! e2 などの有料放送を見るときは

- 有料放送を視聴するには、スカパー! e2 などの各プラットホーム（運営会社）や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要な事項を記入し、郵送するか、下記にお問い合わせください。

2011年7月現在

有料BS・110度CSデジタル放送局

WOWOW

- **カスタマーセンター**
電話番号：0120-580807
受付：9:00～20:00（年中無休）
ホームページ：<http://www.wowow.co.jp/>

スター・チャンネル

- **スター・チャンネル カスタマーセンター**
電話番号：0570-013-111
PHS、IP 電話のお客様は 045-339-0399
受付：10:00～18:00
ホームページ：<http://www.star-ch.jp/>
- **スター・チャンネル ハイビジョンの加入申し込みは、下記のスカパー! e2 カスタマーセンターへお問い合わせください。**

110度CSデジタル衛星サービス会社

スカパー! e2 (CS1・CS2)

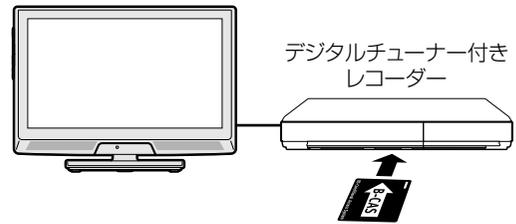
- **スカパー! e2 カスタマーセンター**
電話番号：0570-08-1212
PHS、IP 電話のお客様は 045-276-7777
受付：10:00～20:00（年中無休）
ホームページ：<http://www.e2sptv.jp/>

◇おしらせ◇

- 本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。

デジタルチューナー付きレコーダーで有料放送の受信契約をしている場合について

- お手持ちのデジタルチューナー付きレコーダーで有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードをレコーダーに挿入しておく必要があります。挿入していないと、有料放送が録画できません。



有料放送で登録したB-CASカードは、レコーダーに挿入します。

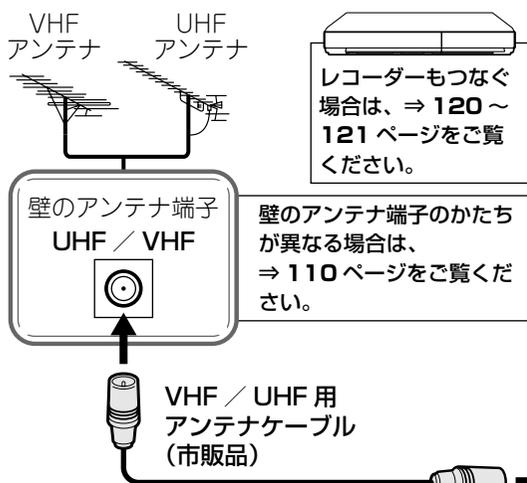
- レコーダーで受信している内容を本機で視聴したいときは、リモコンの入力切替ボタンでレコーダーが接続されている外部入力に切り換えてください。
- 有料放送を録画しながら別の有料放送を視聴したい場合は、複数の有料受信契約をする必要があります。

アンテナをつなぐ (テレビだけをつなぐ場合)

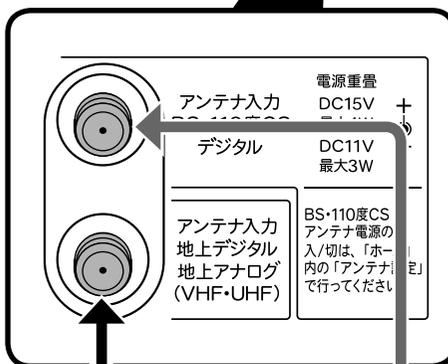
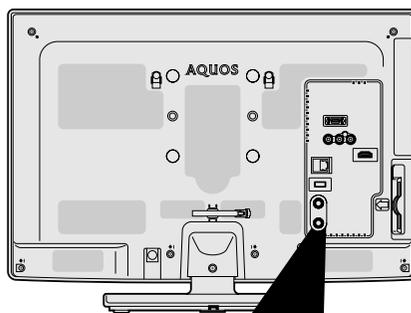
地上デジタル放送・ 地上アナログ放送用 アンテナをつなぐ

- 地上デジタル放送と、地上アナログ放送（従来の放送）を見るための接続です。
- 一部の地域を除き、地上アナログ放送は2011年7月24日に終了しました。

地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナが必要です。
(一部取り替えや調整、ブースターの追加などが必要になります。)

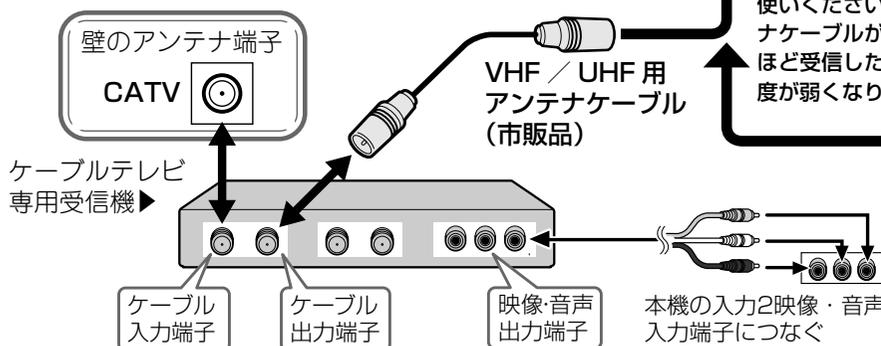


▼本体背面



ケーブルテレビを 見るときは

- 接続については、CATV（ケーブルテレビ）会社にお問い合わせください。



 ケーブルをつなぐときは、
スパナなどの工具で強く
締め付けしないでください。

アンテナケーブルは、
できるだけ太くて短い
アンテナケーブルをお
使いください。アンテ
ナケーブルが長くなる
ほど受信した電波の強
度が弱くなります。

◇おしらせ◇

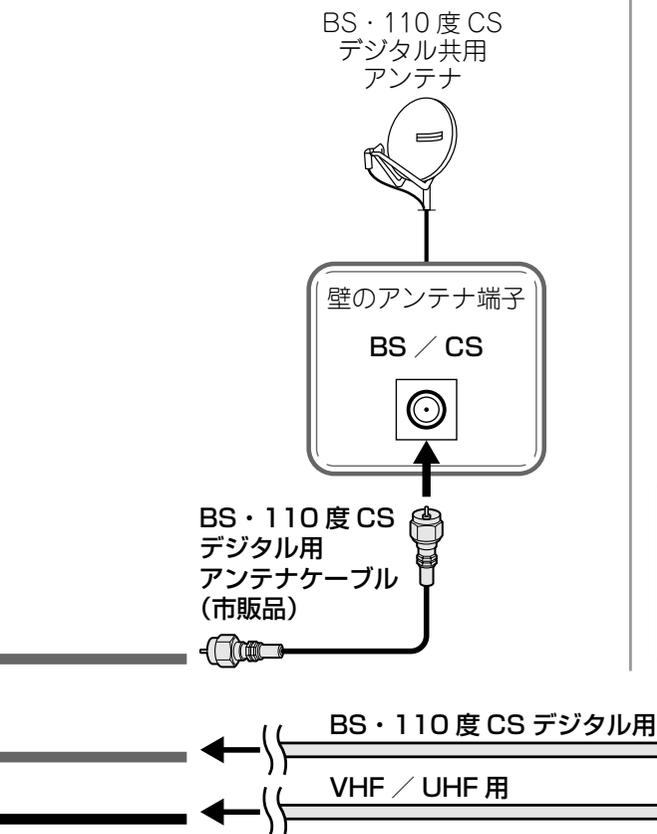
- CATV（ケーブルテレビ）会社が地上デジタル放送をパススルー方式（⇒ 141 ページ）で再送信している場合は、地上デジタル放送が楽しめます。
- 本機で受信できるのは、「UHF 帯」、「VHF 帯」、「ミッドバンド（MID:C13～C22）帯」、「スーパーハイバンド（SHB:C23～C62）帯」です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

BS・110度CS デジタル放送用 アンテナとつなぐ

- ご使用の環境により、以下のどちらかの接続を行ってください。

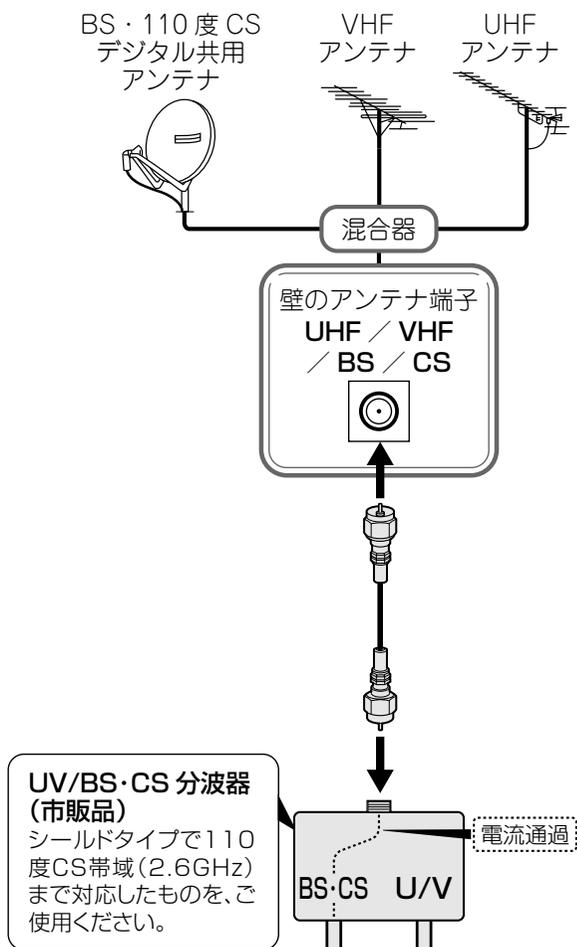
個人でアンテナを 設置しているとき

(BS・110度CS デジタルと
UHF / VHF が別の端子のとき)



マンションなどの共聴システムで 受信しているとき

(BS・110度CS デジタルと
UHF/VHF が混合されているとき)



◇おしらせ◇

- 接続をやり直すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。(⇒ 130 ページ) (BS・110度CS デジタルアンテナ入力端子は、BS・110度CS デジタルアンテナに取り付けられたBS・110度CS コンバーターに+15V / +11Vの電源を供給する働きも持っています。この電源は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。本機とアンテナの間にブースターなどの機器を取り付けて使用される場合は、専用の電源が必要です。)
- 市販のブースター、アンテナ線や分配器をご使用になる場合は、110度CS帯域(2.6GHz)まで対応しているものをご使用ください。(アンテナ線はS-5C-FBなど。)詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
- 従来のBSアナログアンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな?/
エラーメッセージ

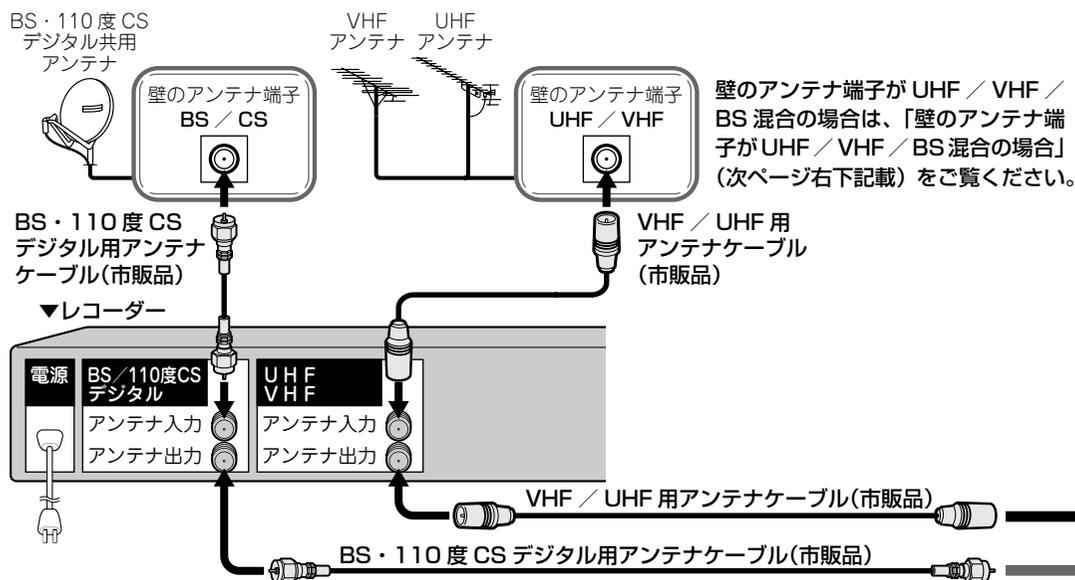
お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

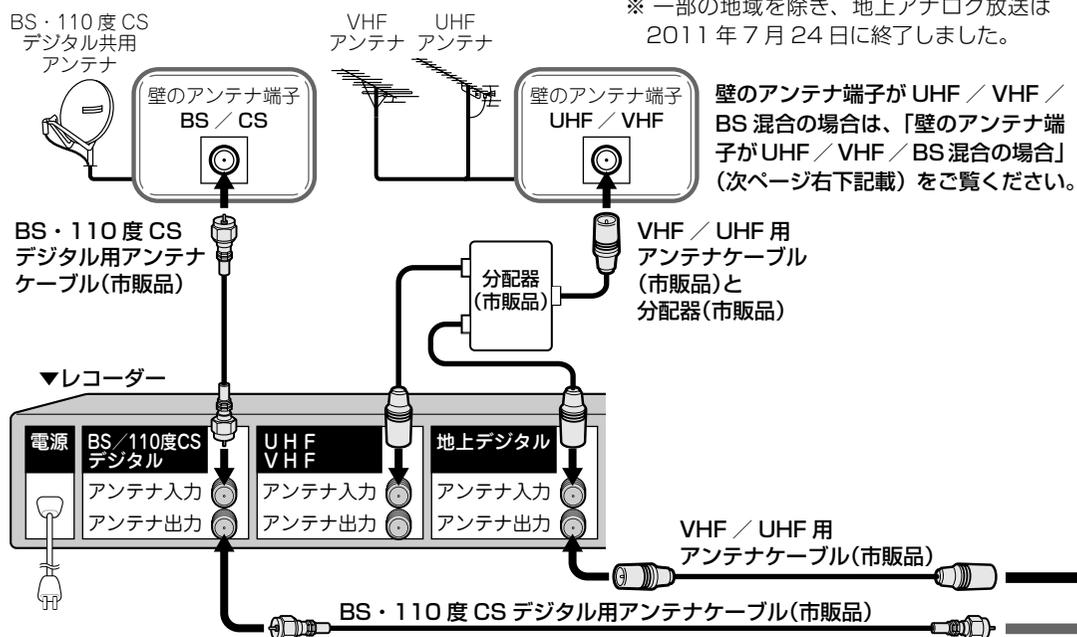
アンテナをつなぐ (レコーダーもつなぐ場合)

デジタルチューナー搭載 のレコーダーの場合

地上デジタルと地上アナログの入力が
同じ端子のレコーダーにつなぐとき

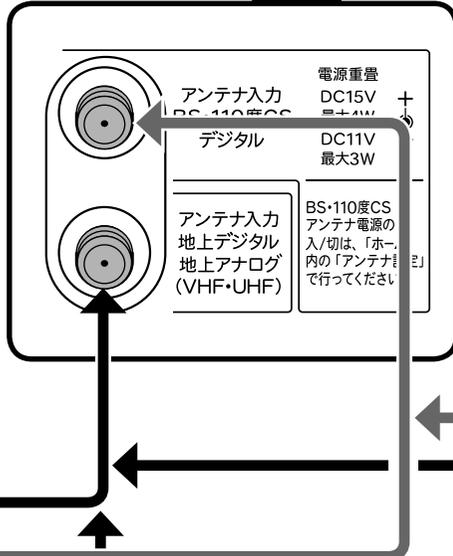
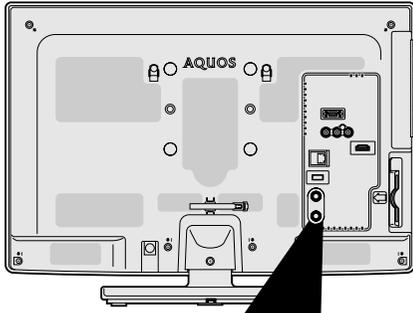


地上デジタルと地上アナログの入力が
別々の端子のレコーダーにつなぐとき



※一部の地域を除き、地上アナログ放送は
2011年7月24日に終了しました。

▼本体背面



ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。

デジタルチューナーを 搭載していない レコーダーの場合

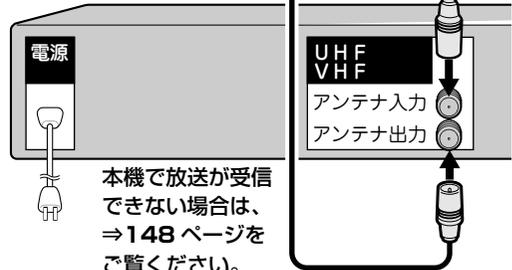
壁のアンテナ端子が UHF / VHF / BS 混合の場合は、「壁のアンテナ端子が UHF / VHF / BS 混合の場合」(下記)をご覧ください。



BS・110度CS
デジタル用アンテナ
ケーブル(市販品)

VHF / UHF 用アンテナケーブル
(市販品)

▼レコーダー



壁のアンテナ端子が UHF / VHF / BS 混合の場合

- UV/BS・CS 分波器 (市販品) を使って、VHF/UHF 用と BS・110度CS デジタル用の信号を分けてから録画機器やテレビにつなぎます。



UV/BS・CS 分波器(市販品)
シールドタイプで110度CS帯域(2.6GHz)
まで対応したものを、ご使用ください。

電流通過

レコーダーや
テレビにつなぐ

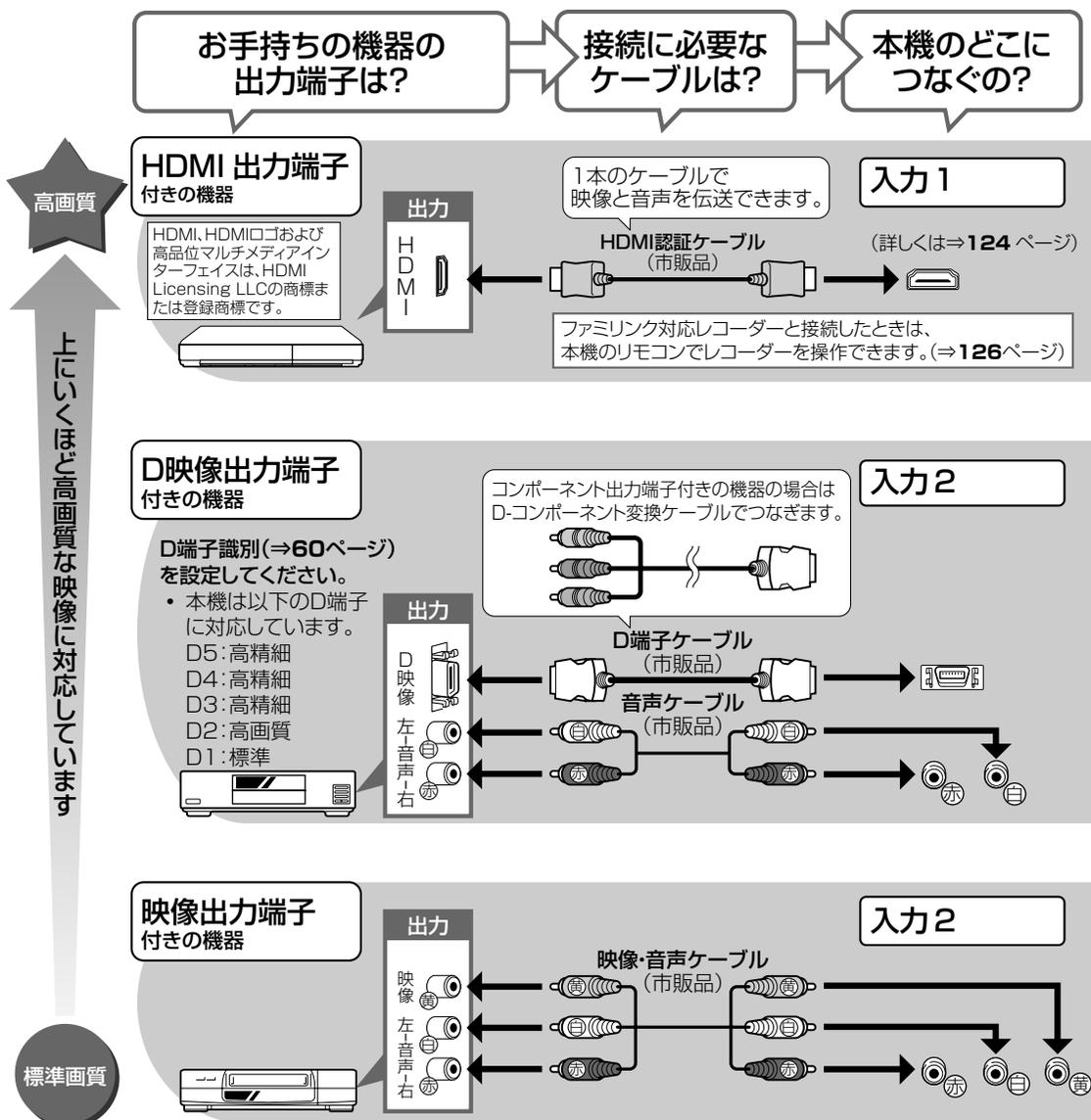
レコーダーやプレーヤーをつなぐ

よりきれいな映像を 楽しむためには

- お手持ちの録画・再生機器の出力端子を確認し、高精細・高画質に対応した出力端子とつなぐと、よりきれいな映像が楽しめます。

◇おしらせ◇

- 映像・音声ケーブルは先端部と同じ色の端子（黄と黄、白と白、赤と赤）につなぎます。
- 映像の種類と画質について⇒ **101・178** ページ
- 高精細・高画質に対応した端子でも、標準画質で入力された映像は標準画質になります。



接続するときに気をつけること

- 接続の前に、接続する機器と、本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。

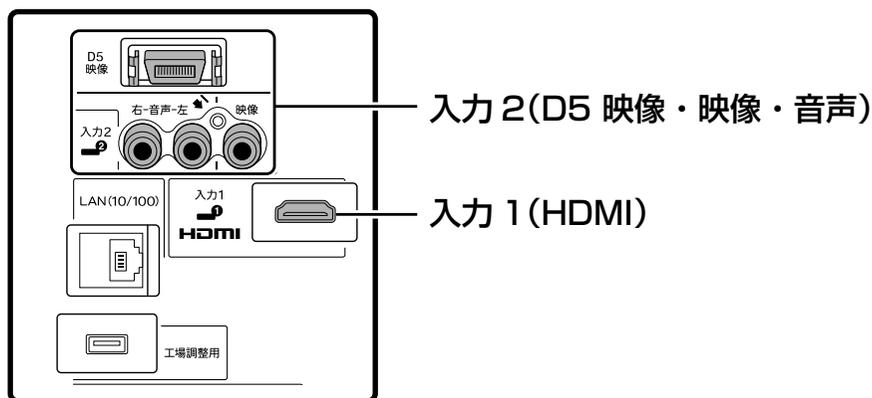


レコーダーやプレーヤー側の接続端子について

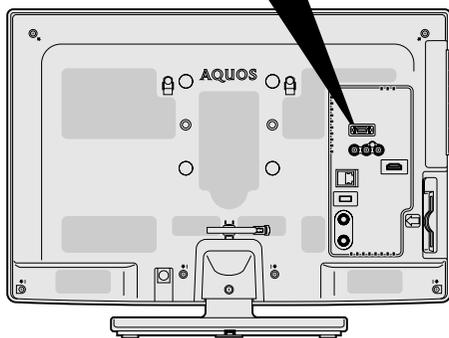
- 詳しくは、レコーダーやプレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。

レコーダーをお持ちの場合

- プレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。レコーダーを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。



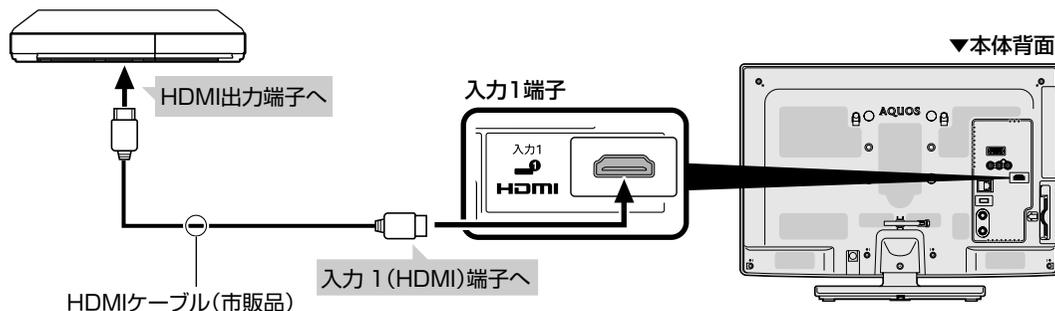
▼本体背面



HDMI 出力端子が付いた機器の場合

- HDMI 端子は、映像と音声の信号を 1 本の HDMI 認証ケーブル（市販品）でつなぐことができます。
- 本機の HDMI 入力端子は 1080p の信号入力に対応しています。1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED (カテゴリー 2) に対応した HDMI ケーブルをお使いください。

▼HDMI出力端子付き機器



必ず市販のHDMI規格認証品（カテゴリー2推奨）をご使用ください。
規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しない、映像にノイズが発生するなど、正常に動作しない場合があります。

- HDMI 端子付きの機器がファミリンク対応 AQUOS レコーダーや AQUOS オーディオなどの場合は、本機のリモコンで操作できます。（⇒ **86** ページ）

対応している映像信号

- 1080p (60Hz)、720p、1080i、480p、480i、VGA

対応している音声信号

- 種類：リニア PCM
サンプリング周波数：48kHz / 44.1kHz / 32kHz

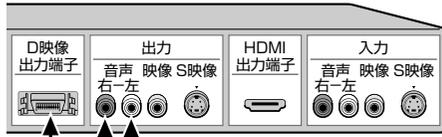
◇おしらせ◇

- ファミリンクに対応していない機器をつないだとき、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが切り換わってしまう場合は、「ファミリンク制御（連動）」を「しない」に設定してください。（⇒ **89** ページ）

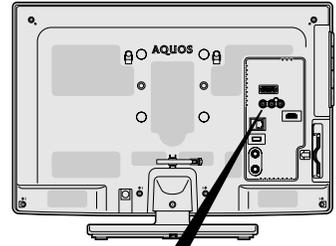
HDMI、HDMI ロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

D映像出力端子が付いた機器の場合

▼録画・再生機器



▼本体背面



D映像ケーブル (市販品)

音声ケーブル (市販品)

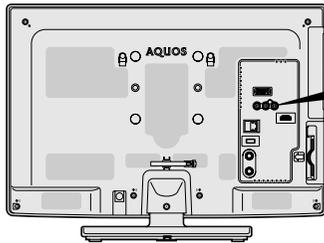
入力2 (D5映像・音声) 端子

- 録画・再生機器に HDMI 端子も D映像端子もない場合は、映像端子につなぎます。**下記**をご覧ください。

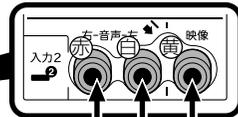
映像出力端子が付いた機器の場合

- 接続が終わるまで、本機と録画機器の電源を入れないでください。

▼本体背面



入力2 (映像・音声) 端子



映像・音声ケーブル (市販品)

映像・音声出力端子へ

▼再生機器



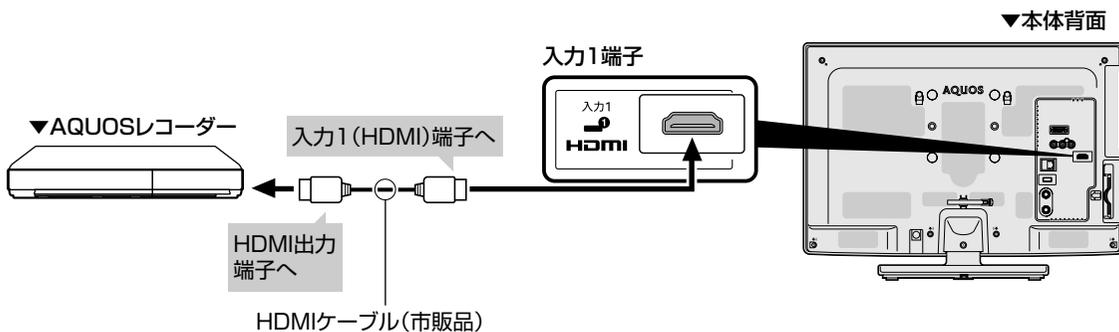
ファミリンク対応機器をつなぐ

- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- HDMI ケーブルは必ず市販の HDMI 規格認証品（カテゴリー 2 推奨）をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、映像にノイズが発生する、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。
- 1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（カテゴリー 2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。
- 下記に示した接続方法以外で接続した場合には、正しく動作しないことがあります。

◆ 重要 ◆

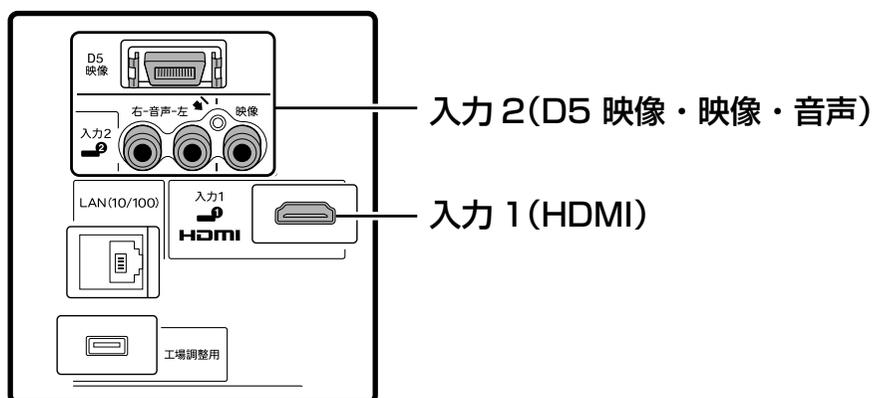
- HDMI ケーブルや電源コードを抜き差ししたり、機器との接続方法を変えた場合は、すべての周辺機器の電源を入れた状態で本機の電源を入れ直し、本機の入力を入力 1 に切り換えて映像と音声が良いことを確認してください。

本機と AQUOS レコーダーを つなぐ

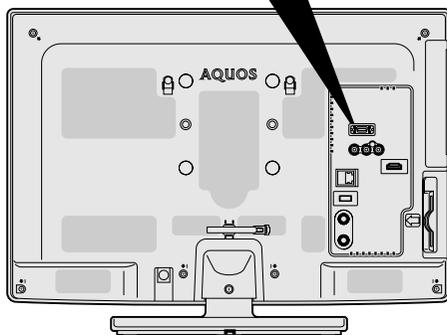


ゲーム機をつなぐ

- 接続について詳しくは、ゲーム機取扱説明書をご覧ください。ゲーム機の種類により、本機と接続する端子や接続するケーブルが異なります。
- 本機の HDMI 入力端子は 1080p の信号入力に対応しています。1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED (カテゴリー 2) に対応した HDMI ケーブルをお使いください。



▼本体背面



はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

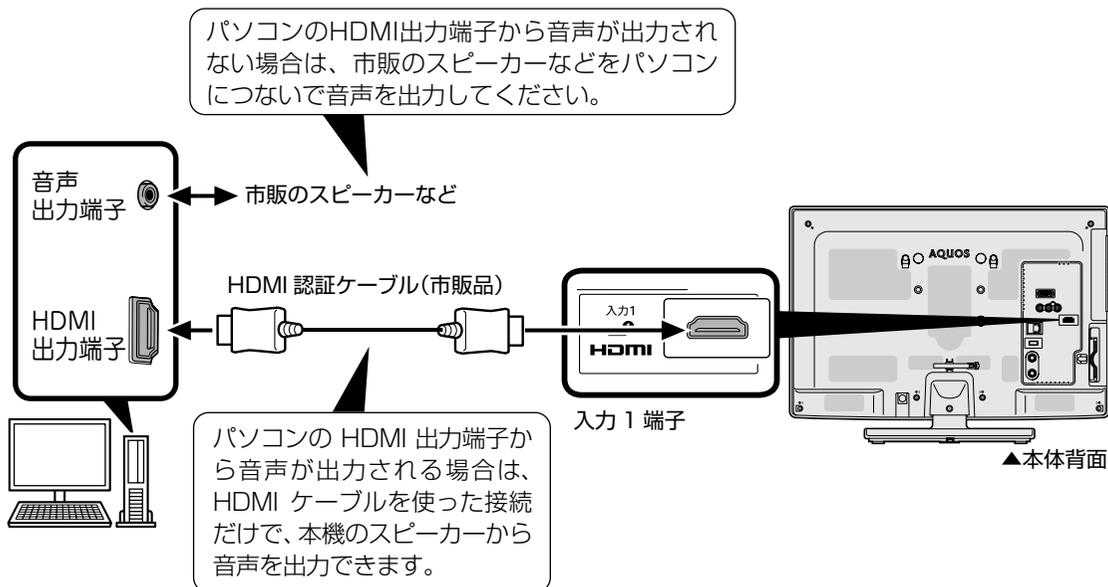
お役立ち情報
(仕様や素子)

English
Guide

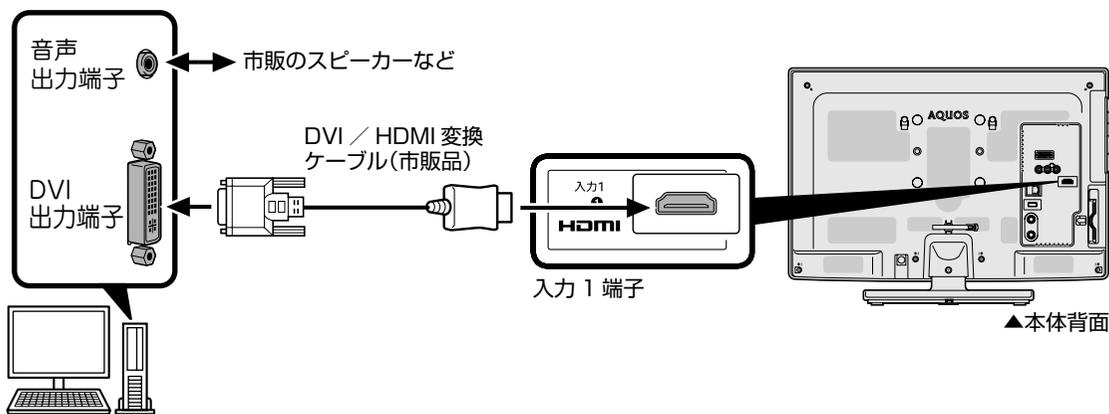
パソコンをつなぐ

本機を HDMI 出力端子付きパソコンのモニターとして使う場合
(デジタル接続)

- 市販の HDMI 認証ケーブルが必要です。



本機を DVI 出力端子付き パソコンのモニターとして 使う場合 (デジタル接続)



- 市販の DVI/HDMI 変換ケーブルが必要です。
- 音声は、本機のスピーカーからは出力できません。
- 本機の HDMI 端子とパソコンの DVI 端子を変換ケーブルで接続しても、パソコンによっては HDMI 規格に対し十分サポートされていないものもあり、パソコンの画面が正しく表示されなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときには「この入力信号には対応しておりません」と表示されます。その場合はお使いのパソコンの取扱説明書にもとづき本機で対応している信号に設定してください。

電源コードをつなぐ



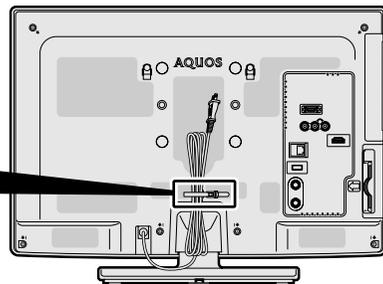
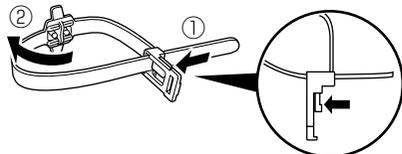
注意

接続が終わるまでは、電源を入れないでください。

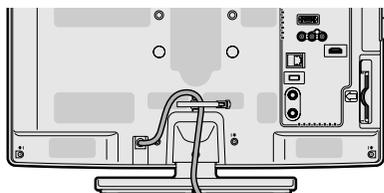
背面の電源コードの電源プラグを、ご家庭のコンセントに接続する

1

①を押しながら②を矢印の方向に引きます。束ねたケーブルを取り外したら、ケーブルバンドの輪にケーブルを通してください。



2



つないだケーブルやコードを固定する

本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ずケーブルバンドで固定してください。

・本機は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

電源プラグ

電源コンセント
(AC100V)

◆ 重要 ◆

- ・電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- ・電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。(再設定できないものもあります。)
- ・使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。故障の原因になります。

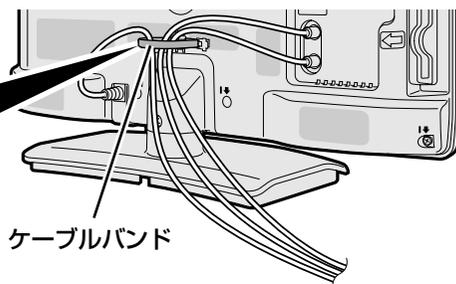
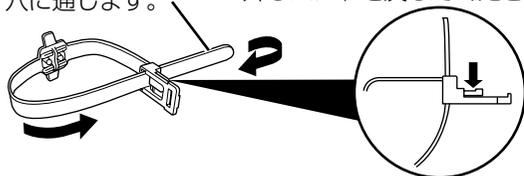
つないだケーブルやコードを固定する

- ・本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ずケーブルバンドで固定してください。

- ① 電源コードやケーブルをケーブルバンドで束ねます。
- ② バンドを穴に通して引っ張り、長さを調節します。

バンドの長さが余った場合、再度穴に通します。

バンドを緩める場合は、上部のレバーを押さえてロックを外しバンドを戻してください。



ケーブルバンド

本機を固定して転倒を防ぐ

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や素子)

English
Guide

⚠ 注意

- 地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
 - 転倒・落下防止器具を取り付ける壁の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。
- また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものです。すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

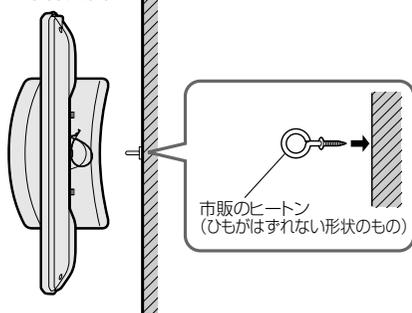
- 転倒防止を行う前にすべての接続を済ませておいてください。

壁や柱に固定する

1 壁または柱に、市販のヒートン(ひもがはずれない形状のもの)を取り付ける

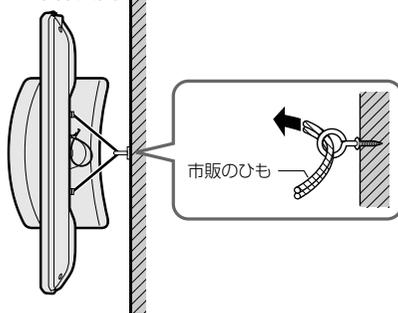
- 取り付けたヒートンが容易にはずれないことを、確認してください。

▼本体天面

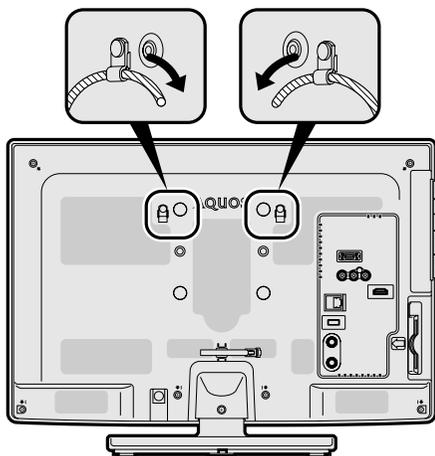


2 クランプと、壁または柱に取り付けたヒートンの穴に、市販の丈夫なひもを通して本機を固定する

▼本体天面



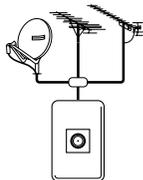
▼クランプ位置の例



放送を受信するために最初に必要な「かんたん初期設定」などの設定をする



アンテナと
つなぐ⇒118～121ページ



ビーカス
B-CASカード
⇒116ページ

- お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。画面に従って操作・設定してください。地上デジタル・地上アナログ放送のチャンネルが設定されます。

かんたん初期設定の画面が表示されないときは

- ホームメニューからかんたん初期設定を行ってください。(⇒134ページ)



- ◇おしらせ◇
- 設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。

1

決定
を押す

メッセージを確認して決定する

決定
設定
アンテナ設定

アンテナ線の接続はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、「かんたんガイド」、または「取扱説明書」に従って正しく接続してください。

AVポジションを「標準」に設定しました。
ご家庭での視聴に適した映像・音声設定です。

次へ

途中で設定を中止するときは

- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

B-CAS カードが正しく挿入されていないときは

- 「B-CAS カードを正しく挿入してください。」と表示されます。電源を切り、⇒116ページの手順に従って B-CAS カードを挿入してください。

リモコンと本体のリモコン番号が異なるときは

- 「リモコンと本機のリモコン番号が異なるため操作できません。」と表示されます。⇒170～171ページの手順に従ってリモコン番号の設定を行ってください。

2



で選ぶ
決定
を押す

①お住まいの地域を選ぶ

決定
設定
アンテナ設定

お住まいの地域を設定してください。

北海道	東北
関東	甲信越 / 北陸
中部 / 東海	近畿
中国 / 四国	九州 / 沖縄

②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

郵便番号を入力する

決定
設定
アンテナ設定

お住まいの郵便番号を入力してください。

1 6 2 - 8 4 0 8

次へ

3

1
10/0
で入力し
決定
を押す

- 「0」を入力するときは10/0を押します。

◆ チャンネルを設定する

4

「する」を選ぶ



で選び

決定

を押す

設定	地上デジタル放送と地上アナログ放送のチャンネル設定をしますか？ 設定しない場合は、「しない」を選択してください。 現在の地域設定は○○です。
設定	
チャンネル設定	
	<input type="button" value="する"/> <input type="button" value="しない"/>

- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。
- 手順5の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

◆ BS・CSアンテナを設定する

5

「する」または「しない」を選ぶ



で選び

決定

を押す

- BS・CSアンテナを接続しない場合は「しない」を選び、次ページの手順7に進みます。

設定	BS/CSのアンテナを設定しますか？ 設定しない場合は、「しない」を選択してください。
設定	
チャンネル設定	
	<input type="button" value="する"/> <input type="button" value="しない"/>

- 「する」を選んだときは、「BS/CSアンテナ電源自動設定中」の画面が表示されます。次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

設定	BS/CSアンテナ電源を「オート」に設定しました。 受信強度が60以上になるようにアンテナの向きを調整してください。
設定	
チャンネル設定	
	受信強度 BS-15 現在値 <input type="text" value="95"/> 最大値 <input type="text" value="95"/> 受信状態:良好です。[A] <input type="button" value="次へ"/>

チャンネル設定の途中で、「地上デジタル放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

地上デジタル放送を受信できる地域の場合

- 「電源スイッチ設定」(⇒34ページ)を「モード2」に設定して本体の電源スイッチでいったん電源を切ってUHFアンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

まだ地上デジタル放送を受信できない地域の場合

- 決定ボタンを押してください。アナログ放送のチャンネル設定が始まります。

チャンネル設定の途中で、「地上アナログ放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

地上アナログ放送を受信する場合

- 「電源スイッチ設定」(⇒34ページ)を「モード2」に設定して本体の電源スイッチでいったん電源を切ってVHF/UHFアンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

地上アナログ放送を受信しない場合

- 決定ボタンを押して手順5へ進みます。

次の画面が表示されたときは

接続確認	BS/CS信号が検出できませんでした。 手動で再設定するか、一旦電源を切りアンテナ接続を再確認してから再度かんたん初期設定を実行してください。 設定しない場合は、「次へ」を選択してください。
地域設定	
郵便番号設定	
チャンネル設定	
BS/CSアンテナ設定	受信強度 BS-15 現在値 <input type="text" value="0"/> 最大値 <input type="text" value="0"/> <input type="button" value="次へ"/> <input type="button" value="手動で再設定"/>
完了確認	

BS・CSアンテナを接続していないとき

- 「次へ」を選び決定ボタンを押してください。

BS・CSアンテナを接続しているとき

- 「電源スイッチ設定」(⇒34ページ)を「モード2」に設定して本体の電源スイッチでいったん電源を切って、BS・110度CSデジタル用アンテナケーブルの接続を確認してください。(⇒118～121ページ)

電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは

接続確認	受信強度が60以上になるようにアンテナの向きを調整してください。
地域設定	
郵便番号設定	
チャンネル設定	
	BS・CSアンテナ電源 <input type="button" value="オート"/> <input type="button" value="入"/> <input type="button" value="切"/>

- 左右カーソルボタンで、BS・CSアンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、次ページの手順7の画面が表示されます。

アンテナ接続を変更したときや、移転などでBS・110度CSデジタル用アンテナの電源の設定を変えるときは

(⇒136～137ページ)

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ/
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

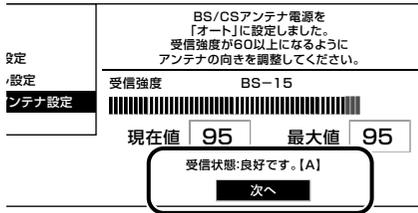
お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

6

受信状態を確認して決定する

決定
を押す



- ・「受信状態：良好です。[A]」と表示されないときは下記の対処が必要です。

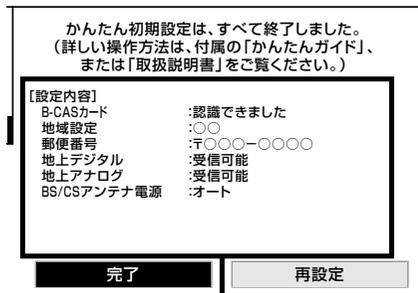
「受信状態：良好です。[A]」と表示されないときは

画面に表示されるメッセージ例	対処のしかた
受信強度が 60 以下です。[B]	受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。[C]	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が不足しています。[C]	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。[D]	受信強度が 60 以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。[E]	「電源スイッチ設定」(⇒ 34 ページ) を「モード 2」に設定して本体の電源スイッチでいったん電源を切り、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。(⇒ 118 ~ 121 ページ)

7

設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

で選ぶ
決定
を押す



設定内容が表示されますので確認してください。

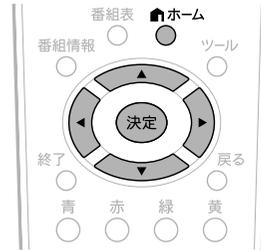
- ・これで設定は完了です。

映りかたを確かめましょう。
⇒ 28 ページ
放送が受信できないときは
⇒ 148 ~ 151 ページ

◇ おしらせ ◇

- ・ B-CAS カードが正しく挿入されているかをテストできます。
(「システム動作テスト」⇒ 164 ページ)

引っ越しなどで「かんたん初期設定」をやり直す場合は



1

ホームメニューを表示して、「設定」を選ぶ

ホーム
を押し
で選ぶ



2

「(視聴準備)」を選ぶ

で選ぶ



3

「かんたん初期設定」を選ぶ

で選ぶ
決定
を押す



- ・「かんたん初期設定」が表示されますので、かんたん初期設定を行ってください。(⇒ 132 ページ)

「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたい場合

デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110度CSデジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。(⇒ 136 ページ)

お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために(地域選択/郵便番号設定)

- デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。(⇒ 138 ページ)

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- 受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。(⇒ 140 ページ)

デジタル放送のチャンネルの個別設定

- デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。(⇒ 142 ページ)

地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- 地上アナログ放送(従来のVHF・UHF放送)の受信設定です。工場出荷時は、東京地区で受信できるVHFチャンネルが設定されています。
- 受信できる地上アナログ放送のチャンネルを探します。(⇒ 144 ページ)

地上アナログ放送のチャンネルの個別設定

- 地上アナログ放送のチャンネルの受信状態や設定を個別に変更することもできます。(⇒ 146 ページ)

CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルの設定

- CATVチャンネルのスキップを解除します。(⇒ 147 ページ)

地デジ難視対策衛星放送を視聴するための設定

- BS291ch～BS298chは一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴する場合は、スキップ設定(⇒ 143 ページ)で「BSデジタル」の「地デジ難視対策衛星放送」を「一括設定」で「両方しない」に設定してください。

110度CSデジタル放送を視聴するための準備

- 110度CSデジタル放送を初めて選局するときは、CSネットワーク情報を取得する必要があります。次の手順で操作してください。



1 CSデジタル放送を選ぶ

CS
を押す

2 100chを選んで、
約5秒待つ

1
を押す

3 001chを選んで、
約5秒待つ

2
を押す

4 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認する

選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合

- 数字ボタン(チャンネルボタン) ① または ② を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、約5秒待ちます。(① または ② を押したとき、「現在放送されていません。[E203]」と表示される場合がありますが、そのままの状態でも約5秒待つてください。そのまま待つことでCSネットワーク情報を取得することができます。)

デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。(初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」(⇒ 132 ~ 134 ページ)を行ってください。)
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入/切の設定はありません。

アンテナ電源の設定

項目	内容
オート	<ul style="list-style-type: none"> 個人でアンテナを設置している場合に選びます。 本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。(リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。)
入	<ul style="list-style-type: none"> 「オート」を選んでBSデジタル放送が受信できたりできなかつたりするときは、「入」を選びます。 本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。
切	<ul style="list-style-type: none"> 共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。 アンテナ電源が常に「切」になります。

アンテナ設定画面について

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CS アンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま1分経過しても消えませんが、消すときは、終了ボタンを押してください。

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ(受信強度)を確認する

- アンテナに電源を供給するかどうかの設定と、受信強度の確認・調整をします。

◆ 重要 ◆

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

1

BS
を押す

BSデジタル放送を選ぶ

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定できます。

2

ホーム
を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「(視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ

選びかたは、22 ~ 27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



3

で選び
決定
を押す

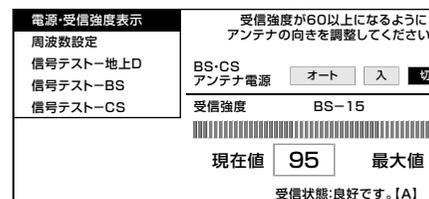
「アンテナ設定」を選ぶ



4

で選び
決定
を押す

「電源・受信強度表示」を選ぶ



デジタル放送の受信強度の確認 (信号テスト) をするとき

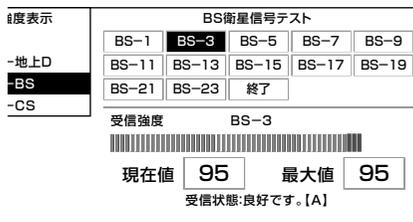
- 各デジタル放送の信号テストができます。
- (例) BSデジタル放送の信号テストをする

1 前ページの手順1~3を行い、 「信号テスト-BS」を選び、決定する



2 カーソルボタンで 確認したい項目を選び、決定する

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。(2011年7月現在)



- 「受信状態：良好です。[A]」と表示されていることを確認してください。
- 「受信状態：良好です。[A]」と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」(⇒ 160ページ)をご覧ください。

3 カーソルボタンで 「終了」を選び、決定する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の受信強度の確認(信号テスト)について

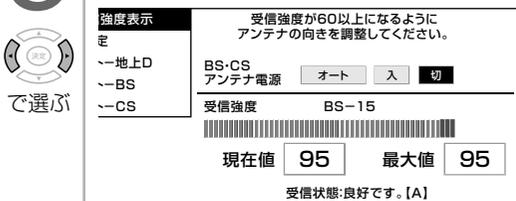
- 前ページの手順4で「信号テスト-地上D」または「信号テスト-CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

周波数設定について

- 前ページの手順4で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。通常は、設定する必要はありません。(例：BS15のアンテナ受信周波数11996を入力すると15chの受信強度が表示されます。)

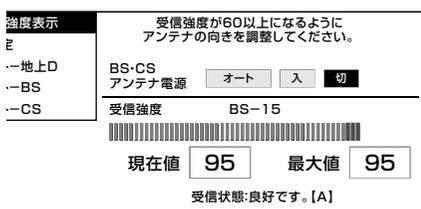
◆アンテナに電源を供給するための設定

5 「オート」「入」「切」の いずれかを選ぶ



◆受信強度の調整

6 受信強度が最大になるように、 アンテナの向きを調整する



- 受信強度が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。(アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)

7 調整が終わったら決定ボタンを押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

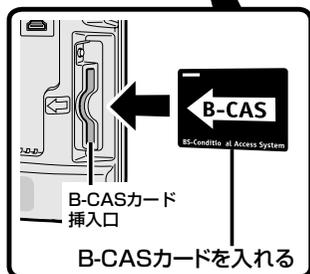
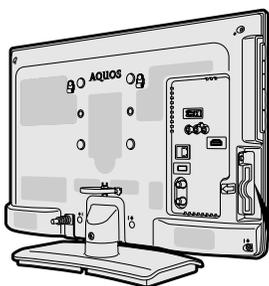
- 手順6で「受信状態：良好です。[A]」と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」(⇒ 160ページ)をご覧ください。
- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信C/N*の換算値です。)
* 受信C/Nとは放送に関する信号とノイズなどの不要な信号の割合です。

お住まいの地域向けの 地上デジタル放送を 受信するために (地域選択／郵便番号設定)



◆ 重要 ◆

- B-CAS カードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。(⇒ 116 ページ)



- 地上デジタル放送の地域情報を受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
- チャンネル設定 (⇒ 140 ページ) の前に、必ず地域設定をしてください。
- お客様がお住まいの地域に向けたデジタル放送の緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報を受信するために必要です。

◆ 地域選択 ◆

1 ホームメニューを表示して、「設定」→「 (視聴準備)」→「テレビ放送設定」を選ぶ

ホーム
を押す

で選ぶ
決定
を押す

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



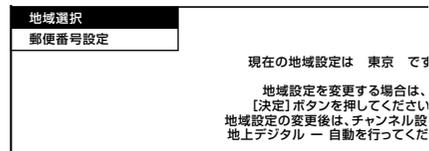
2 「地域設定」を選ぶ

で選ぶ
決定
を押す



3 「地域選択」を選ぶ

で選ぶ
決定
を押す



◆ おしらせ ◆

- 「地域選択」は、工場出荷時は「関東」→「東京」に設定されています。
- 地域選択を変更した場合は、「チャンネル設定」から「地上デジタルー自動」を行ってください。

4



で選び
決定
を押す

お住まいの地域を選ぶ

設定 お住まいの地域を設定してください。

北海道	東北
関東	甲信越 / 北陸
中部 / 東海	近畿
中国 / 四国	九州 / 沖縄

5



で選び
決定
を押す

お住まいの都道府県または地域を選ぶ

設定 お住まいの地域を設定してください。

茨城	栃木
群馬	埼玉
千葉	東京
東京 島部	神奈川

9

1

で入力し

決定
を押す

郵便番号を入力する

お住まいの郵便番号を入力してください。

1 6 2 - 8 4 0 8

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタン（チャンネルボタン）で入力をやり直します。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇ おしらせ ◇

- 郵便番号で「0」を入力したい場合は、**10/0** を押します。

◆ 郵便番号設定 ◆

6

ホーム
を押す



で選び
決定
を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。
▼ ホームメニューの画面例



7



で選び
決定
を押す

「地域設定」を選ぶ



8



で選び
決定
を押す

「郵便番号設定」を選ぶ

地域選択

郵便番号設定 お住まいの郵便番号を入力してください。

— — — - — — —

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や素子)

English
Guide

地上デジタル放送の チャンネルを追加したり 設定をやり直すときは

- 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」(⇒ 138 ページ)をしてください。



1

地上D
を押す

2

ホーム
を押す
で選び
決定
を押す

3

で選び
決定
を押す

4

で選び
決定
を押す

5

で選び
決定
を押す

地上デジタル放送を選ぶ

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



「チャンネル設定」を選ぶ

チャンネル設定

「地上デジタル」を選ぶ

地上デジタル
BSデジタル
CSデジタル
地上アナログ
デジタル登録

地上デジタル放送の受信チャンネルの
(チャンネル設定をする前に、必ず地
お住まいの地域に設定しておいてく

「地上デジタルー自動」を選 ぶ

地上デジタルー自動
ー追加
ー個別
ー選局順

チャンネルサーチを行い、お住ま
地域の地上デジタル放送のチャン
自動登録します。
変更したチャンネルボタンの番号
スキップ設定はクリアされます

「する」を選ぶ

フルー自動 -追加 -個別 -選局順	チャンネルサーチを行い、お住まいの地域の地上デジタル放送のチャンネルを自動登録します。変更したチャンネルボタンの番号やスキップ設定はクリアされます。 この設定でチャンネルサーチを実行しますか？ 現在の地域設定は ○○ です。 <input type="button" value="する"/> <input type="button" value="しない"/>
------------------------------------	--

フルー自動 -追加 -個別 -選局順	視聴可能な放送局を確認しています。しばらくお待ちください。 受信チャンネル リモコン番号 放送局名 ●●ch ↓ ●●●
------------------------------------	--

- 自動登録が始まります。
- 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示され、しばらくすると手順 3 の画面に戻ります。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◆ 重要 ◆

新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

- 「地上デジタルー自動」を行った後で、新しく開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 5 で「地上デジタルー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

◇ おしらせ ◇

地上デジタル放送の CATV (ケーブルテレビ) 放送対応について

- CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
- 本機で受信できるケーブルテレビ (CATV) の方式は、「パススルー方式」(UHF 帯、ミッドバンド [MID] 帯、スーパーハイバンド [SHB] 帯、VHF 帯) です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。
- CATV パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのまま CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

デジタル放送のチャンネルの個別設定

- 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

項目	内容
数字ボタン	・リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに受信するチャンネルを設定します。
枝番	・受信した放送局の3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め（枝番）を変更して区別できます。 （地上デジタル放送の場合のみ）
スキップ	・選局（ハ順/V逆）ボタン（緑）で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。

◇おしらせ◇

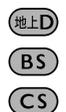
地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

- 地上デジタル放送では、1～12の数字ボタン（チャンネルボタン）の番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は7地域）ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう1桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。



(例) 地上デジタル放送の数字ボタンを変更する

1 デジタル放送を選ぶ



のいずれかを押す

2

ホームを押す



で選び決定を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「視聴準備」-「テレビ放送設定」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。



3



で選び決定を押す

「チャンネル設定」を選ぶ



4



で選び決定を押す

「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選ぶ

地上デジタル	地上デジタル放送の受信チャンネルの (チャンネル設定をする前に、必ず地 お住まいの地域に設定しておいてく
BSデジタル	
CSデジタル	
地上アナログ	
デジタル登録	

- 「BS デジタル」または「CS デジタル」を選んだ場合は、手順 6 に進みます。

5



で選び決定を押す

「地上デジタル一個別」を選ぶ

地上デジタル一自動	チャンネル	3桁
一追加	テレビ 1 ●●●●●	051
一個別	テレビ 2 ●●●●●	061
一選局順	テレビ 3 ●●●●●	121
	テレビ 4 ●●●●●	041
	テレビ 5 ●●●●●	021

6



で選び



を押す



で選び



を押す

①変更したいチャンネルを選ぶ

チャンネル	3桁	スキップ
テレビ 1 ●●●●●	051-1	
テレビ 2 ●●●●●	051-2	
テレビ 3 ●●●●●	121	
テレビ 4 ●●●●●	041	
テレビ 5 ●●●●●	021	

変更する項目を選択してください。

数字ボタン 枝番 スキップ 戻る

②「数字ボタン」を選ぶ

- 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、**1**～**9**を押します。
- チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、下記のチャンネルスキップ設定と連動します。

7

1

12

で入力し



を押す

入力欄に数字を入力して決定する

- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」と表示されます。(枝番の場合は「枝番が重複しています。置き換えますか?」と表示されます。)

数字ボタンを置き換える場合

- 手順 **8** に進みます。

置き換えずに別の数字にする場合

- 画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

8



で選び



を押す

「確認」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

チャンネルスキップ設定

1 「地上D」「BS」「CS」ボタンのいずれかを押し、デジタル放送を選ぶ

2 ホームメニューを表示して、「設定」→「 (機能切換)」→「番組表設定」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

番組表設定

3 上下カーソルボタンで「スキップ設定」を選び、決定する

4 上下カーソルボタンで「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選び、決定する

5 手順4で「地上デジタル」または「BSデジタル」を選んだ場合は、上下カーソルボタンで「放送事業者」を選び、決定する

- 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うかを選択してください」と表示されますので、手順 **6** に進みます。

手順4で「CSデジタル」を選んだ場合は、スキップ設定したい3桁番号の範囲を選び、決定する

- 手順 **7** に進みます。

6 カーソルボタンで「一括設定」または「個別設定」を選び、決定する

- 「一括設定」を選んだ場合は、「この放送事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか?」と表示されますので、手順 **8** に進みます。
- 「個別設定」を選んだ場合は、手順 **7** に進みます。

7 上下カーソルボタンでスキップ設定したいチャンネルを選び、決定する

8 カーソルボタンで「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選び、決定する

両方する	<ul style="list-style-type: none"> 選局時と番組表のどちらもスキップします。 この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。
番組表のみ	<ul style="list-style-type: none"> 番組表のみ表示されなくなります。 選局時は表示されます。
選局のみ	<ul style="list-style-type: none"> 選局時のみ表示されなくなります。 番組表には表示されます。
両方しない	<ul style="list-style-type: none"> 選局時と番組表のどちらもスキップされません。 この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 地デジ難視対策衛星放送 (BS291ch～BS298ch) は一般の方は視聴できないため、工場出荷時の設定は、「両方する」になっています。この放送を視聴する場合は、BSデジタルの「地デジ難視対策衛星放送」を一括設定で「両方しない」に設定してください。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利に使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ/
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

地上アナログ放送の受信の設定を個別に行うときは

地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- お住まいの地域で受信できる VHF と UHF のチャンネルを自動的に登録できます。
- 登録できるチャンネルは最大 12 局です。

◆ 重要 ◆

- 登録完了まで電源を切らないでください。
- この操作を行うと、現在登録されているチャンネルが消去され、新たにチャンネルが登録されます。



登録されたチャンネルが選局できます。

1

地上A
を押す

2

ホーム
を押す

で選び
決定
を押す

3

で選び
決定
を押す

4

で選び
決定
を押す

5

で選び
決定
を押す

地上アナログ放送を選ぶ

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ

選びかたは、22 ~ 27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



「チャンネル設定」を選ぶ



「地上アナログ」を選ぶ

「地上アナログー自動」を選ぶ

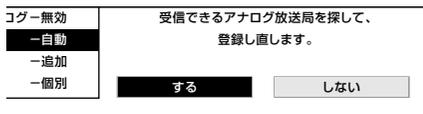


6

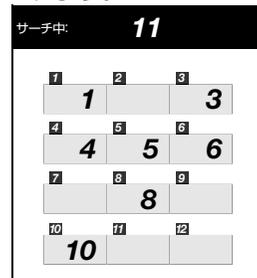


で選び
決定
を押す

「する」を選ぶ



- 画面左上に「サーチ中」が表示されます。



- 見つかったチャンネルが表示されます。
- 放送チャンネルがまったく見つからない場合は、設定前のチャンネルが表示されます。
- チャンネル設定が完了すると「登録しました」と表示され、しばらくすると手順 **3** の画面に戻ります。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

地上アナログ放送を視聴しないときは

- 地上Aを押しても地上アナログ放送に切り換わらないように設定できます。

1 前ページの手順2～手順4を行う

2 上下カーソルボタンで「地上アナログ無効」を選び、決定する

3 左右カーソルボタンで「無効にする」を選び、決定する

- 「無効にしない」を選び、決定すると、地上アナログ放送が選択できるようになります。

4 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

- 「地上アナログ無効」を選ぶと、「地上アナログ追加」「地上アナログ個別」は選べません。

◇おしらせ◇

「地上アナログ自動」を行っても受信できないチャンネルがあるときは

- 一部の地域を除き、地上アナログ放送は2011年7月24日に終了しました。
- お住まいの都市によっては受信できない場合があります。このときは、「地上アナログ追加」(⇒前ページの手順5)または「地上アナログ個別」(⇒146ページ)を行ってください。

「地上アナログ追加」について

- 空きチャンネルに追加できる放送局がないかどうかを自動で探したい場合、前ページの手順5で「地上アナログ追加」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選んで決定します。見つかったチャンネルが右側に表示されていきます。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

地上アナログ放送のチャンネルの個別設定

- 登録したチャンネルは、個別に以下の項目を変更できます。

項目	内容
受信チャンネル	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに選局するチャンネルを設定します。他の放送チャンネルを追加したいときは、この操作で一局ずつ設定してください。 新聞の番組表などのチャンネルの順番に合わせておくと便利です。
チャンネル表示	<ul style="list-style-type: none"> 画面に表示されるチャンネル番号を設定します。お住まいの地域で使い慣れたチャンネル表示に変更できます。
受信微調整	<ul style="list-style-type: none"> 受信中の映像（設定画面の背景で表示されている映像）が最も鮮明に見えるように、受信状態を調整します。-64～0～+63の範囲で調整できます。
スキップ	<ul style="list-style-type: none"> 選局（∧順/V逆）ボタン（緑）で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップの設定をし、「しない」で解除されます。



1

地上A
を押す

地上アナログ放送を選ぶ

2

ホーム
を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「テレビ放送設定」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



で選び

決定
を押す

3

で選び

決定
を押す

「チャンネル設定」を選ぶ



4

決定
を押す

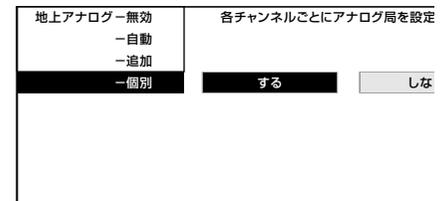
「地上アナログ」で決定する

5

で選び

決定
を押す

「地上アナログ個別」を選ぶ



6

で選び

決定
を押す

「する」を選ぶ



7

変更したい「リモコン番号」
(放送チャンネル)を選ぶ

で選ぶ

リモコン番号	5
受信チャンネル	5
チャンネル表示	5

- 地上アナログチャンネルは、「1」～「20」です。
- CATVチャンネルは「C13」～「C63」です。
- リモコン番号「1」～「12」を変更するときは、リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)を押しても選べます。

8

変更したい項目を選ぶ

(例) 受信チャンネルを変更する場合



で選ぶ

リモコン番号	5
受信チャンネル	5
チャンネル表示	5
受信微調整	0 -64 +63
スキップ	する しない

9

画面の指示に従い、
数値や項目を設定する

で選ぶ

- 詳しくは、前ページの表を参照してください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

選局ボタン(緑)で
CATVチャンネルを
選局したいときは
(CATVスキップ解除)

- CATVチャンネル(C13～C63)は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタン(緑)で選局したいときは、次の操作を行ってください。

1

前ページの手順1～6を
行う

2

「リモコン番号」を選ぶ



で選ぶ

リモコン番号	5
受信チャンネル	5
チャンネル表示	5

3

スキップを解除したい
CATVチャンネルを選ぶ

(例) C13チャンネルを選んだ場合



で選ぶ

リモコン番号	C13
--------	-----

4

「スキップ」を選ぶ



で選ぶ

5

「しない」を選ぶ



で選ぶ

リモコン番号	C13
受信チャンネル	C13
チャンネル表示	C13
受信微調整	0 -64 +63
スキップ	する しない

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇おしらせ◇

CATV(ケーブルテレビ)放送について

- CATVのサービスが行われている地域のみ受信できます。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13～C63チャンネルの範囲で選局できます。(「ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ」⇒30ページ)
- 「受信チャンネル」の設定で、CATVチャンネルを設定すると、リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)でCATVチャンネルを選局できます。

- 手順8で「受信チャンネル」を選び、手順9で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

放送が受信できないときに 確かめること

放送が 受信できないときは

- ・受信状態が悪い場合、右のような画面が表示されます。
- ・右のような画面が表示されているときに **決定** を押すと、受信状態の一覧が表示されます。
- ・受信状態の一覧（下の画面）では、デジタル放送の各チャンネルの受信強度や地上デジタル放送で受信できるチャンネルなどが確認できます。

受信状態一覧で、最新の状態を表示するには

- ・ **決定** を押します。（表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。）

受信状態一覧の画面を消すときは

- ・ **終了** を押します。

（画面は一例です。）

BS 103chが受信できません。【E202】
リモコンで放送切換や選局を確認ください。またはアンテナの調整・接続を確認ください。雨や雪などの影響で一時的に受信できない場合もあります。

決定 で受信状態一覧へ

現在放送されていません。【E203】
番組表などで放送時間を確認してください。雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。**決定** で受信状態一覧へ

現在の受信状態の説明（画面は一例です。）

解決方法

受信状態一覧
11 / 3 [火] 午前11:00

各チャンネルのアンテナ受信状態の一覧表示です。
決定 キーを押すと受信状態を再確認することができます。

<BS・CS>
一部の放送の受信状態が悪くなっています。
◇設置されているBS・CSアンテナが、BSデジタル・110度CSデジタル放送受信に対応していない
◇アンテナケーブルや分配器などがデジタル対応でない
※アンテナ機器の交換は販売店などにご相談ください。

【ここをお確かめください】
◇BS・CSアンテナがBSデジタル・110度CSデジタルに対応しているかご確認ください。
◇アンテナケーブル、プースターや分配器などは衛星デジタル放送の受信に対応したものをご使用ください。

<地上デジタル>

放送局	3桁	受信強度 XXXX/XX/XX	受信強度 現在	状態	
NHK総合・東京	011	1	87	64	A
NHKEテレ東京	021	2	87	65	A
日本テレビ	041	4	90	66	A
TBS	061	6	82	41	C
フジテレビジョン	081	8	77	35	C
テレビ朝日	051	5	85	53	B
テレビ東京	071	7	80	39	C
放送大学	121	12	80	43	C
tvk	-	-	32	0	☆E

☆が示されているチャンネルは隣接地域向け放送であるため、この地域では受信強度が十分確保できない可能性があります。

<BS・CSアンテナ>

BS 衛星番号	受信強度 現在	状態	CS 衛星番号	受信強度 現在	状態
BS-1	94	A	CS-2	90	A
BS-3	94	A	CS-4	86	A
BS-5	-	-	CS-6	67	A
BS-7	-	-	CS-8	69	A
BS-9	94	A	CS-10	46	B
BS-11	-	-	CS-12	45	B
BS-13	94	A	CS-14	43	B
BS-15	94	A	CS-16	56	D
BS-17	94	A	CS-18	42	B
			CS-20	31	B
			CS-22	41	C
			CS-24	1	C

【受信状態】

- A アンテナ信号は良好です
- B 受信強度が60以下です
- C アンテナ信号が不足しています
- D または、アンテナ信号が強すぎます
- E 受信状態が悪くありません
- 受信できません

※良好な受信には、受信強度が60以上が必要です。

【設定内容】

地域設定 :○○ ←

郵便番号 :千000-0000

B-CASカード :OK

BS・CSアンテナ電源 :オート(切)

バージョン情報 :00000000
000000

決定 を押す
戻る で前の画面に戻る

地上デジタル放送の 受信状態一覧

BSデジタル放送と 110度CSデジタル放送の 受信状態一覧

現在の地域設定

お住まいの地域に設定されていない場合、地上デジタル放送を正しく受信できません。

受信状態の一覧は、直前に視聴していた放送（「地上デジタル」または「BSデジタル」「110度CSデジタル」のいずれか一方）が表示されます。

受信できないチャンネルがあるときは

受信状態一覧の、【ここをお確かめください】の表示内容を確認してください。

【ここをお確かめください】

- 地上デジタル放送用アンテナとの接続について⇒ **118～121** ページをご覧ください。
- BS・110度放送用アンテナとの接続について⇒ **118～121** ページをご覧ください。
- 「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」⇒ **151** ページもご覧ください。
- かんたん初期設定をやり直すとき⇒ **134** ページをご覧ください。
- 受信している放送局をリモコンの数字ボタンに割り当てることができます。数字ボタンが割り当てられていない場合は、3桁入力で選局できます。

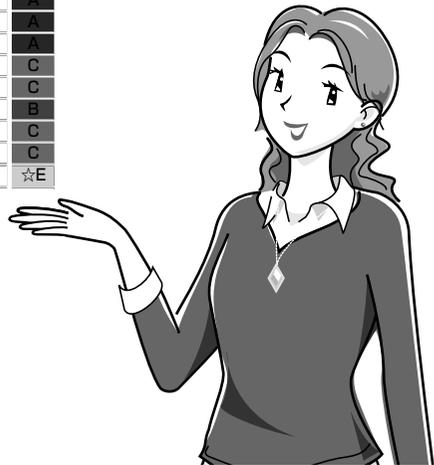
▼地上デジタル放送の受信状態一覧

<地上デジタル>

放送局	3桁	受信強度 XXX/XX/XX	受信強度 現在	状態
NHK総合・東京	011	1	87 64	A
NHKEテレ東京	021	2	87 65	A
日本テレビ	041	4	90 66	A
TBS	061	6	82 41	C
フジテレビジョン	081	8	77 35	C
テレビ朝日	051	5	85 53	B
テレビ東京	071	7	80 39	C
放送大学	121	12	80 43	C
tvk	-	-	32 0	☆E

現在割り当てられている
リモコンの数字ボタン

- リモコンの数字ボタンを割り当てるには ⇒ **142** ページをご覧ください。



◇おしらせ◇

BS デジタル放送の受信状態について

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。このため、「BS-5」「BS-7」「BS-11」の受信状態は表示されません。(2011年7月現在)

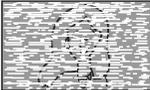
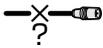
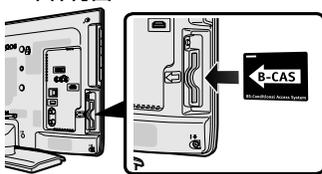
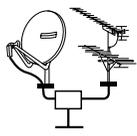
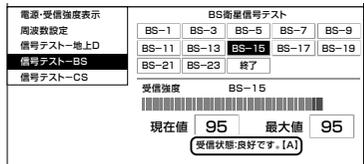
BS・110度CS デジタル放送について

- デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。BS・110度CS デジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。

テレビが正しく映らない
ときや画質が悪いときは
〔E202〕と表示される

故障ではないことがあります。
お電話をする前に、
ここをお確かめください。



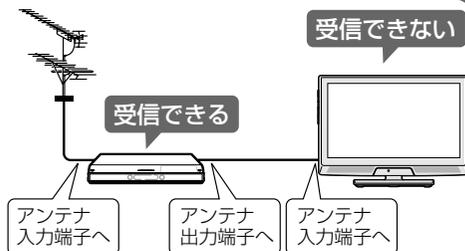
	こんな症状が出るときは	▶ここをお確かめください	▶参照ページ
地上アナログ放送	色じま模様が出る 	・アンテナケーブルが古くなっていませんか。	—
	雪が降っているような画面になる 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナ線が切れていませんか。  ・アンテナの向きは正しいですか。  ・平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してください。 	— — 110
デジタル放送	映像も音声も出ない  	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナケーブルは接続されていますか。 ・端子を間違えて接続していませんか。 ・アンテナケーブルが切れていませんか。 ・BS・CS アンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。 ・B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 	118~121・151 — — 136~137
	映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする。 音声途切れる。 映像が映らない／映らなくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンテナの向きは正しいですか。 ・「受信状態：良好です。〔A〕」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」(⇒ 160 ページ)をご覧ください。 	<p>▼本体背面</p>  
			—
	BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない	<ul style="list-style-type: none"> ・WOWOW やスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。 ・地デジ難視対策衛星放送については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200) 	117 143
	110度CSデジタル放送が視聴できない	・アンテナやアンテナケーブル、分波器は110度CS帯域(2.6GHz)まで対応のものを使用していますか。	118~121
	画面にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> ・ノイズが出るときはケーブル同士を離すと軽減されることがあります。 ・アンテナケーブルは正しく接続されていますか。 	— 118~121・151
	特定のチャンネルだけ映らない	<ul style="list-style-type: none"> ・有料放送は視聴契約が必要です。 ・アンテナの受信強度を確認してください。 	117 136~137

アンテナ接続のワンポイントアドバイス

- お住まいの地域やチャンネルによっては電波が弱く、アンテナの接続方法やレコーダーなどの機器との接続により、映らない場合が考えられます。このような場合、アンテナの接続状況を変えていただくと映る場合がありますので、本ページを参考にご確認ください。

こんなときは

アンテナ線を、レコーダーを経由して本機に接続している場合に、レコーダーは放送を受信できるのに本機は受信できない。

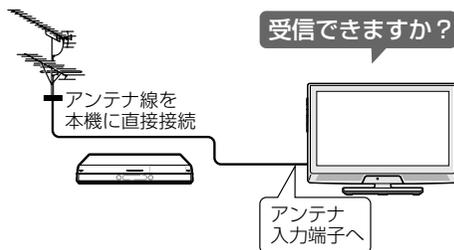


アドバイス

レコーダーに接続しているアンテナ線を本機の入力に直接接続してみてください。

本機が受信できる場合は、本機の故障ではありません。

- レコーダーに内蔵されているアンテナ分配機能の性能により、本機が受信できないことがあります。

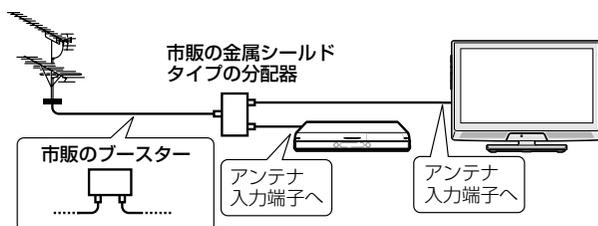


解決方法

アンテナ線を市販の金属シールドタイプの分配器で分配して、レコーダーと本機のそれぞれに接続してください。

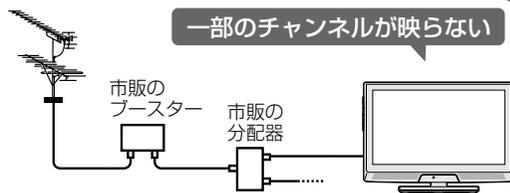
それでも受信できない場合は…

- アンテナ線を市販のブースターに接続してください。



こんなときは

分配器やブースターを使用している場合に一部のチャンネルだけ映らない。

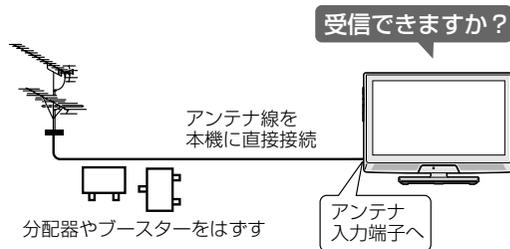


アドバイス

使用している分配器やブースターをはずして、アンテナ線を本機に直接接続してみてください。(レコーダーやパソコンなどの使用を止めて確認してください。これらの機器から発生する電波などによる障害も考えられます。)

正しく受信できる場合は、本機の故障ではありません。

- 分配器やブースターの性能により、正しく受信できないことがあります。



解決方法

市販の、地上デジタル放送やBSデジタル放送に対応している分配器やブースターと交換してください。

それでも受信できない場合は…

- ご購入のご販売店などにご相談ください。

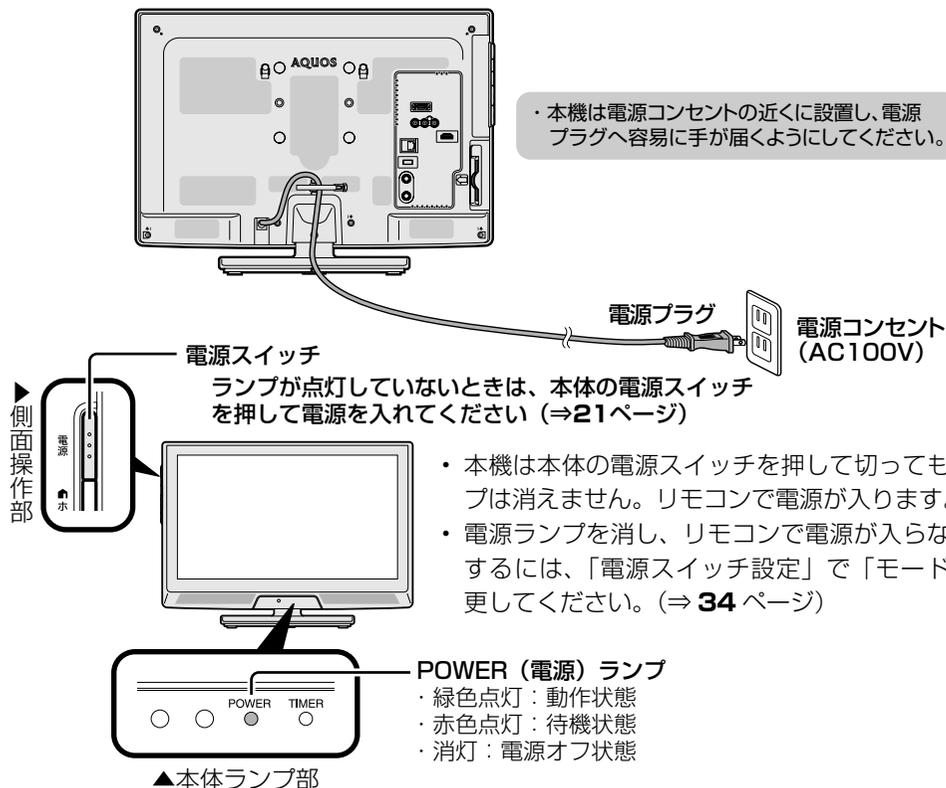
故障かな？と思ったら

- ・故障かな？と思ったら、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」(⇒ 174 ページ) をご覧ください。

まず確認してください

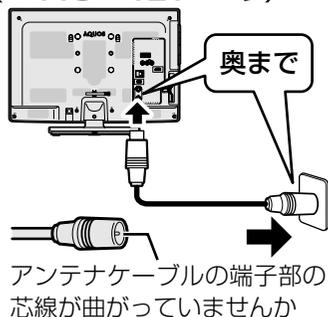
電源が入らない

電源コードのプラグを奥まで確実に差し込んでください (⇒ 130 ページ)



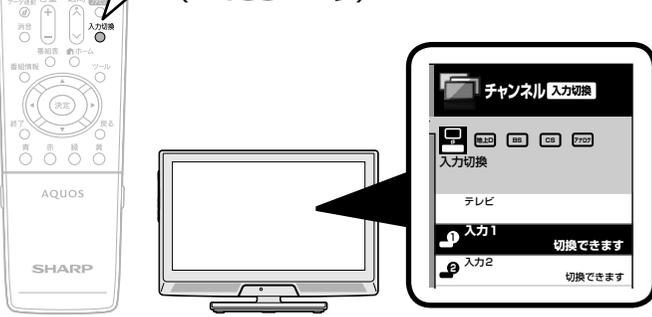
TV 放送が見られない

アンテナケーブルの端子を奥まで確実に差し込んでください (⇒ 118 ~ 121 ページ)



ビデオ・DVD が見られない

リモコンの入力切換ボタンを繰り返し押し、見たい機器の入力を選んでください (⇒ 100 ページ)



全般についての 故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 POWER（電源）ランプが緑色に点灯していますか。 テレビ（地上アナログ放送、CATV）やデジタル放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 外部機器の映像が出ないとき、正しく入力切換ができていますか。 接続ケーブルが抜けていませんか。 	130 21 100 100 -
リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> POWER（電源）ランプが緑色に点灯していますか。 乾電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。 リモコンの乾電池が消耗していませんか。 リモコンはリモコン受光部に向けてお使いですか。 リモコン番号が本体と一致していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 <p>以下の場合、リモコンで動作しにくくなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物がありませんか。 リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていませんか。 照明の向きを変えるなどしてみてください。 蛍光灯などが近くにありませんか。 受信設備の消耗減衰のために（映り等に影響する場合もあります）操作切換が遅くなることがあります。（天候等の環境で受信強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。） 電池の端子が酸化（薄黒く）していませんか。室温が極端に低下していませんか。 	21 20 20 20 170～ 171 -
 映像は出るが 音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 音量調整が最小になっていませんか。 「消音」状態になっていませんか。 ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 D映像端子を使用する場合、音声端子も接続していますか。 	28 28 16 122
ビデオが映らない、 ビデオが映らなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ビデオ機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ビデオ機器の電源は入っていますか。 ビデオ機器を接続している入力を選んでいますか。 ビデオ機器からアンテナケーブルがはずれていませんか。 	- - 100 -
 音声は出る が映像が出 ない	<ul style="list-style-type: none"> 映像オフが「する」になっていませんか。 映像ケーブルが抜けていませんか。 	39 122
 色が薄い 色あいが悪 い	<ul style="list-style-type: none"> 「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。 	64～ 65
画面が暗い 黒色が潰れる	<ul style="list-style-type: none"> 「AV ポジション」をご確認ください。「標準」でも暗いと感じる場合は、「AV メモリー」を試してください。 	62～ 63

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利に使うため

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
画面が大きくなったり、小さくなったりする	<ul style="list-style-type: none"> オートワイド機能が「する」になっていませんか。設定を「しない」に変更してください。 	60 ~ 61
テレビの上部が熱い	<ul style="list-style-type: none"> 内部の回路から発生する熱で温まった空気が自然な対流により、上部を通して抜ける構造になっているため、上部が温かくなります。本体の温度が異常に上昇したときは画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れます。 	—
画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"> 本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。 本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。 	— — —
リモコンや本体のボタンの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源スイッチ設定」(⇒ 34 ページ) を「モード2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 「地デジ限定設定」が「有効」に設定されていませんか。 「地上アナログ無効」が「する」に設定されていませんか。 チャイルドロックが設定されていませんか。 本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 	— 74 145 73 170 ~ 171
ときどき「ピシッ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。 	—
時刻表示が画面に出ない	<ul style="list-style-type: none"> 「時刻表示」の設定は「する」になっていますか。 	32
時刻表示が消えない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの画面表示ボタンを繰り返し押ししてみてください。 	32
字幕表示が画面に出ない	<ul style="list-style-type: none"> 放送によっては、字幕を送っていない場合があります。 字幕の表示方式が「表示しない」になっていませんか。 	— 51
入力切換をしても選べない	<ul style="list-style-type: none"> 入力スキップが「しない」に設定されていますか。 	102
電源が勝手に切れる	<ul style="list-style-type: none"> 自動で電源がオフになるモードになっていませんか。受信機レポートで確認してください。 	165

デジタル放送関係に ついての故障かな？ と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 <p>映像も音声も出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 個人でBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が「切」になっていませんか。個人でBS・110度CSデジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。このときは、本機のアンテナ電源を「入」にしてください。 その局が放送していない時間帯ではありませんか。 ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 B-CASカードは正しく挿入されていますか。 	<p>136</p> <p>—</p> <p>100 116</p>
 <ul style="list-style-type: none"> 映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする 音声が途切れる 映像が映らない／映らなくなる 	<ul style="list-style-type: none"> アンテナの向きがずれていませんか。 受信強度を確認してください。 受信状態を確認してください。 アンテナの前方に障害物はありませんか。 アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 	<p>—</p> <p>136~137 •148</p> <p>136~137 •148</p> <p>—</p> <p>118 ~121</p>
BS デジタル放送の一部が視聴できない	<ul style="list-style-type: none"> B-CASカードは正しく挿入されていますか。 有料放送を視聴するための契約はしていますか。 地デジ難視対策衛星放送(BS291ch~BS298ch)については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200) 	<p>116</p> <p>117</p> <p>143</p>
110度CS デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 ブースターや分配器などをご使用になっている場合、110度CS帯域(2.6GHz)まで対応した機器をお使いですか。 	<p>118~ 121</p> <p>118~ 121</p>
BS デジタル・110度CS デジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる	<ul style="list-style-type: none"> 強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。 春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰(食)になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。 	<p>—</p> <p>—</p>
地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。 地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。 アンテナ線は正しく接続されていますか。 お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか。 チャンネル設定は正しくされていますか。 	<p>—</p> <p>—</p> <p>118~121</p> <p>138~139</p> <p>140~143</p>

はじめに
お読みください

テレビを見る／
便利に使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

受信設定
設置・接続

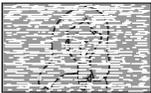
故障かな？
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
画面にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> • VHF/UHFのアンテナケーブルがBS・110度CSデジタルアンテナケーブルと接近していませんか。 	—
特定のチャンネルだけ映らない	<ul style="list-style-type: none"> • 契約していない有料放送ではありませんか。 • 受信強度を確認してください。 • 地デジ難視対策衛星放送(BS291ch~BS298ch)については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200) 	117 136~137 143
番組表が表示されない 番組表に表示されない番組がある	<ul style="list-style-type: none"> • 地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、番組表に情報が表示されません。番組表取得を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った(待機状態)ときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。 • デジタル放送を選局していますか？ • 電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。 • スキップをする設定にしていますか。 	48 — — 143
番組の予約をしても受信できない	<ul style="list-style-type: none"> • 契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。 	—
デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> • 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。「電源スイッチ設定」(⇒34ページ)を「モード2」に設定して本体の電源スイッチで電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 • BSデジタル放送および110度CSデジタル放送を視聴するとき、BS・110度CS共用アンテナ(市販品)およびBS・110度CSデジタル用アンテナケーブル(市販品)を接続していますか。 	— —
BS デジタル・110度CS デジタル放送が選べない	<ul style="list-style-type: none"> • 地デジ限定設定が「有効」になっていませんか。 	74

地上アナログ放送に ついての故障かな？ と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 映像が出ず 雑音のみ 出る	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線がはずれたり、ショートしたりしていませんか。 アンテナ線は正しく接続されていますか。 	118~ 121 118~ 121
 画像に はん点が出 る	<ul style="list-style-type: none"> 自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。 	14
 映像が 二重になる (ゴースト)	<ul style="list-style-type: none"> 近くに山や大きな建物・樹木がありませんか。それらの反射電波の影響も考えられます。 アンテナの向きや高さを変えてみてください。 	- -
 色じま模様 が出る	<ul style="list-style-type: none"> 近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。 古いアンテナケーブルは使わないでください。 	- 118~121
 雪が降って いるような 画面になる	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線は正しく接続されていますか。 屋外アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 アンテナの向きが変わったり、アンテナが壊れたりしていませんか。 平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してみてください。 	118~121 - - 110
特定のチャンネルだけ映らない	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルの「受信微調整」がずれていませんか。 	146~ 147
アナログ放送が映らない	<ul style="list-style-type: none"> 一部の地域を除き、地上アナログ放送は2011年7月24日に終了しました。 	114
アナログ放送が選べない	<ul style="list-style-type: none"> 「地上アナログー無効」が「無効にする」になっていませんか。 地デジ限定設定が「有効」になっていませんか。 	145 74

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利に使うため

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

受信設定
設置・接続・
お役立ち情報

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

エラーメッセージが出たら

B-CAS カードや放送の受信・視聴に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
B-CAS カードを正しく挿入してください。 B-CAS カードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	****	<ul style="list-style-type: none"> B-CAS カードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、挿入やり直してください。 	116
このB-CAS カードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	<ul style="list-style-type: none"> B-CAS カスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 	116
このカードは使用できません。 正しいB-CAS カードを装着してください。	****	<ul style="list-style-type: none"> 本機に付属のB-CAS カードを挿入してください。 	116
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	<ul style="list-style-type: none"> ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 	—
このB-CAS カードには必要な情報がありません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	<ul style="list-style-type: none"> ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 	—
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	<ul style="list-style-type: none"> このチャンネル（番組）は視聴できません。 	—
受信状態が悪くなっています。 この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。	E201	<ul style="list-style-type: none"> 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気のリcoveryをお待ちください。 	115
アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	****	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。 	—
○○ ○○○ ch が受信できません。 リモコンで放送切換や選局を確認ください。またはアンテナの調整・接続を確認ください。雨や雪などの影響で一時的に受信できない場合もあります。	E202	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線を確認してください。 受信強度を確認してください。 アンテナの設定が合っているか確かめてください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 	118~121 136~137 ・148 136~137 —

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	E203	<ul style="list-style-type: none"> 番組表などで放送時間を確かめてください。 受信強度を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 	— 136~137 ・148 —
○○○チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	<ul style="list-style-type: none"> 番組表などでチャンネルを確かめてください。 	—
アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。	****	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直してください。 BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。 	— 118~121・ 136~137
○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	<ul style="list-style-type: none"> 選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。 	—
契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	<ul style="list-style-type: none"> ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 	—
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	<ul style="list-style-type: none"> ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 	—
受け付け時間を過ぎていますので購入できません。	****	<ul style="list-style-type: none"> 番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。 	—
データが受信できません。	E400	<ul style="list-style-type: none"> 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。 	—
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	<ul style="list-style-type: none"> 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。 	—
この受信機では、データを表示できません。	E401	<ul style="list-style-type: none"> 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。 	—
データの表示に失敗しました。	E402	<ul style="list-style-type: none"> 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。 	—

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

受信設定
設置・接続・

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた	ページ
受信強度が 60 以下です。【B】	<ul style="list-style-type: none"> 受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。 	136 ~ 137
アンテナ信号が強すぎます。【C】	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。 	—
アンテナ信号が不足しています。【C】	<ul style="list-style-type: none"> ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。 	—
アンテナ信号が良くありません。【D】	<ul style="list-style-type: none"> 受信強度が 60 以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。 	—
受信できません。【E】	<ul style="list-style-type: none"> アンテナが正しく設置されているか確認してください。 アンテナ線を確認してください。 アンテナの設定が合っているか確かめてください。 	118 ~ 121 136 ~ 137

双方向通信に関する エラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
アクセスできませんでした。[C204]	C204	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
サーバー証明書 ^{※1} が不正のため、アクセスを中断します。[C208]	C208	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
サーバー証明書 ^{※1} に問題があり、アクセスを中断します。[C209]	C209	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	—
双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。	****	• 「ネットサービス制限設定」－「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。	109
まだルート証明書 ^{※2} を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	• アクセスしないことをお勧めします。	—
サーバー証明書 ^{※1} の信頼性が確認できません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	• アクセスしないことをお勧めします。	—
まだ新しいルート証明 ^{※2} を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	****	• アクセスしないことをお勧めします。	—

※1 サーバー証明書… 暗号化通信に使われる暗号鍵。Web サーバーに保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

※2 ルート証明書… 暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利に使いた

ファミリーンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

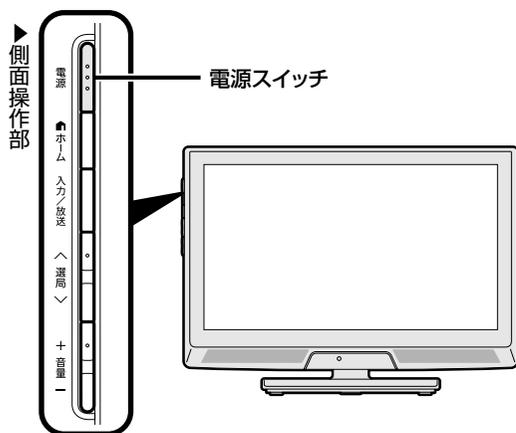
ファミリンク録画時に に関するエラーメッセージ

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S05	<ul style="list-style-type: none"> 録画ができない「コンテンツ（放送や番組）」、または録画ができない「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」です。「コンテンツ（放送や番組）」または「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」を確認してください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。 録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S06 S07	<ul style="list-style-type: none"> このネットワークは録画することができません。 ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 録画に失敗しました。 録画に失敗しました。 録画に失敗しました。	S09 S10 S11 S12	<ul style="list-style-type: none"> ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。 録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S13 S14	<ul style="list-style-type: none"> この「コンテンツ（放送や番組）」は録画することができません。 「コンテンツ（放送や番組）」を確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S16	<ul style="list-style-type: none"> 「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」を確認してください。
録画に失敗しました。 現在、再生中のため録画できません。	S17	<ul style="list-style-type: none"> 再生を停止した後、再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 別の録画を実行中のため、録画できません。	S18	<ul style="list-style-type: none"> 現在録画中のため、新たに録画できません。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S19	<ul style="list-style-type: none"> 「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」が書き込み禁止です。 「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」を確認してください。
録画に失敗しました。 放送を受信できないため、録画できません。	S20	<ul style="list-style-type: none"> 放送を受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S21	<ul style="list-style-type: none"> 「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」に録画できません。 「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」を確かめてください。
録画に失敗しました。 記録可能な容量がありません。	S22	<ul style="list-style-type: none"> 「記録メディア（HDD・BD・DVDなどの録画媒体）」の容量を確認してください。
録画に失敗しました。 視聴制限がかかっています。	S23	<ul style="list-style-type: none"> 視聴制限を解除して再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 レコーダーが録画できない状態になっています。	S31	<ul style="list-style-type: none"> 録画機器を確認してください。

こんなときは

本機の操作ができなくなったときは

- 強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。
- このときは、本体の電源スイッチを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。
- 電源を入れ直してもまだ操作できないときは、本体の電源スイッチを5秒以上押し続けてください。本機の電源がいったん切れますので、約1分待ってから電源スイッチを押して電源を入れたあと、再び操作をやりなおしてください。この操作をしてもチャンネル設定やメニュー、予約などの設定項目は保持されます。



- ◇おしらせ◇
- 再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

停電になったときは

停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目があります。

- テレビにおける設定内容（ホームメニュー内設定項目、音量など）は保持されます。
- 番組予約（視聴予約／録画予約）が、予約動作開始時刻を経過しているときは消去されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされないときは、ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定してください。（時計を合わせる（時刻設定）⇒54ページ）
- 停電前が下記の状態のものは解除されず。
 - 静止画
 - オフタイマー
 - 消音（消音ボタンによる）
 - 映像オフ

システム動作テスト

- 本機は、B-CASカードが正しく挿入できているかをテストできます。

◇おしらせ◇

システム動作テストに失敗したときは

- B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。



ビーキャス
B-CASカード
⇒116ページ



1

- ホームを押す
- 決定を押す
- 設定を選択する
- 決定を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (お知らせ)」-「システム動作テスト」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ホームメニューの画面例



2

- 決定を押す

「テスト実行」で決定する

バージョン番号 :
 システム状態 :
 B-CASカード :

- 表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。

3

- 決定を押す

結果を確認し、「テスト終了」で決定する

バージョン番号 :
 システム状態 :
 B-CASカード :

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

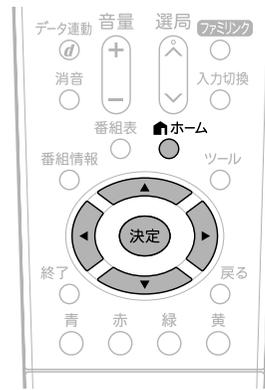
画面右上の「お知らせ」の内容やB-CASカードの番号を確認する

- 予約の失敗・変更が生じたときや、放送局から視聴者に向けてメッセージが発信されたときなどは、画面右上に「お知らせ」が表示されます。
- 「お知らせ」の内容のほかに、B-CASカードの番号なども確認できます。

項目	内容
受信機レポート	<ul style="list-style-type: none"> • 予約の失敗や変更に関するレポート(自動で電源オフになった理由など)やB-CASカードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
放送局メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> • 受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード(CSデジタル)	<ul style="list-style-type: none"> • 送られている、CS各ネットワークの掲示板(ボード情報)のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 • ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。 • 地上アナログ放送視聴中、録画予約実行中は選べません。
B-CASカード	<ul style="list-style-type: none"> • 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者の顧客センターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。 • カード識別…メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。 • カードID……カード固有の番号です。

◇おしらせ◇

- 未読の放送局メッセージがある場合は、画面右上のチャンネルサインに「お知らせ」と表示されます。未読の放送局メッセージをすべて表示すると、「お知らせ」の表示が消えます。
- 受信機レポートの表示中、左右カーソルボタンで「消す」を選んで決定ボタンを押すと、その受信機レポートが消去されます。



1



ホームメニューを表示して、「設定」-「☐(お知らせ)」を選ぶ

選びかたは、22～27ページをご覧ください。

▼ホームメニューの画面例



2



見たい項目を選ぶ



- 項目によっては、このあとネットワーク(放送の種類)を選ぶ手順になります。

3



見たい情報を選ぶ

(例)「ダウンロード成功のお知らせ」を見る

受信日時	
未読	2/26[月] ダウンロード成功のお知らせ
未読	2/26[月]

4



情報の内容を確認する

- ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などを選び、決定ボタンを押します。
- 画面に従って操作してください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・パソコンをつなぐ

双方向通信

受信設定
設置・接続

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

本機のソフトウェアを 更新する

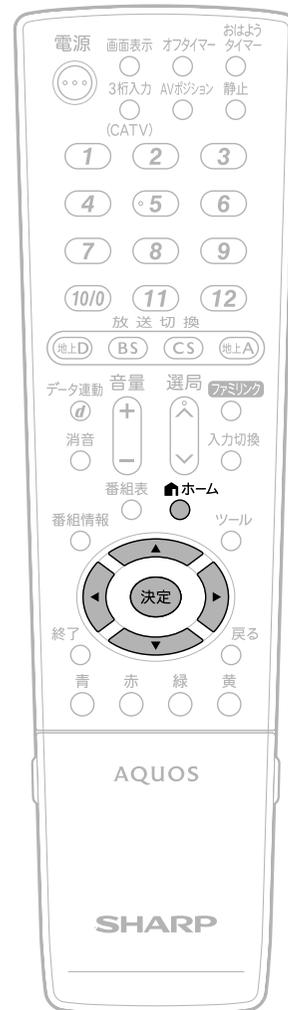
- ソフトウェアの更新とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善などを行うためのものです。
- 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法とお客様が必要に応じ、手動で行う方法があります。お買いあげ時は利便性を考えて「する」（自動）に設定されています。

ダウンロードの可能な環境について

- ダウンロードはBS デジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。ケーブルテレビのセットトップボックスを利用してデジタル放送を受信している場合など、デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。

ダウンロードについてのご注意

- ソフトウェアの受信（ダウンロード）には、数分程度の時間がかかります。その間は、リセットの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
- ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ったり、予約設定がなくなる場合があります。その場合は、設定をやり直してください。
- ダウンロードは、本機の電源が待機状態（POWER（電源）ランプが赤色点灯）のときに実行されます。リモコンの電源ボタンで、待機状態にしてください。
- 「電源スイッチ設定」（⇒ **34** ページ）を「モード2」に設定して電源スイッチを切った場合、また電源コードをコンセントから抜いている場合、ダウンロードは実行されません。



自動ダウンロードを「しない」に設定する

- 自動的にダウンロードを行いたくない場合は、「しない」に設定します。

1

- ホームを押し
- で選び
- 決定を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「各種設定」を選ぶ

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2

- で選び

「ダウンロード設定」を選ぶ



3

- で選び
- 決定を押す

「しない」を選ぶ



- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

手動でダウンロードを行う

- 自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。

1

- ホームを押し
- で選び
- 決定を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (お知らせ)」-「放送局メッセージ」を選ぶ

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



2

- で選び
- 決定を押す

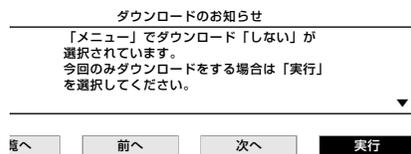
「ダウンロードのお知らせ」を選ぶ



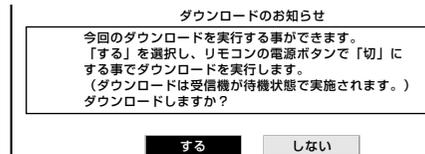
3

- で選び
- 決定を押す

①画面の表示内容を確認し、「実行」を選ぶ



②画面の表示内容を確認し、「する」を選ぶ



- ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「放送局メッセージ」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。(画面右上の「お知らせ」の内容やB-CASカードの番号を確認する⇒165 ページ)

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ/
パソコンをつなぐ

双方向通信

受信設定
設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

USB メモリーを使用してソフトウェアを更新する

- USB メモリーを使用してソフトウェアの更新ができます。
- ソフトウェアの更新をするときは、パソコンを使用して、あらかじめ更新用ソフトウェアをUSB メモリーに書き込んでおく必要があります。更新用ソフトウェアをパソコンから書き込むときは、USB メモリーが空の状態に書き込んでください。

ソフトウェアの更新情報について

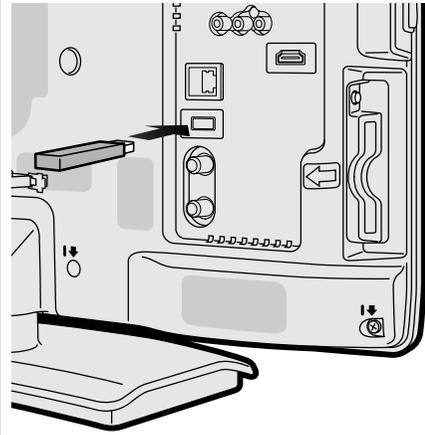
- ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープホームページ内のサポートステーションでご確認ください。

AQUOS サポートステーション
<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html>

- 更新用ソフトウェアが公開されているときは、パソコンにダウンロードした後、USB メモリーにコピーしてください。

- ◆ **重要** ◆
- ソフトウェアの更新中は、USB メモリーを取り外さないでください。
 - ソフトウェアの更新中は、電源プラグを抜かないでください。

1 本機の工場調整用端子に、更新用ソフトウェアを書き込んだUSBメモリーを取り付ける



2

- ホームを押す
- で選ぶ
- 決定を押す

ホームメニューを表示して、「設定」-「 (お知らせ)」-「ソフトウェアの更新」を選ぶ



3

暗証番号を設定しているときは暗証番号(⇒72ページ)を入力する

4

画面に従って操作する

5

「はい」で決定する

- ソフトウェアの更新に失敗した場合は、USB メモリーのデータを確認し、もう一度ソフトウェアの更新を行ってください。
- ソフトウェアの更新が終了すると画面が数秒間消え、ソフトウェアの更新完了メッセージが表示されます。

ソフトウェアの更新が正しくできないときは

- USB メモリーが正しく取り付けられていないときや、正しい更新データがUSB メモリーの中に見つからないときは、エラーメッセージが表示されます。
- 更新用ソフトウェアのデータが書き込まれている USB メモリーを取り付けてから、ソフトウェアの更新を行ってください。

6

アップデートが完了するまで待つ

7

USBメモリーを本機から取り外す

本機から個人情報を すべて消すには (本機を廃棄するときなど)

- 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した個人情報と操作情報が記録されています。本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。

◆ 重要 ◆

- お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定、暗証番号など）がすべて初期化されます。
- この操作は元に戻せません。必要のない場合は、操作を行わないでください。
データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

◇ お知らせ ◇

初期化すると

- 本体のリモコン番号は 1 になります。リモコン番号を変更してお使いになっていた場合は、リモコンのリモコン番号を「1」にしてください。



1

- ホームを押す
- で選ぶ
- 決定を押す

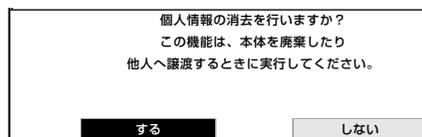
ホームメニューを表示して、「設定」-「 (視聴準備)」-「個人情報初期化」を選ぶ



2

- で選ぶ
- 決定を押す

「する」を選ぶ



3

- で選ぶ
- 決定を押す

「する」を選ぶ

- 表示が「初期化実行中」(点滅)に変わります。初期化には、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、かんたん初期設定画面が表示されます。電源を切るときは、「電源スイッチ設定」(⇒34ページ)を「モード2」に設定し、本体の電源スイッチを押してください。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

2 台の AQUOS を それぞれのリモコンで 操作するには

- 2 台の AQUOS を近くに設置している場合に、リモコンの操作で AQUOS が 2 台とも動作してしまうことがあります。このとき、リモコン番号の設定を変えると他の AQUOS の動作を防ぐことができます。



リモコン番号について

- リモコン番号には「1」「2」があります。リモコン側と本体側の番号を合わせてください。
- 2 台の AQUOS を近くに設置している場合は、本機のリモコン番号を他の AQUOS と異なる番号に設定してお使いください。例えば、他の AQUOS が「1」なら本機は「2」にします。
- 設定されている番号が本体とリモコンとで異なっていると、リモコンのボタンを続けて押したときに、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。
- 個人情報情報を初期化すると本体のリモコン番号は「1」に戻ります。

本体側とリモコン側の リモコン番号を設定する

◆ 重要 ◆

- 先にリモコン側の番号を変更すると、リモコンで本体側の設定が行えません。

本体側のリモコン番号を切り換える

1

ホームメニューを表示して、「設定」→「**リモ(視聴準備)**」→「各種設定」を選ぶ

- ホームを押す
- で選ぶ
- 決定を押す

選びかたは、22～27 ページをご覧ください。

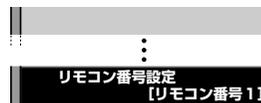
▼ ホームメニューの画面例



2

「リモコン番号設定」を選ぶ

- で選ぶ
- 決定を押す



3

「リモコン番号1」または「リモコン番号2」を選ぶ

- で選ぶ
- 決定を押す

本機のリモコン番号を切替えます。
本機：リモコン番号1



4

「する」を選ぶ

- で選ぶ
- 決定を押す

本機のリモコン番号を2に変更します。
リモコン番号を変更しますか？



本機のリモコン番号を変更した後は、リモコン側のリモコン番号も合わせてください。
(詳しい設定方法は、付属の「取扱説明書」をご覧ください。)

◆ おしらせ ◆

- 工場出荷時の設定は、本体側・リモコン側ともリモコン番号「1」です。

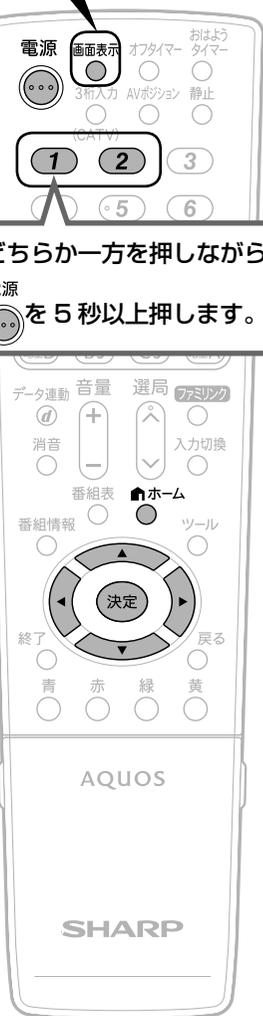
リモコン側のリモコン番号を切り換える

5

リモコンの「1」または「2」を押した状態で電源ボタンを5秒以上押す

- 前ページの手順3で選んだリモコン番号と同じ番号にしてください。

本体側のリモコン番号をリモコン側に合わせるときに使うボタン



リモコン側と本体側でリモコン番号が異なるときは

- 本体側の番号をリモコン側の番号に合わせます。

1

リモコン番号が異なるときに、5秒以上押し続ける

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されます。
- 画面表示 ● を 5秒以上押し続ける

2

メッセージを確認し、「する」を選ぶ



- リモコン番号切替メニューが表示され、番号切替ができます。
- 設定されているリモコン番号が本体側とリモコン側とで異なっている場合、リモコンのボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。

◇おしらせ◇

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されてから、約20秒以内に操作を行ってください。約20秒を経過すると、画面が消えます。
- 乾電池が消耗したり、乾電池を交換したときに、リモコン側のリモコン番号が「1」に戻ることがあります。

本体のボタンで、本体側のリモコン番号を設定するには

- 1 本体の入力／放送ボタンを5秒間押し続けて、リモコン番号切替メニューを表示する
- 2 本体の音量(+/-)ボタンで「リモコン番号1」または「リモコン番号2」を選択する
- 3 本体の入力／放送ボタンを押して決定する

おもな仕様について

品名		液晶カラーテレビ
形名		LC-20E90
液晶 パネル	表示サイズ	20V型(横44.4cm×縦24.9cm/対角50.9cm)
	駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリクス駆動方式
	画素数	1,366(水平)×768(垂直)画素
	使用光源	LED
アンテナ入力		VHF/UHF 75Ω不平衡型(地上デジタル入力共用)、BS-IF 75Ω不平衡型
スピーカー		10cm×3cm 2個
音声実用最大出力(JEITA)		10W (5W+5W)
使用電源		AC100V・50/60Hz
消費電力		43W (待機時:0.1W、クイック起動[する]時:15W)
年間消費電力量		<ul style="list-style-type: none"> 区分名:DK(FHD以外、液晶ノーマル、付加機能なし) 受信機型サイズ:20V 年間消費電力量:35kWh/年(標準時*)
接続端子		HDMI入力1系統1端子、D5映像入力1系統1端子、ビデオ入力1系統1端子、アンテナ入力地上デジタル/地上アナログ(VHF・UHF)端子、アンテナ入力BS・110度CS端子、ヘッドホン接続端子、LAN1系統1端子(10BASE-T/100BASE-TX)
受信チャンネル		地上アナログVHF1~12ch・UHF13~62ch、CATV13~63ch、BSデジタル001~999ch、110度CSデジタル000~999ch、地上デジタル(ワンセグを除く)011~528ch (CATVパススルー対応)
BS・110度 CSチャンネル 受信仕様	変調	時分割多重mPSK
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2 (MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	11.71GHz~12.75GHz
	IRD受信周波数帯域	1032MHz~2071MHz
地上デジタル チャンネル 受信仕様	変調	直交周波数分割多重(OFDM)
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2 (MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CASシステム
	受信周波数帯域	93MHz~767MHz
	CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯
外形寸法	ディスプレイ部のみ	幅51.0×奥行6.1×高さ33.9(cm)
	スタンド装着時	幅51.0×奥行17.8×高さ37.6(cm)

品名		液晶カラーテレビ
形名		LC-20E90
本体質量	ディスプレイ部のみ	約4.1kg
	スタンド装着時	約5.1kg
使用温度		0℃～40℃

- 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
 - 表示サイズの「××V型」は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
 - 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
 - JIS C 61000-3-2適合品
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
 - 年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
 - 年間消費電力量の区分名とは：「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示、及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。
- ※ 一般的にご家庭で使用する際のメーカー推奨の映像モード。（本機では、AVポジション「標準」の場合です）

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書(別添)

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※ 本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

■ 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店**、または**下記窓口**にお問い合わせください。

【お客様相談センター】



0120 - 001 - 251

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部を、製品の製造打切後、8年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

■ 「故障かな?と思ったら」「エラーメッセージが出たら」(⇒ 152 ~ 162 ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品 名 :液晶カラーテレビ
- 形 名 :LC-20E90
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご 住 所
(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お 名 前
- 電 話 番 号
- ご訪問希望日

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話 () —

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検



●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

〔熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。〕

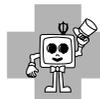
このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

▶
ご使用中 止

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

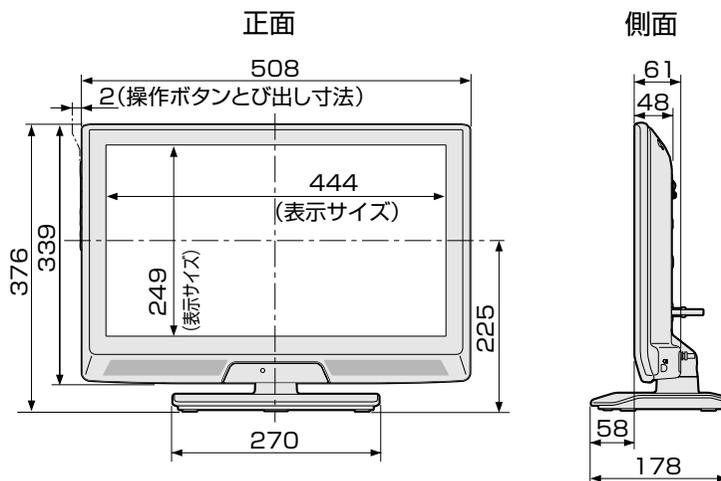
ちょっとした心づかいでテレビの安全



寸法図

LC-20E90

(単位：mm)



はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

本機で使用している特許など

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。

また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License (以下、GPL)、GNU Lesser General Public License (以下、LGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。

<http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html> (シャープ GPL 情報公開サイト)

なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞

本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

- linux kernel
- module-init-tools
- glibc
- zlib
- AGG(ver.2.3)
- dlmalloc
- util-linux
- coreutils
- jpeg
- libpng
- SQLite
- LVM2
- bash
- libncurses
- device-mapper
- xfsprogs
- parted

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務

本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

SSLLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)
All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).

4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント（複製禁止）が搭載されております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

用語の解説

1080p、720p、1080i、480p、480i

映像の種類	画質（放送の種類）
1080p	走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
720p	走査線 750 本（有効走査線 720 本）、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
1080i	走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、インターレース方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
480p	走査線 525 本（有効走査線 480 本）、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンに近い画質です。
480i	走査線 525 本（有効走査線 480 本）、インターレース方式。 地上アナログ放送（VHF/UHF）や BS アナログ放送と同等の画質です。

110度CSデジタル放送

BS デジタル放送の放送衛星（BS）と同じ東経 110 度に打ち上げられた通信衛星（CS）を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴するしくみになっています。一部、無料放送もあります。

16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の 4:3 映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

ADSL回線

ブロードバンド回線のひとつで、アナログ固定電話回線の音声通話に使用しない帯域を使った回線です。

AV

Audio Visual（または Audio Video）の略で、音響と映像に関する技術や製品の総称です。

テレビやレコーダー、オーディオプレイヤーなどを AV 機器と呼びます。

B-CASカード（ビーカスカード）

各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS / 110度CS / 地上デジタル放送視聴用 IC カードのことです。B-CAS カードを受信機に挿入すると、接続されたデジタル放送の視聴が可能となります。また、有料放送の視聴を希望される場合は、放送局への申し込みが必要です。詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

BSデジタル放送

2000 年 12 月から本格サービスが開始された衛星放送で、BS（アナログ）放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BS デジタル放送では、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

CATV（ケーブルテレビ）

ケーブル（有線）テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。本機は「パススルー方式」の CATV に対応しています。

CATV回線

ブロードバンド回線のひとつで、ケーブルテレビ網を使った回線です。

D端子

高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(CB/PB、CR/PR)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかに、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1～D5の規格があり(本機はD5に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

EPG(Electronic Program Guide)

デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。

本機では、電子番組表から番組を選んで選局や録画予約をすることができます。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)

ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるAVインターフェースです。

高精細な映像入力に対応しています。

IP(Internet Protocol)

インターネットでの通信に関する規約のことです。ネットワークに接続された機器はIPを利用して通信していて、機器ごとにIPアドレス(住所のようなもの)が割り振られています。

LAN

Local Area Network(ローカル・エリア・ネットワーク)の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。

MPEG(Moving Picture Experts Group)

デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式のひとつです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

WAN

Wide Area Network(ワイド・エリア・ネットワーク)の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。広域通信網とも呼ばれ、大きな規模で用いられています。

インターネットサービスプロバイダー

ご家庭のパソコンなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダーと呼ばれたり、ISPと表記されることもあります。

インターレース(飛び越し走査)

テレビやビデオの画像表示では、有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線を描きます(この1画面を1フィールドといいます)。次に偶数番めの有効走査線を描きます。これで、1枚の完全な画像(フレーム)を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

液晶パネル

液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

お知らせ

BS / 110度CS / 地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

スプリッター

ADSL回線でインターネットに接続する際に、インターネット用のデータ信号と電話用の音声信号を分離する機器です。

地上デジタル放送

2003年12月から東京・大阪・名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始されている放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログ放送が480本の有効走査線を表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

ハブ

LANやUSBなどのケーブルを分けたり、中継したりする機器です。

光回線

ブロードバンド回線のひとつで、光ファイバー網を使った回線です。

ADSL回線やCATV回線に比べてデータの転送スピードの速さが特長です。

ブロードバンド回線

一度に大量のデータをやりとりすることができインターネットに接続するための回線のことです。

光回線、CATV回線、ADSL回線などがあります。

プログレッシブ(順次走査)

飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

索引

- ・ 本体およびリモコンの「各部のなまえ」については、⇒ **16 ~ 19** ページをご覧ください。
- ・ 用語については、⇒ **178 ~ 180** ページをご覧ください。

英数字・記号

110度CSデジタル放送.....	115・135・137
110度CSデジタル放送のチャンネル一覧.....	27
3桁入力.....	30
AQUOSレコーダーに録画する.....	93~95
AVポジション.....	62
AVメモリー.....	62
B-CASカード.....	116・165
B-CASカード番号表示.....	165
BS・CSアンテナ電源.....	133・136~137
BSデジタル放送.....	31・115・136・178
BSデジタル放送のチャンネル一覧.....	27
CATV(ケーブルテレビ).....	30・118・141
DVI端子.....	129
D-コンポーネント変換ケーブル.....	122
D端子.....	122・125
D端子識別.....	60
HDMI.....	86・98・122~124・126~129
HDMIコンテンツタイプ連動.....	62
HDMI識別.....	60
IPアドレス.....	107~108
Language(言語).....	187
LAN設定.....	107
PC(AVポジション).....	62
POWER(電源)ランプ.....	16・21
TIMER(タイマー)ランプ.....	16
USBメモリー.....	168

あ行

アイコン一覧(番組表).....	40
明るさ.....	64~65
明るさセンサー(OPC).....	64~65
明るさセンサー受光部.....	65
明るさセンサー(OPC)設定.....	66
アクティブコントラスト.....	66
暗証番号設定.....	72
安心・省エネ.....	25
アンダースキャン.....	58
アンテナ設定.....	136
アンテナの接続.....	118~121
色あい.....	64~65

色温度(映像調整).....	66
色の濃さ.....	64~65
裏番組(ホームメニューの「チャンネル」).....	41
映画.....	62
映像.....	64~65
映像オフ.....	39
映像切替.....	50
映像調整.....	25・64
映像判別.....	60
枝番.....	30・142~143
オートボリューム.....	67~69
オートワイド.....	60~61
お知らせ.....	26・165
お知らせタイマー.....	53
お手入れのしかた.....	13
おはようタイマー.....	56~57
オフタイマー.....	76
おやすみタイマー.....	54~55
音声切替.....	50・52
音声調整.....	25・67
「温度」の文字点滅表示.....	154

か行

外部端子設定.....	26
各種設定.....	24
画質.....	64~65
画面位置.....	59
画面サイズ.....	58~59・104・105
画面表示設定.....	26
画面表示(チャンネルサイン).....	33・50・52
カラーマネージメント(色相・彩度・明度).....	66
かんたん初期設定.....	132~135
乾電池の入れかた.....	20
ガンマ設定.....	66
キーワード検索.....	47
機器のメディア切替.....	93
機能切替.....	26
クイック起動設定.....	35
黒レベル.....	64~65
ケーブルテレビ(CATV).....	30・118・141
ゲーム(AVポジション).....	62

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

ゲーム時間表示設定.....	103
検索設定.....	47
降雨対応放送.....	115
高音.....	67~68
声の聞きやすさ.....	67~69
個人情報初期化.....	169

さ行

サラウンド.....	67~68
時刻設定.....	54
時刻表示.....	32
システム動作テスト.....	164
視聴準備.....	24
視聴操作.....	33・59・105
視聴年齢制限設定.....	73
視聴予約.....	82~83
視聴履歴リセット.....	29
シネマ(画面サイズ).....	58・104
字幕(切換)／字幕表示.....	51
ジャンルアイコン設定.....	48
ジャンルおすすめ設定.....	29
ジャンル検索.....	43
受信強度.....	134・137
受信機レポート.....	165
受信チャンネル.....	146
受信微調整.....	146
仕様.....	172~173
消音.....	28
使用温度.....	15・173
照明オフ連動.....	75
垂直位置.....	59
水平位置.....	59
スキップ設定.....	143
スキップ(チャンネル).....	142~143・146・147
スクイーズ映像.....	60
スタートメニュー表示.....	91
スタンド.....	113
スマートズーム.....	58
寸法図.....	175
静止.....	38
設定.....	24
選局.....	28
選局効果.....	39
双方向通信.....	106
ソフトウェアキーボード.....	78
ソフトウェアの更新.....	166~168

た行

ダイナミック／ダイナミック固定.....	62
タイマー(TIMER)ランプ.....	16
タイマー機能.....	53~57・76
ダウンロード設定.....	167
ダウンロードのお知らせ.....	167
地域設定.....	138~139
地上デジタル放送.....	114・116・118
地上デジタル放送のチャンネル一覧.....	27
地デジ限定設定.....	74
地デジ難視対策衛星放送.....	115・135・143・150
チャイルドロック.....	73
チャンネル.....	27・29
チャンネルサイン(画面表示).....	33・50・52
チャンネル設定.....	36・140・142・144・146
チャンネル番号(3桁).....	27・30・37
チャンネル表示.....	146
ツール.....	22・27
通信設定.....	107・109
低音.....	67~68
データ放送.....	31・114
デジタルNR.....	66
デジタル登録.....	36
デジタル放送.....	114~119
テレビ／データ.....	28・31
テレビ放送設定.....	24
電源(POWER)ランプ.....	21・152
電源コードをつなぐ.....	130
電源スイッチ設定.....	34
電源の入／切.....	21
転倒防止.....	131
特徴検索.....	46
時計設定.....	32・54
時計タイプ.....	32
時計表示.....	32

な行

二重音声.....	50・52
日時検索.....	42
入力解像度(PC入力信号の解像度).....	104
入力切換.....	100~101
入力スキップ.....	102
入力選択.....	101
入力できる文字の一覧.....	79
入力表示.....	80・102
ノーマル.....	58・104

は行

ハイビジョン放送	180
バランス	67~68
番組詳細検索	46~47
番組情報	33・42
番組表	40
番組表取得	48
番組表設定	26
番組表(予約)	27
番組名表示	39
表示言語	51
表示順(番組表)	49
表示色	71
表示方式(字幕表示)	51
表示方式(番組表設定)	49
標準	62
ファミリンク	86
ファミリンク機器リスト	96
ファミリンク設定	87~89
ファミリンク対応レコーダー	86
ファミリンクパネル	90・98
ファミリンク予約機器選択	88
ファミリンク録画予約	94~95
フィルムモード	66
フォト	62
付属品	2
ブックマーク	114
プラットフォーム(運営会社)	115
フル	58・104
ブロードバンドルーター	106
プロ設定	64~66
ヘッドホン(設定)	70
放送局メッセージ	165・167
放送切換ボタン	28
ボード	115・165
ホームメニュー	22
ホームメニュー項目一覧	24~27
保証とアフターサービス	174

ま行

マルチ音声番組	50
見つかる検索	44~45
無信号オフ	77
無操作オフ	77
メディア(テレビ/データ)	28
文字サイズ	71
文字入力のしかた	78~81

戻る	22
「モニター温度」の文字点滅表示	154
モノクロ	66
モノラル	52

や行

有料放送の視聴契約	117
予約の確認・取り消し・変更	84~85
予約リスト	84

ら行

リモコン	18
リモコン番号	170
リンク操作	27
リンク予約	27
リンク予約(録画予約)	95
臨時放送(臨時編成サービス)	114
レコーダー電源入/切	89
連動起動設定	87
連動データ放送	31
録画機器選択	88

わ行

ワイド 16:9	58
ワイド 4:3	58
ワンタッチプレー(ファミリンク)	96
ワンタッチ録画(ファミリンク)	92

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリンク

ビデオ・オーディオ
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな?/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

English Guide

Part Names

- The number shown in each  is the page number where the part's function and/or use are explained in Japanese.

Front view

Remote sensor window **20** 

- When using the remote control, point its head toward this window.

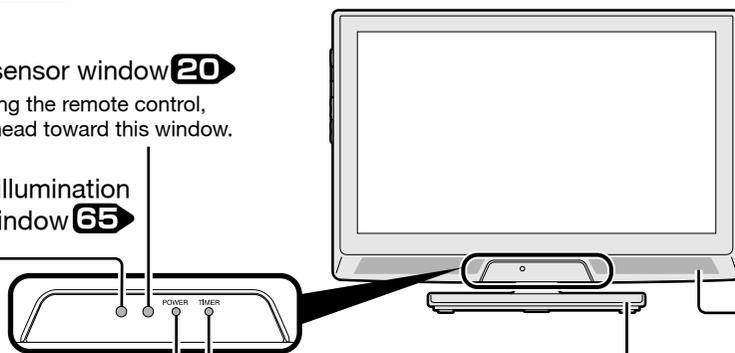
Ambient illumination sensor window **65** 

Power indicator **21** 

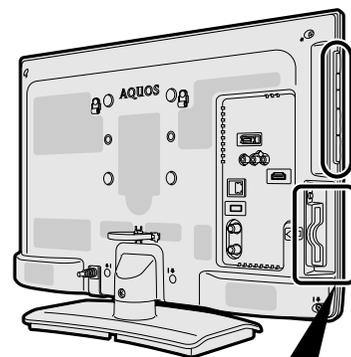
Timer program indicator **56•83•95** 

Speaker section

Stand **113** 



Left side view



Main power switch **21** 

Home Menu button **22** 

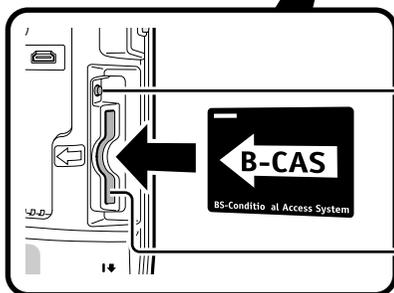
Input / TV select (Enter) button **100** 

Channel up (^) /down (v) buttons

Volume up (+) /down (-) buttons

Headphones jack

B-CAS card slot **116** 



- IC chip side of B-CAS card is turned to a front side of this product, and B-CAS card is inserted.

Back view

AV in 2 (D5)

123・125・127

LAN jack

(10BASE-T/100BASE-TX)

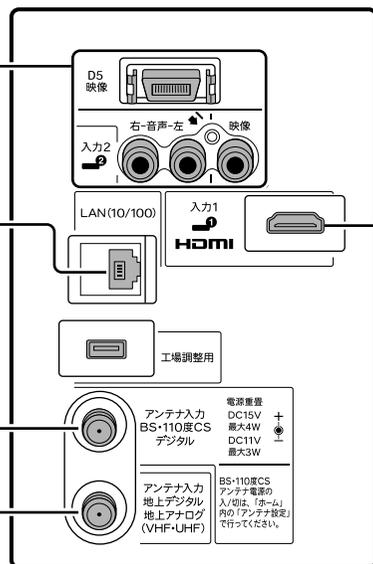
106

BS-CS 110 antenna
input terminal

118~121

VHF-UHF antenna
input terminal

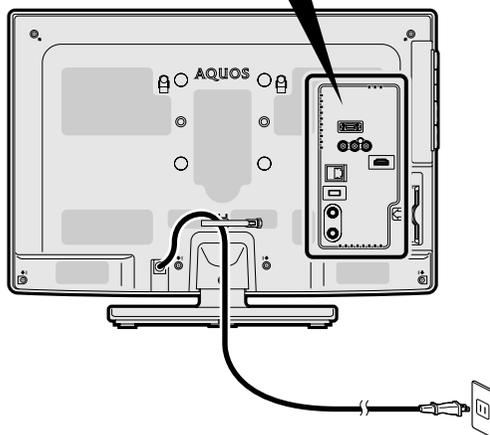
118~121



AV in 1 (HDMI)

**98・123・124・126・
127・128・129**

Connect a Blu-ray
Disc player, etc.



Remote Control Unit

See Page 28 for how to select a program.

Display 32~33·171

Press to display or turn off the channel call, etc.

Active/Standby 21

Press to engage the TV set in the active or standby mode.

Digital channel number input 30

Use to select a digital channel by entering the 3-digit channel number.

Channel select 28

- Press to select a channel.
- Use to input a number for various settings.

Linked data broadcast 31

Volume up (+)/down (-) 28

Press to adjust the volume.

Mute 28

Press to temporarily turn off the sound. Press again to return the sound volume to the previous level.

EPG 41·83~84·94

Press to display or turn off the Electronic Program Guide (EPG: 番組表) when receiving a digital broadcast. Select a future program in EPG to set a timer program.

Program info 33

Press to display detailed information on the current digital program.

Finish

Press to finish menu operation, etc.
* This button can be conveniently used when you are at a loss during menu or EPG operation, etc.

Screen mode 59·105

Press to select the desired screen mode.

Media select 28·31

Sleep timer 76

Wake up timer 56

Press to set wake up timer.

AV mode select 63

Freeze 38

Terrestrial digital/BS/CS/

Terrestrial analog 28

Select the CS digital channel for the first time. 135

Channel up (^)/down (v) 28·37

Press to select channels in the current network, media and CATV channels in the ascending or descending order.

* CATV channels are factory set to be skipped. 147

Input select 100

Display the "Home" Menu 22~23

Display the Tool Menu 22~23·27

Cursor (up, down, left, right) 22~23

Enter/Confirm 22~23

Return 22

Color 31·42~47·78

Use to operate EPGs and data program screens.

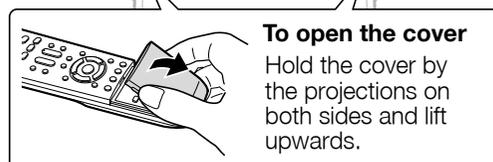
Picture select 50

Caption 51

Audio select 50·52

Familink

90~93·95~98
Press to operate "Familink" Recorders connected via HDMI cables.



Switching the Display Language to English ホームメニューなどの言語を英語にする

- Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.
ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。



◇おしらせ◇

誤ってホームメニューを英語にしてしまったときは

- ホームメニューから「Setup」 - 「 (View Setting)」 - 「言語 (Language)」を選んで決定し、「日本語」を選んで決定すると日本語になります。

1

Press
ホーム
and select with



Select “設定” (Setup) on the Home menu.

ホームメニューから「設定」を選ぶ



2

Select with



Select “ (視聴準備)” (View Setting).

「 (視聴準備)」を選ぶ



3

Select with
Press



Select “Language(言語)”.

「Language(言語)」を選ぶ



4

Select with
Press



Select “English”.

「English」を選ぶ

Enter.

決定する



- The menu screen is now displayed in English.
- 画面表示が英語になります。

5

Press
ホーム



Finish this operation.

終了する

はじめに
お読みください

テレビを見る/
便利な使いかた

ファミリーリンク

ビデオ・オーディオ・
パソコンをつなぐ

双方向通信

設置・接続・
受信設定

故障かな？/
エラーメッセージ

お役立ち情報
(仕様や索引)

English
Guide

MY家電登録のご案内

詳しくはホームページで→



人と家電と暮らしをつなぐ、シャープの会員サイト

SHARP i CLUB

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

SHARP i CLUBは、お客様がご愛用のシャープ製品について、便利な使い方や、製品のサポート・サービス、キャンペーンなど、一人ひとりに合ったサービスをご利用いただける会員様向けサイトです。

ぜひ、ご登録ください。

■ 廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■ よくあるご質問などは
パソコンから検索できます



パソコン



<http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ お問い合わせ

検索



使い方や修理のご相談など

【お客様相談センター】



0120 - 001 - 251

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626

FAX：043 - 297 - 2696

〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2

受付時間

●月曜～土曜：9:00～20:00

●日曜・祝日：9:00～17:00

(年末年始を除く)

- 電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
- 電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2011.7)

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部 〒329-2193 栃木県矢板市早川町174番地



Printed in Malaysia

TINS-F293WJZZ
11P07-MA-ND